

仙台市こども・若者アンケート

－調査結果報告書－

令和6年3月

仙台市

目次

I	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査内容	1
3	調査対象及び調査方法	1
4	調査結果の見方	2
II	調査結果の概要	3
1	こどもアンケート	3
(1)	ふだんの生活について	3
(2)	今のあなたのことについて	3
(3)	将来のあなたのことについて	4
(4)	地域活動や仙台市への考えについて	4
2	若者アンケート	5
(1)	日頃の生活や自分自身に対する考え等について	5
(2)	悩みごとや相談先について	5
(3)	自立や就労について	6
(4)	結婚や子育てについて	6
(5)	仙台市に住み続けることについて	6
III	調査結果の詳細（こどもアンケート）	7
1	あなた自身について	7
(1)	性別	7
(2)	学年・年齢	7
(3)	同居家族	8
2	ふだんの生活について	9
(1)	平日の日中主にしていること	9
(2)	放課後や休日に過ごす場所	11
(3)	居心地がいいと感じる居場所	13
(4)	あればいいと思う居場所	15
3	今のあなたのことについて	17
(1)	あなた自身についてどう思うか	17
(2)	毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか	23
(3)	悩みや困りごと	28
(4)	悩みや困りごとの相談相手	30
(5)	お世話をしている家族	32
(6)	家事や家族のお世話により、やりたいができていないこと	33
(7)	知っている仙台市の子どもの相談先	34
4	将来のあなたのことについて	36

(1) 将来の「ゆめ」や「目標」があるか	36
(2) 「ゆめ」や「目標」をかなえるために大人に一番してほしいこと	39
(3) 結婚についての考え	41
(4) 結婚に対するイメージ	46
(5) 将来子どもを持ちたいか	48
(6) 子育てに対するイメージ	53
5 地域活動や仙台市への考えについて	55
(1) 学校（部活含む）や習い事以外で参加したことがある活動	55
(2) 学校（部活含む）や習い事以外で参加したい活動	57
(3) 大人になっても仙台市に住みたい、戻ってきたいと思うか	59
(4) 仙台市の良いと思うところ	61
(5) 仙台市の力を入れてほしいところ	63
(6) 子どもの声を取り入れていく方法	65
6 自由意見	67
IV 調査結果の詳細（若者アンケート）	75
1 あなた自身について	75
(1) 性別	75
(2) 年齢	75
(3) 同居家族	76
(4) 主に家計を支えている人	76
2 日頃の生活や自分自身に対する考え等について	77
(1) 現在の生活の満足度	77
(2) 現在の生活について、満足しているもの、不満に感じているもの	78
(3) あなた自身についてどう思うか	79
(4) 居心地がよいと感じる居場所	81
(5) あれば良いと思う居場所	84
(6) ここ半年の普段の外出状況	87
(7) 会話やメール・SNS等のやりとりの頻度	88
(8) 孤独・孤立を感じる頻度	90
3 悩みごとや相談先について	93
(1) 悩みや困りごと	93
(2) 悩みや困りごとの相談相手	95
(3) 知っている仙台市の相談先	97
(4) 悩みや困りごとを相談したいと思う相談窓口	98
(5) 悩みや困りごとの相談方法	100
4 自立や就労について	101
(1) 現在の職業	101
(2) 働いていない理由	102
(3) 利用したい就労支援	103

5	結婚や子育てについて	104
	(1) 結婚に対する考え	104
	(2) 結婚（事実婚含む）しているか	105
	(3) 将来結婚したいか	106
	(4) 結婚した理由、結婚していない方の結婚の希望に関する理由	108
	(5) 子育てしたいか	112
	(6) 子育てしたい理由	113
	(7) 子育てしたくない理由	114
6	仙台市に住み続けることについて	115
	(1) 仙台市に住みたいと思うか	115
	(2) 仙台市に住み続けるために重要なこと	117
7	自由意見	120
V	資料編	127
	(1) こどもアンケート調査票	127
	(2) 若者アンケート調査票	149

I 調査概要

1 調査の目的

仙台市の子ども・若者・子育てにかかる次期計画を策定するにあたり、子ども・若者本人の現状や課題を把握し、成果指標設定の基礎資料を得ること、またこども基本法第11条の趣旨を踏まえ、子ども・若者のための施策に子ども・若者本人の意見を反映させることを目的として、本調査を実施した。

2 調査内容

子ども・若者の現状とニーズを把握するため、以下の内容についてアンケート調査を実施した。

こどもアンケート	若者アンケート
1. あなた自身について 2. ふだんの生活について 3. 今のあなたのことについて 4. 将来のあなたのことについて 5. 地域活動や仙台市への考えについて	1. あなた自身について 2. 日頃の生活や自分自身に対する考え等について 3. 悩みごとや相談先について 4. 自立や就労について 5. 結婚や子育てについて 6. 仙台市に住み続けることについて

3 調査対象及び調査方法

	こどもアンケート	若者アンケート
対象	仙台市に居住する子ども（10～17歳）	仙台市に居住する若者（18～39歳）
標本数	8,000人	6,000人
標本抽出	住民基本台帳（令和5年4月1日現在）より、10～17歳の方を、各区の当該年齢の人口割合に応じて無作為抽出	住民基本台帳（令和5年4月1日現在）より、18～39歳の方を、各区の当該年齢の人口割合に応じて無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収（WEB回答併用）	
調査期間	令和5年11月10日（金）～令和5年12月8日（金）	
回収結果	有効回収数：2,099件 （有効回収率：26.2%） ※10～14歳・15～17歳の区分で調査を実施しており、調査票内容が一部異なる場合がある	有効回収数：1,384件 （有効回収率：23.1%）

4 調査結果の見方

- ①グラフ・表中の「n (number of cases)」はアンケートの有効回収数を示している。
- ②割合はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100.0%にならない場合もある。
- ③複数回答の場合、回答の合計割合が100.0%を超える場合がある。
- ④設問文・選択肢の文章を、意味が変わらない程度に簡略化している場合がある。
- ⑤表内の網掛けは、選択肢に対するクロス集計軸ごとの最も高い割合及びコメントで言及している内容を示している。
- ⑥各設問において回答のなかった選択肢については、図表内で「-」と表記している場合がある。また、回答の構成比について、回答者が少なく小数点第2位を四捨五入した際に0.1%未満となる値は「0.0」と表記している場合がある。
- ⑦調査結果の概要及び調査結果の詳細において表記されている« »は、類似した複数の選択肢を合算した場合に使用している。

Ⅱ 調査結果の概要

1 こどもアンケート

(1) ふだんの生活について

- 平日の日中主にしていることについては、「学校に行っている」が 91.4%と高いが、6.0%が「家で過ごしている」、1.0%が「外出している（学校・仕事以外）」と回答している。（詳細は P.9。以下の文章に付した頁数も同様）
- 放課後や休日に過ごす場所については、「自分の家」(92.2%) が最も高く、次いで「塾や習い事の教室」(36.6%)、「部活動」(30.7%) となっている。（P.11）
- 居心地がいいと感じる居場所については、「自分の家（自分の部屋を除く）」が 68.8%と最も高く、次いで「自分の部屋」(63.8%) となっている。また、12.8%が「インターネット・SNS・オンラインゲーム上」と回答した。（P.13）
- あればいいと思う居場所については、「友だち、仲間とすごせる場所」(59.0%) が最も高く、次いで「一人で自由にすごせる場所」(57.1%)、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」(35.0%) となっている。（P.15）

(2) 今のあなたのことについて

- あなた自身についてどう思うかについては、「自分のことは好き」や「自分は必要とされていると感じる」等、自己有用感・自己肯定感にかかるすべての項目で「<そう思う>」が5割を超えている。（P.17）
- 毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるかについては、「<楽しいと感じることが多い>」が9割近くとなっている。（P.23）
- 悩みや困りごとの内容については、「勉強や仕事のこと」(54.1%) が最も高く、次いで「進路や就職のこと」(41.6%)、自分の将来のこと(33.5%)となっている。相談相手については、「親（保護者）」(70.1%) が最も高く、次いで「友だち」(59.0%) が高い。（P.28・P.30）
- お世話をしている家族については、「お世話はしていない」「無回答」を除いた 10.5%が、お世話をしている家族が 1 人以上いると回答しており、家事や家族のお世話により、やりたいができていないことについては、約2割が1つ以上出来ていないことがあると回答している。（P.32・P.33）
- 知っている仙台市の子どもの相談先については、「仙台市児童相談所」(39.7%) が最も高く、次いで「ヤングケアラー相談」(20.8%)、「教育相談室」(20.0%) となっている一方、「知っているものはない」は 38.9%となっている。（P.34）

(3) 将来のあなたのことについて

- 将来の「ゆめ」や「目標」があるかについては、「ゆめや目標がある」人は7割を超えており、中でも「ゆめや目標があり、そのために努力をしている」人（38.8%）は最も高い。（P. 36）
- 「ゆめ」や「目標」をかなえるために大人に一番してほしいことについては、「ゆめや目標実現のためのアドバイスがほしい」（24.0%）が最も高く、次いで「ゆめや目標を見つける手助けをしてほしい」（15.2%）、「大人の意見を押し付けしないで、自分の考え方を聞いてほしい」（14.6%）、「ゆめや目標にかかるお金の援助をしてほしい」（14.4%）となっている。（P. 39）
- 結婚についての考えでは、約5割が「結婚したい」と考えている一方、「今は考えていないが27.3%」、「わからない」が10.1%となっている。結婚に対するイメージについては、「好きな人や子どもと一緒にいられて幸せそう」（57.1%）が最も高く、次いで、「家事や子育てが大変そう」（38.5%）、「お金がかかりそう」（33.5%）となっている。（P. 41・P. 46）
- 将来子どもを持ちたいかについては、5割以上が「持ちたい」と考えており、子育てに対するイメージについては、「幸せそう」、「お金がかかりそう」、「楽しいことが増えそう」がいずれも4割を超えている。（P. 48・P. 53）

(4) 地域活動や仙台市への考えについて

- 学校（部活含む）や習い事以外で参加したことがある活動については、「地域の子ども会活動」（38.3%）が最も高く、次いで「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」（33.7%）、「町の掃除をしたり木を植えたりするなど、地域のボランティア活動」（25.4%）となっている。一方で約2割が「参加したことがない」と回答している。（P. 55）
- 学校（部活含む）や習い事以外で参加したい活動については、「ゲームやアニメなどの文化に親しむ活動」（30.0%）が最も高く、次いで「友だちや仲間と交流する活動」（25.9%）、「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」（24.8%）となっている。（P. 57）
- 大人になっても仙台市に住みたい、他の地域に移り住んだとしても戻ってきたいと思うかについては、「そう思う」が7割以上となっている。（P. 59）
- 仙台市の良いと思うところについては、「自然が豊かなこと」（47.9%）が最も高く、次いで「買い物する場所がたくさんあること」（34.1%）、「バスや電車など交通が便利なこと」（32.9%）となっている。（P. 61）
- 仙台市の力を入れてほしいところについては、「遊べる場所がたくさんあること」（36.0%）、「生活にかかる費用が安いこと」（35.4%）が高くなっており、次いで「教育や文化、スポーツ施設がたくさんあること」（20.5%）、「バスや電車など交通が便利なこと」（18.7%）、「治安が良いこと」（18.1%）となっている。（P. 63）
- 子どもの声を取り入れていく方法については、「スマホやタブレットから回答するWEBアンケート」（55.6%）最も高く、次いで「いつでも仙台市・市長に要望を伝えられる意見箱（WEB）の設置」（25.6%）となっている。（P. 65）

2 若者アンケート

(1) 日頃の生活や自分自身に対する考え等について

- 現在の生活の満足度については、「まあ満足している」が50.2%と最も高く、次いで「あまり満足していない」(23.2%)、「満足している」(19.4%)となっている。(詳細はP.77。以下の文章に付した頁数も同様)
- 現在の生活において満足度が高いものについては、「家庭・家族」が66.0%と最も高く、次いで「趣味・余暇」(41.7%)、「仕事」(36.0%)となっている。一方、不満に感じているものについては、「家計・金銭」が83.0%と最も高く、次いで「仕事」(58.3%)となっている。(P.78)
- あなた自身についてどう思うかについては、すべての項目で「あてはまる」が5割を超えている。(P.79)
- 居心地がいいと感じる居場所については、「自分の家(自分の部屋を除く)」が72.8%と最も高く、次いで「自分の部屋」(47.4%)となっている。(P.81)
- あれば良いと思う居場所については、「一人で自由に過ごせる場所」が58.6%と最も高く、次いで「友人や仲間と過ごせる場所」(36.5%)、「学校や職場とは違う友人と出会える場所」(26.5%)となっている。(P.84)
- 普段の外出状況については、「仕事や学校、遊び等で外出している」が85.4%となっている。(P.87)
- 会話やメール・SNS等のやりとりの頻度については、「よくしている」は「家族」が78.8%と最も高く、次いで「学校や職場の人」(48.9%)となっている。(P.88)
- 孤独・孤立を感じる頻度については、すべての項目で「感じない」が5割以上となっている。(P.90)

(2) 悩みごとや相談先について

- 悩みや困りごとの内容については、「家計・金銭」が60.4%と最も高く、次いで「自分の将来」(52.0%)、「仕事」(51.4%)となっており、相談相手については、「家族」が71.0%と最も高く、次いで「友人」(46.2%)、「職場の上司・同僚」(25.2%)となっている。(P.93・P.95)
- 知っている仙台市の相談先については、「知っているものはない」が54.1%となっている。(P.97)
- 悩みや困りごとを相談したいと思う相談窓口については、「親身になって聴いてくれる」が54.3%と最も高く、次いで「医師や心理カウンセラー等の資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる」(42.4%)、「匿名で相談できる」(34.8%)となっており、相談方法については「対面」の希望が71.1%と最も高く、次いで「SNS」(31.6%)、「メール」(31.4%)、「電話」(29.8%)となっている。(P.98・P.100)

(3) 自立や就労について

- 現在の職業については、「正規の社員・職員・従業員」が58.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」(11.6%)、「学生・生徒(予備校生等を含む)」(8.4%)となっている。(P.101)
- 働いていない理由については、「人間関係・社会との関わりに不安がある」「自分に合う仕事が見つからない」がともに30.2%と最も高くなっている。(P.102)
- 利用したい就労支援については、「求人情報の紹介」が39.6%と最も高く、次いで「就職に関する悩みや不安の相談」(35.8%)となっている。(P.103)

(4) 結婚や子育てについて

- 結婚に対する考えについては、すべての項目で「<そう思う>」が5割以上となっている。(P.104)
- 結婚しているかについては、「結婚している」が53.6%、「結婚していない」が45.9%となっており、結婚していない方の「結婚したい」は65.5%となっている。(P.105・P.106)
- 「結婚している」を選んだ方の結婚した理由については、「好きな人と一緒にいたいから」が59.6%と最も高く、次いで「子どもが欲しいから」(48.2%)、「自分の家庭が欲しいから」(46.0%)となっている。(P.108)
- 「結婚したくない」を選んだ方の理由については、「自分の時間が減るから」が44.1%と最も高く、次いで「必要性を感じないから」(41.2%)、「肉体的・心理的な負担が大きいから」(30.4%)となっている。(P.108)
- 子育てしたいと思うかについては、「思う」が44.9%、「すでに育てている」が30.2%、「思わない」が11.6%となっている。(P.112)
- 子育てしたい理由については、「自分の子どもを持ちたいから」が51.0%と最も高く、次いで「子どもが好きだから」(43.2%)となっている。(P.113)
- 子育てしたくない理由については、「金銭的な負担が大きいと思うから」が62.1%と最も高く、次いで「肉体的・心理的な負担が大きいと思うから」(49.7%)、「妊娠・出産・子育てに不安があるから」(44.1%)となっている。(P.114)

(5) 仙台市に住み続けることについて

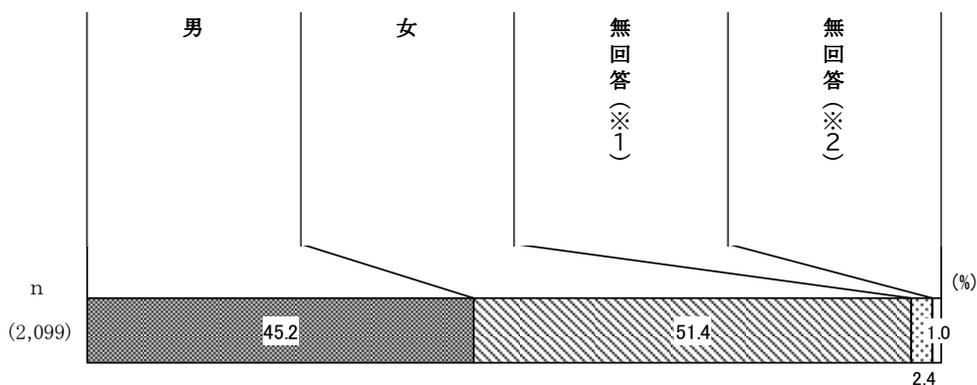
- 仙台市に住みたいと思うかについては、「<そう思う>」が8割以上を占めている。(P.115)
- 仙台市に住み続けるために1番目に重要なことについては、「子育ての環境が整っていること」が34.6%と最も高く、次いで「就職先の選択肢が豊富であること」が17.2%となっている。(P.117)

Ⅲ 調査結果の詳細（こどもアンケート）

1 あなた自身について

（1）性別

問1 あなたの性別を教えてください。

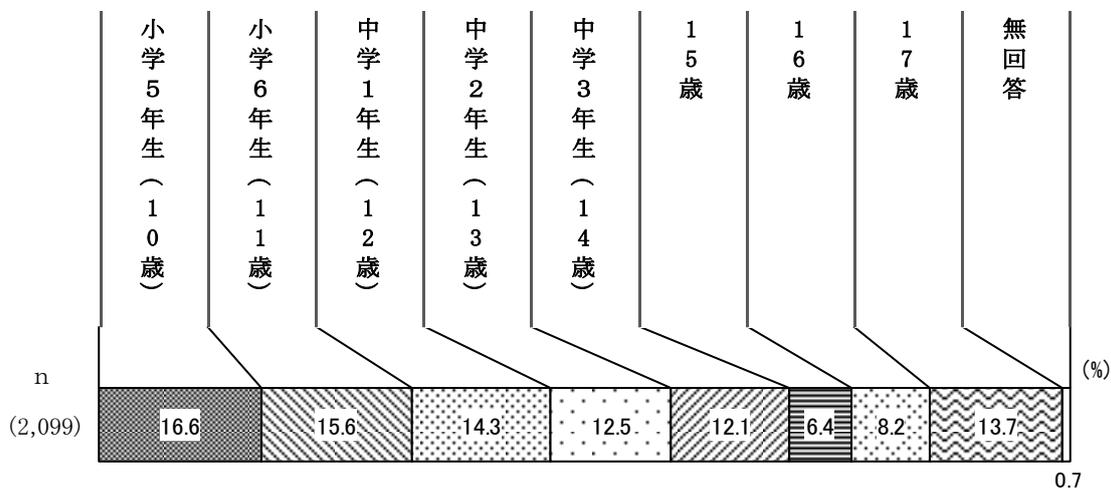


※1：調査票内の選択肢「無回答」を回答した割合

※2：選択肢「男性」、「女性」、「無回答」のいずれも回答しなかった割合

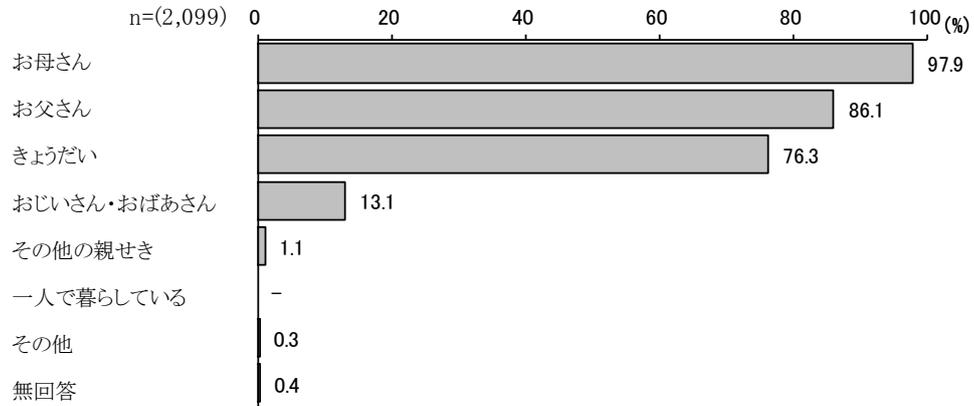
（2）学年・年齢

問2 あなたは何年生、または何歳ですか。（年齢は令和5年4月1日時点のものを選んでください。）



（3）同居家族

問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。あてはまる人すべてを選んでください（○はいくつでも）。※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「その他」をお選びください。

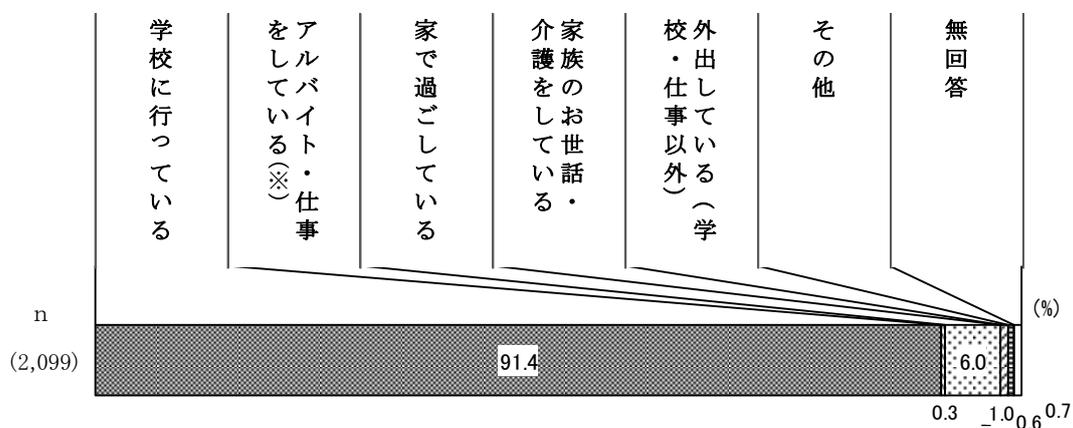


2 ふだんの生活について

(1) 平日の日中主にしていること

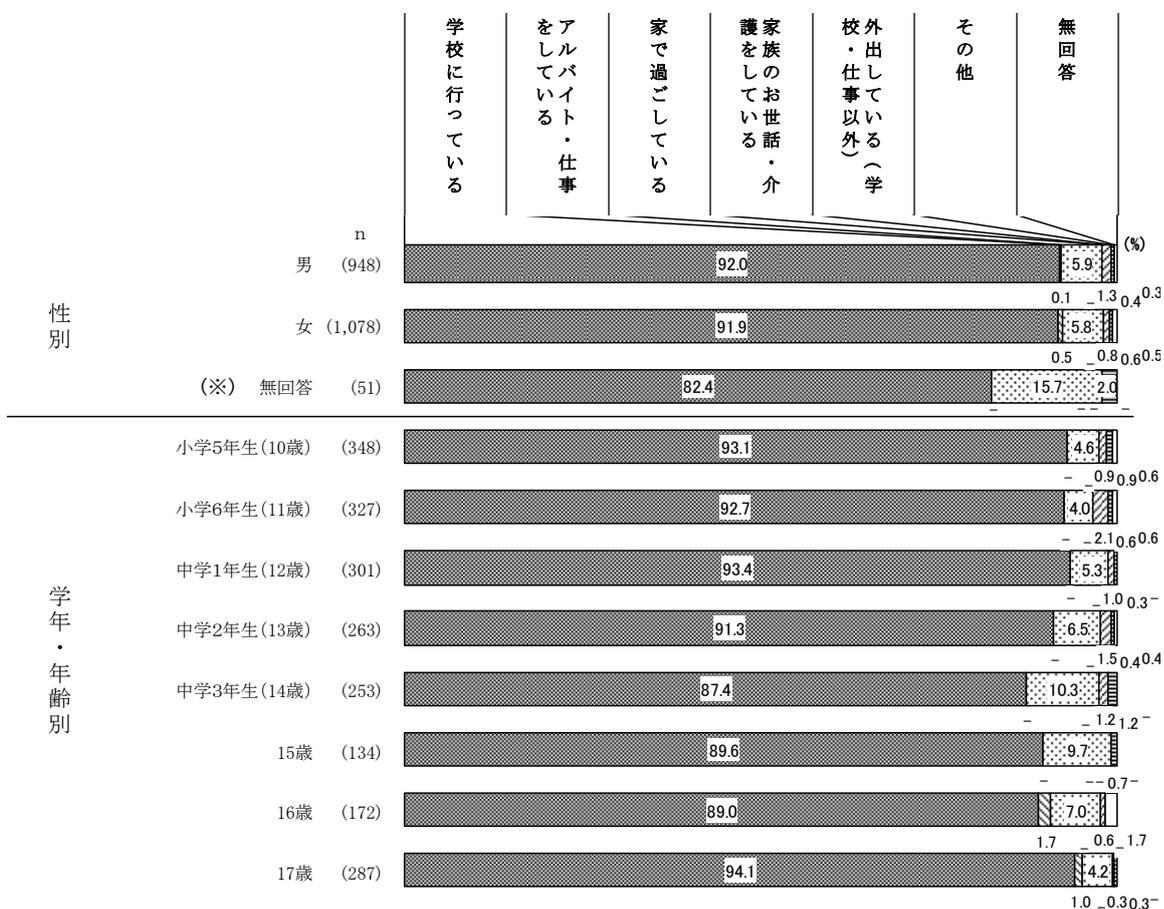
▶平日の日中主にしていることについては、「学校に行っている」が91.4%と高いが、6.0%が「家で過ごしている」、1.0%が「外出している（学校・仕事以外）」と回答している。

問4 あなたは平日（休みの日以外）の日中、主に何をしていますか。もっとも当てはまるものを1つ選んでください。



※「アルバイト・仕事をしている」の選択肢は15～17歳向けの調査票のみで設定

【性別・年齢別／平日の日中主にしていること】

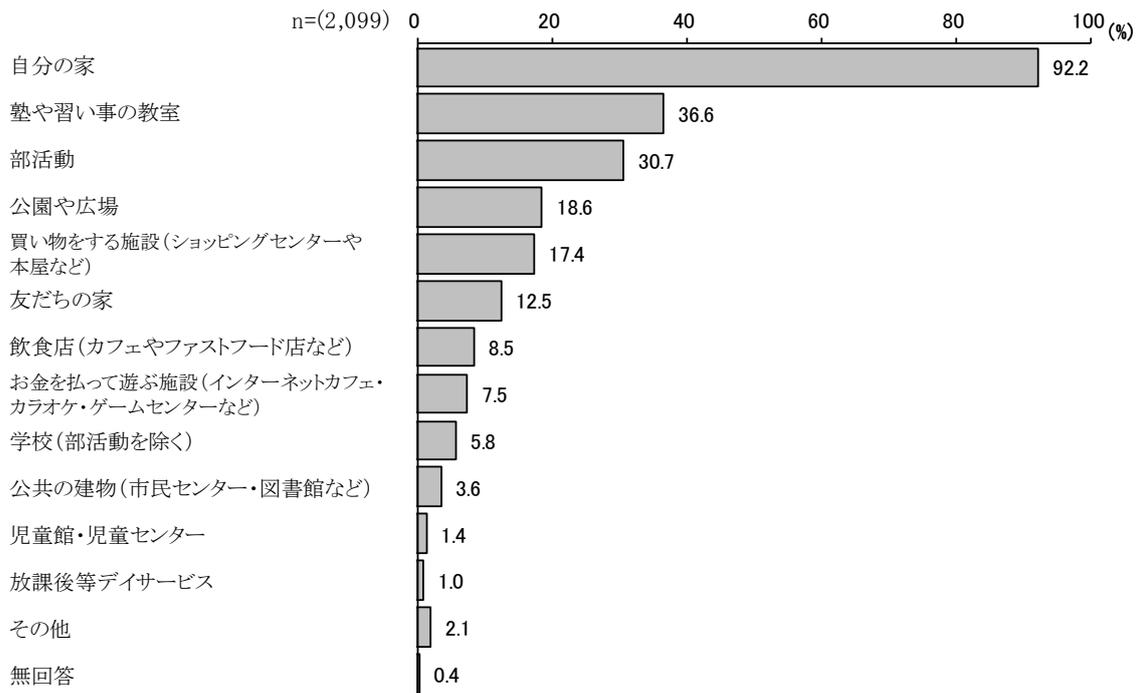


※「無回答」は〈問1：性別〉において調査票内であらかじめ選択肢として設けているため表記しているものであり、学年・年齢別では「無回答」の選択肢を設定していないため表記をしていない。以降の性別・年齢別のグラフにおいても同様である。

(2) 放課後や休日に過ごす場所

▶放課後や休日に過ごす場所については、「自分の家」が92.2%と最も高く、次いで「塾や習い事の教室」(36.6%)、「部活動」(30.7%)となっている。

問5 あなたは学校やアルバイトが終わった後や休日は、どのような場所で過ごすことが多いですか。(〇はいくつでも)



【性別・年齢別／放課後や休日に過ごす場所】

- ▶性別で見ると、男性で「公園や広場」が24.1%と、他の性別より高くなっている。
- ▶学年・年齢別にみると、「塾や習い事の教室」は15～17歳で2割前後となり、小学5年生（10歳）～中学3年生（14歳）に比べ下降している。
- ▶小学5年生（10歳）、6年生（11歳）では「公園や広場」、「友だちの家」、中学1年生（12歳）、2年生（13歳）では「部活動」、15～17歳では「飲食店」や「お金を払って遊ぶ施設」が他の学年・年齢に比べ高い。

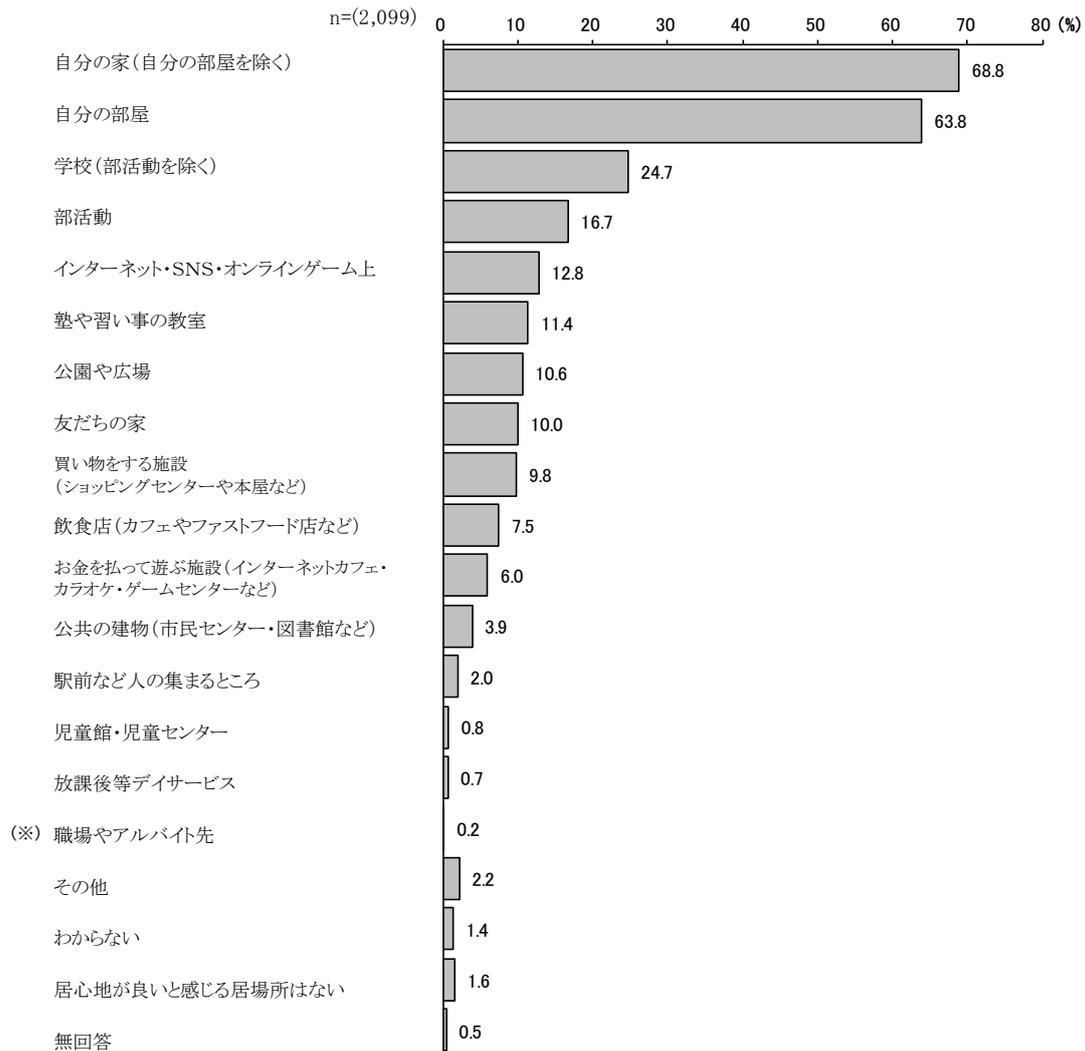
(上段:件 下段:%)

		調査数	自分の家	塾や習い事の教室	部活動	公園や広場	買い物をする施設（ショッピングセンターや本屋など）	友だちの家	飲食店（カフェやファストフード店など）	お金を払って遊ぶ施設（ハイオケなど）	学校（部活動を除く）	公共の建物（市民センター・図書館など）	児童館・児童センター	放課後等デイサービス	その他	無回答
性別	男	948	868	344	299	228	128	140	64	77	46	28	16	10	31	-
		100.0	91.6	36.3	31.5	24.1	13.5	14.8	6.8	8.1	4.9	3.0	1.7	1.1	3.3	-
	女	1,078	1,005	401	327	149	224	117	110	75	73	45	13	11	14	1
	100.0	93.2	37.2	30.3	13.8	20.8	10.9	10.2	7.0	6.8	4.2	1.2	1.0	1.3	0.1	-
	無回答	51	50	17	17	6	11	2	4	5	3	2	-	-	-	-
		100.0	98.0	33.3	33.3	11.8	21.6	3.9	7.8	9.8	5.9	3.9	-	-	-	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348	326	155	12	137	58	82	20	23	15	13	19	4	6	-
		100.0	93.7	44.5	3.4	39.4	16.7	23.6	5.7	6.6	4.3	3.7	5.5	1.1	1.7	-
	小学6年生(11歳)	327	309	138	9	126	56	73	15	13	10	12	8	7	7	-
		100.0	94.5	42.2	2.8	38.5	17.1	22.3	4.6	4.0	3.1	3.7	2.4	2.1	2.1	-
	中学1年生(12歳)	301	282	103	216	54	42	33	17	16	7	8	2	3	11	-
		100.0	93.7	34.2	71.8	17.9	14.0	11.0	5.6	5.3	2.3	2.7	0.7	1.0	3.7	-
	中学2年生(13歳)	263	246	112	185	34	46	30	17	15	9	7	-	2	5	-
		100.0	93.5	42.6	70.3	12.9	17.5	11.4	6.5	5.7	3.4	2.7	-	0.8	1.9	-
中学3年生(14歳)	253	238	136	15	16	34	18	22	15	3	16	-	1	6	1	
	100.0	94.1	53.8	5.9	6.3	13.4	7.1	8.7	5.9	1.2	6.3	-	0.4	2.4	0.4	
15歳	134	119	27	49	8	33	6	22	16	11	8	-	1	2	-	
	100.0	88.8	20.1	36.6	6.0	24.6	4.5	16.4	11.9	8.2	6.0	-	0.7	1.5	-	
16歳	172	157	29	77	5	34	6	19	18	23	6	-	1	-	-	
	100.0	91.3	16.9	44.8	2.9	19.8	3.5	11.0	10.5	13.4	3.5	-	0.6	-	-	
17歳	287	252	66	79	9	61	14	45	41	42	6	1	2	8	-	
	100.0	87.8	23.0	27.5	3.1	21.3	4.9	15.7	14.3	14.6	2.1	0.3	0.7	2.8	-	

(3) 居心地がいいと感じる居場所

▶居心地がいいと感じる居場所については、「自分の家（自分の部屋を除く）」が68.8%と最も高く、次いで「自分の部屋」（63.8%）となっている。また、12.8%が「インターネット・SNS・オンラインゲーム上」と回答した。

問6 あなたが今、居心地がいいと感じる“居場所”はどこですか。（〇はいくつでも）



※「職場やアルバイト先」の選択肢は15～17歳向けの調査票のみで設定

【性別・年齢別／居心地がいいと感じる居場所】

- ▶性別で見ると、男性と女性は「自分の家（自分の部屋を除く）」が最も高いが、無回答では「自分の部屋」が58.8%と最も高くなっている。
- ▶学年・年齢別にみると、小学5年生（10歳）～中学2年生（13歳）では「自分の家（自分の部屋を除く）」が、中学3年生（14歳）～17歳では「自分の部屋」が最も高い。
- ▶中学1年生（12歳）、中学2年生（13歳）、15歳、16歳で、「部活動」が他の学年・年齢に比べて高くなっている。
- ▶「公園や広場」は学年・年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。

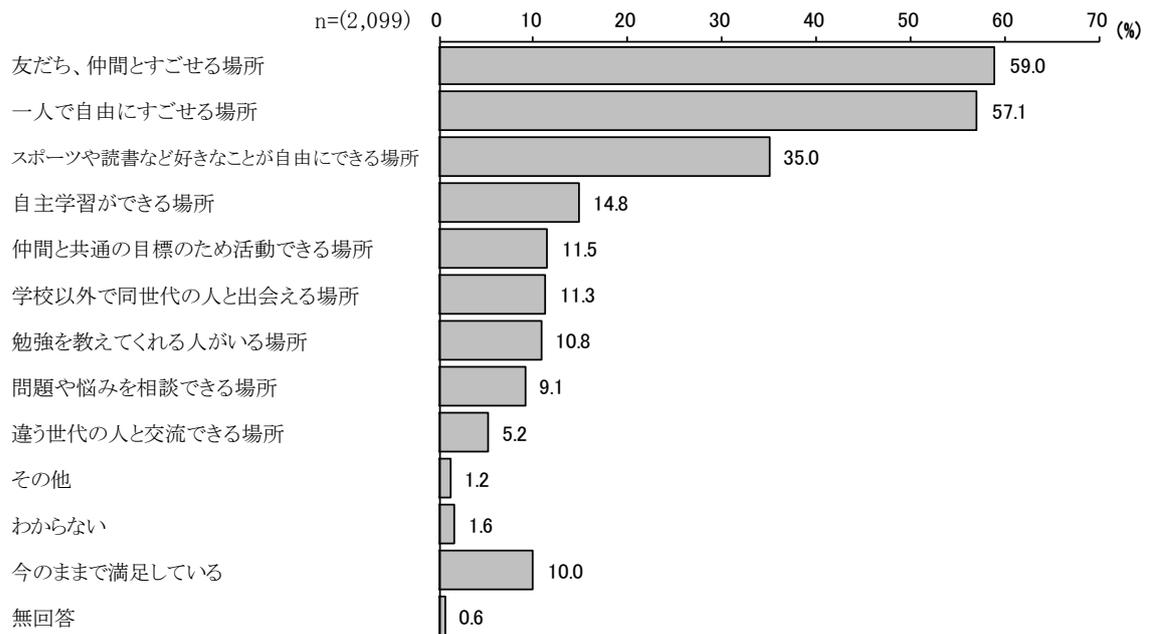
(上段:件 下段:%)

		調査数	自分の家 (自分の部屋を除く)	自分の部屋	学校 (部活動を除く)	部活動	オンラインゲーム・SNS・ インターネット	塾や習い事の教室	公園や広場	友だちの家	買い物をする施設(ショッピングセンターや本屋など)	飲食店(カフェやファーストフード店など)	お金を払って遊ぶ施設(インターネットカフェ・カラオケなど)	公共の建物(市民センター・図書館など)	駅前など人の集まるところ	児童館・児童センター	放課後等デイサービス	職場やアルバイト先	その他	わからない	居心地が良いと感じる居場所はない	無回答
性別	男	948 100.0	653 68.9	603 63.6	246 25.9	173 18.2	120 12.7	95 10.0	128 13.5	105 11.1	73 7.7	63 6.6	62 6.5	36 3.8	15 1.6	7 0.7	7 0.7	2 0.2	25 2.6	12 1.3	11 1.2	2 0.2
	女	1,078 100.0	761 70.6	696 64.6	260 24.1	168 15.6	128 11.9	136 12.6	87 8.1	97 9.0	124 11.5	90 8.3	59 5.5	42 3.9	24 2.2	9 0.8	8 0.7	2 0.2	19 1.8	13 1.2	20 1.9	1 0.1
	無回答	51 100.0	18 35.3	30 58.8	9 17.6	9 17.6	16 31.4	5 9.8	5 9.8	6 11.8	6 11.8	4 7.8	2 3.9	2 3.9	2 3.9	-	-	-	1 2.0	5 9.8	3 5.9	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	277 79.6	171 49.1	85 24.4	8 2.3	31 8.9	45 12.9	81 23.3	48 13.8	39 11.2	23 6.6	17 4.9	26 7.5	5 1.4	10 2.9	3 0.9	-	13 3.7	8 2.3	2 0.6	-
	小学6年生(11歳)	327 100.0	253 77.4	178 54.4	93 28.4	6 1.8	40 12.2	39 11.9	52 15.9	54 16.5	26 8.0	18 5.5	10 3.1	19 5.8	5 1.5	3 0.9	5 1.5	-	9 2.8	3 0.9	4 1.2	-
	中学1年生(12歳)	301 100.0	228 75.7	190 63.1	80 26.6	120 39.9	39 13.0	30 10.0	30 10.0	28 9.3	31 10.3	15 5.0	15 5.6	17 3.0	9 1.3	4 0.7	2 0.7	-	5 1.7	6 1.7	5 1.7	-
	中学2年生(13歳)	263 100.0	177 67.3	175 66.5	62 23.6	75 28.5	28 10.6	35 13.3	13 4.9	28 10.6	23 8.7	19 7.2	13 4.9	6 2.3	5 1.9	-	1 0.4	1 0.4	-	5 1.9	4 1.5	1 0.4
	中学3年生(14歳)	253 100.0	151 59.7	183 72.3	58 22.9	17 6.7	42 16.6	57 22.5	19 7.5	23 9.1	23 9.1	21 8.3	20 7.9	10 4.0	7 2.8	-	2 0.8	-	7 2.8	6 2.4	5 2.0	1 0.4
	15歳	134 100.0	75 56.0	102 76.1	26 19.4	34 25.4	26 19.4	8 6.0	7 5.2	7 5.2	15 11.2	14 10.4	10 7.5	5 3.7	6 4.5	1 0.7	1 0.7	-	2 1.5	-	5 3.7	-
	16歳	172 100.0	101 58.7	121 70.3	50 29.1	47 27.3	19 11.0	9 5.2	9 5.2	6 3.5	17 9.9	12 7.0	12 7.0	3 1.7	2 1.2	-	1 0.6	-	3 1.7	-	4 2.3	1 0.6
	17歳	287 100.0	177 61.7	216 75.3	62 21.6	42 14.6	43 15.0	16 5.6	11 3.8	15 5.2	29 10.1	36 12.5	27 9.4	3 1.0	7 2.4	-	2 0.7	4 1.4	2 0.7	2 0.7	5 1.7	-

(4) あればいいと思う居場所

▶あればいいと思う居場所については、「友だち、仲間とすごせる場所」が 59.0%と最も高く、次いで「一人で自由にすごせる場所」(57.1%)、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」(35.0%)となっている。

問7 あなたは、どのような“居場所”があればいいと思いますか。(〇は3つまで)



【性別・年齢別／あればいいと思う居場所】

- ▶性別で見ると、男性は「友だち、仲間とすごせる場所」（64.5%）が最も高く、女性と無回答では「一人で自由にすごせる場所」（女性 58.0%、無回答 64.7%）が最も高い。
- ▶学年・年齢別にみると、小学5年生（10歳）～中学1年生（12歳）は「友だち、仲間と過ごす場所」が最も高いが、中学2年生（13歳）～17歳では「一人で自由にすごせる場所」が最も高い。
- ▶中学3年生（14歳）と17歳では「自主学習ができる場所」、また中学3年生（14歳）は「勉強を教えてくれる人がいる場所」が、他の学年・年齢に比べて高い。

(上段:件 下段:%)

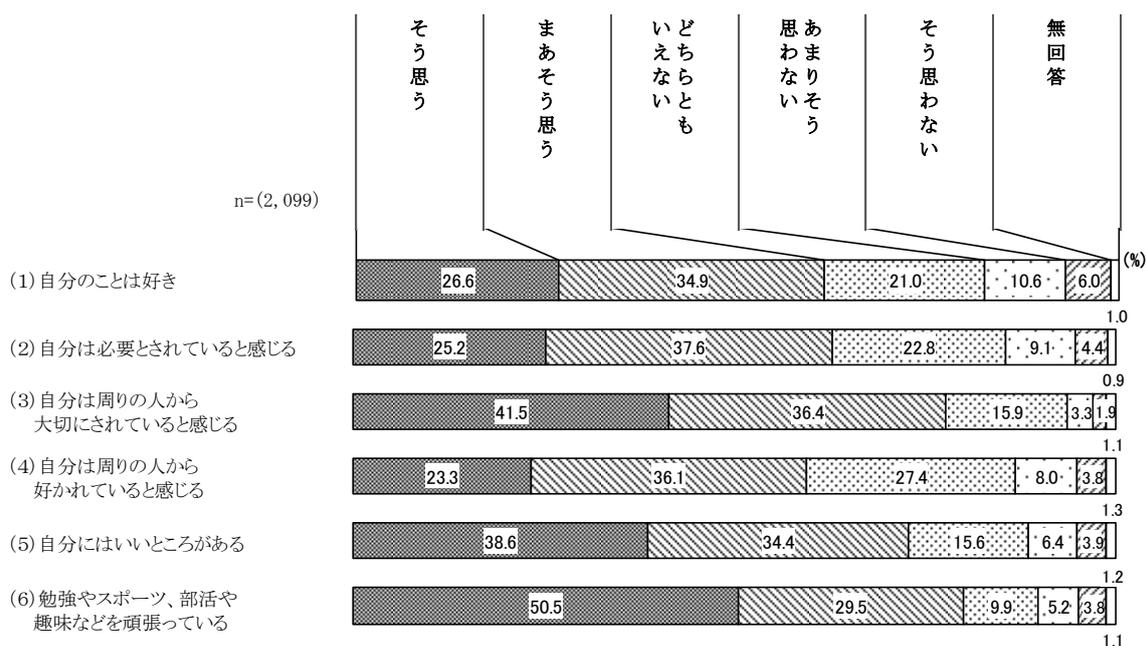
		調査数	友だち、仲間とすごせる場所	一人で自由にすごせる場所	スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所	自主学習ができる場所	仲間と共通の目標のため活動できる場所	学校以外で同世代の人と出会う場所	勉強を教えてくれる人がいる場所	問題や悩みを相談できる場所	違う世代の人と交流できる場所	その他	わからない	今のままで満足している	無回答
性別	男	948 100.0	611 64.5	529 55.8	366 38.6	104 11.0	117 12.3	119 12.6	85 9.0	63 6.6	45 4.7	9 0.9	13 1.4	96 10.1	4 0.4
	女	1,078 100.0	602 55.8	625 58.0	343 31.8	201 18.6	201 10.9	111 10.3	134 12.4	121 11.2	59 5.5	14 1.3	14 1.3	110 10.2	2 0.2
	無回答	51 100.0	17 33.3	33 64.7	19 37.3	4 7.8	7 13.7	4 7.8	6 11.8	8 15.7	5 9.8	3 5.9	6 11.8	3 5.9	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	219 62.9	154 44.3	143 41.1	24 6.9	29 8.3	33 9.5	31 8.9	39 11.2	12 3.4	5 1.4	6 1.7	52 14.9	-
	小学6年生(11歳)	327 100.0	208 63.6	172 52.6	128 39.1	27 8.3	35 10.7	37 11.3	35 10.7	32 9.8	15 4.6	4 1.2	3 0.9	33 10.1	-
	中学1年生(12歳)	301 100.0	190 63.1	165 54.8	125 41.5	31 10.3	38 12.6	33 11.0	39 13.0	31 10.3	9 3.0	4 1.3	6 2.0	29 9.6	1 0.3
	中学2年生(13歳)	263 100.0	153 58.2	159 60.5	90 34.2	38 14.4	43 16.3	32 12.2	26 9.9	16 6.1	15 5.7	2 0.8	4 1.5	26 9.9	1 0.4
	中学3年生(14歳)	253 100.0	137 54.2	139 54.9	85 33.6	62 24.5	36 14.2	28 11.1	45 17.8	26 10.3	16 6.3	2 0.8	6 2.4	22 8.7	2 0.8
	15歳	134 100.0	74 55.2	91 67.9	27 20.1	23 17.2	14 10.4	20 14.9	14 10.4	12 9.0	8 6.0	2 1.5	2 1.5	13 9.7	1 0.7
	16歳	172 100.0	99 57.6	122 70.9	51 29.7	26 15.1	12 7.0	17 9.9	16 9.3	13 7.6	13 7.6	2 1.2	2 1.2	13 7.6	1 0.6
	17歳	287 100.0	155 54.0	193 67.2	83 28.9	78 27.2	35 12.2	37 12.9	20 7.0	21 7.3	20 7.0	5 1.7	4 1.4	20 7.0	-

3 今のあなたのことについて

(1) あなた自身についてどう思うか

- ▶すべての項目で「そう思う」「まあそう思う」を合わせた「そう思う」は5割を超えている。
- ▶自分のことは好きかについては、「そう思う」は61.5%となっている。
- ▶自分は必要とされていると感じるかについては、「そう思う」は62.8%となっている。
- ▶自分は周りの人から大切にされていると感じるかについては、「そう思う」は77.9%となっている。
- ▶自分は周りの人から好かれていると感じるかについては、「そう思う」は59.4%となっている。
- ▶自分にはいいところがあるかについては、「そう思う」は73.0%となっている。
- ▶勉強やスポーツ、部活や趣味などを頑張っているかについては、「そう思う」は80.0%となっている。

問8 あなた自身について次のことをどう思いますか。あなたの考えにもっとも近いものをそれぞれ1つ選んでください。



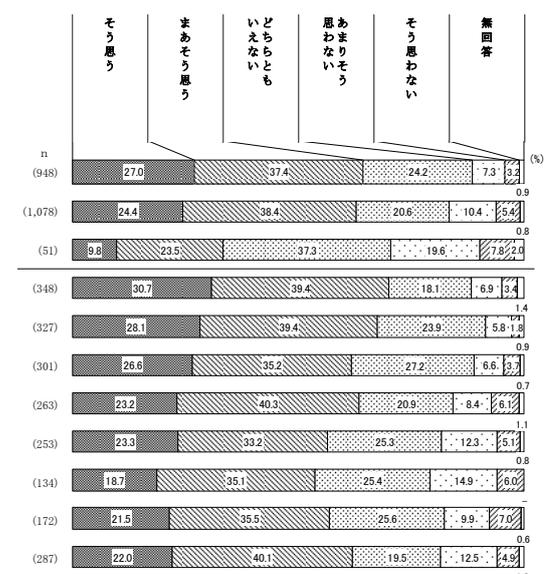
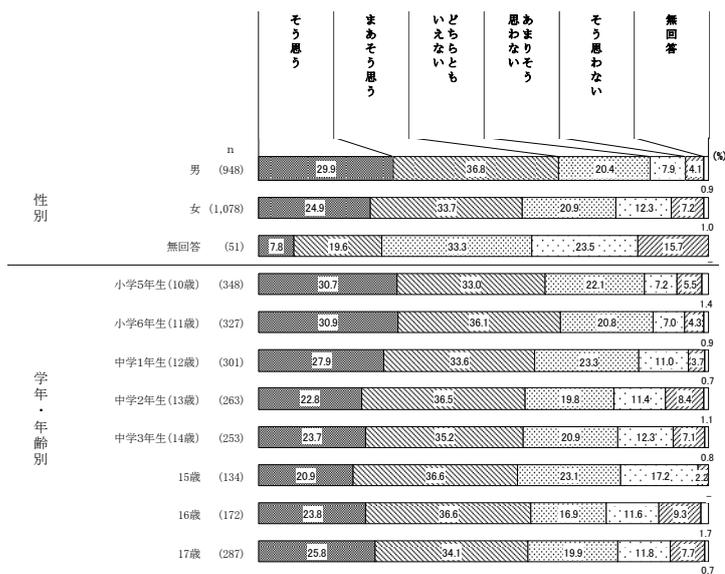
【性別・年齢別／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことは好き>

- ▶性別でみると、「**そう思う**」は男性が66.7%と、女性（58.6%）に比べて高く、無回答では27.4%と低い。
- ▶学年・年齢別でみると、「**そう思う**」は小学5年生（10歳）、小学6年生（11歳）で他の学年・年齢に比べてやや高い。

<自分は必要とされていると感じる>

- ▶性別でみると、男女で特徴的な差はみられないが、無回答で「**そう思う**」が33.3%と、男性（64.4%）、女性（62.8%）に比べて低い。
- ▶学年・年齢別でみると、「**そう思う**」は小学5年生（10歳）、小学6年生（11歳）で他の学年・年齢に比べてやや高い。

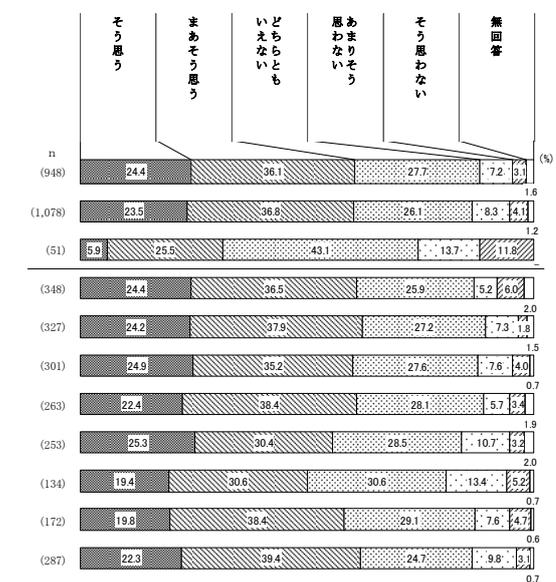
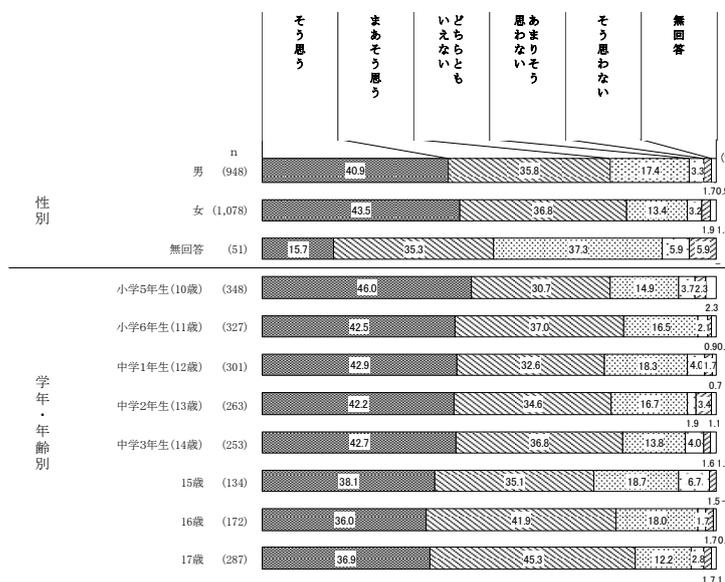


<自分は周りの人から大切にされていると感じる>

- ▶性別でみると、「**そう思う**」は女性が80.3%と男性（76.7%）に比べてやや高く、無回答では51.0%と低い。
- ▶学年・年齢別による、特徴的な差はみられない。

<自分は周りの人から好かれていると感じる>

- ▶性別でみると、男女で特徴的な差はみられないが、無回答で「**そう思う**」が31.4%と、男性（60.5%）、女性（60.3%）に比べて低い。
- ▶学年・年齢別による、特徴的な差はみられない。

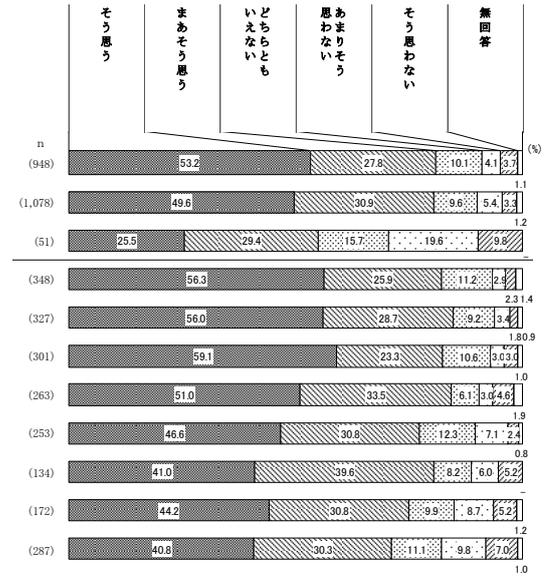
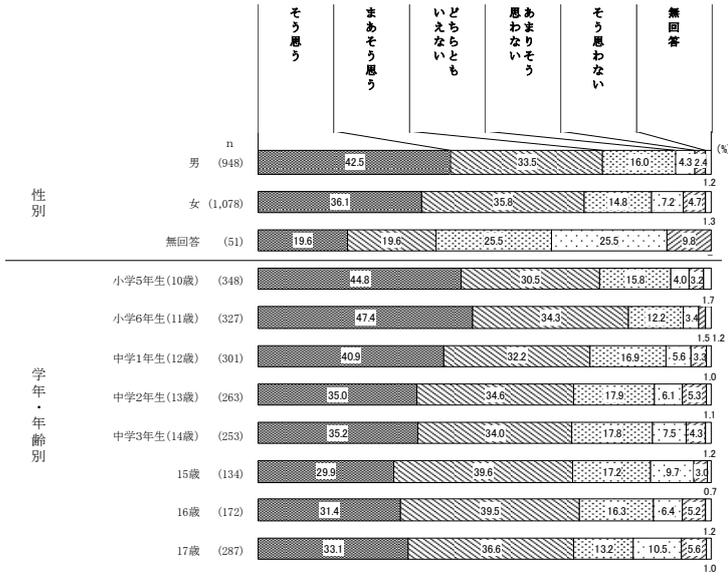


<自分にはいいところがある>

- ▶性別で見ると、「**そう思う**」は男性が76.0%と、女性(71.9%)に比べてやや高く、無回答では39.2%と低い。
- ▶学年・年齢別で見ると、「**そう思う**」は小学5年生(10歳)、小学6年生(11歳)で他の学年・年齢に比べてやや高い。

<勉強やスポーツ、部活や趣味などを頑張っている>

- ▶性別で見ると、男女で特徴的な差はみられないが、無回答で「**そう思う**」が54.9%と、男性(81.0%)、女性(80.5%)に比べて低い。
- ▶学年・年齢別による、特徴的な差はみられない。



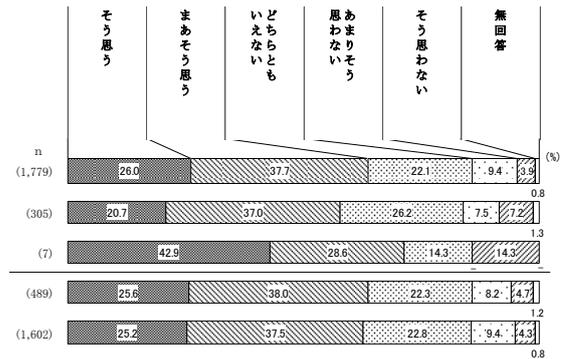
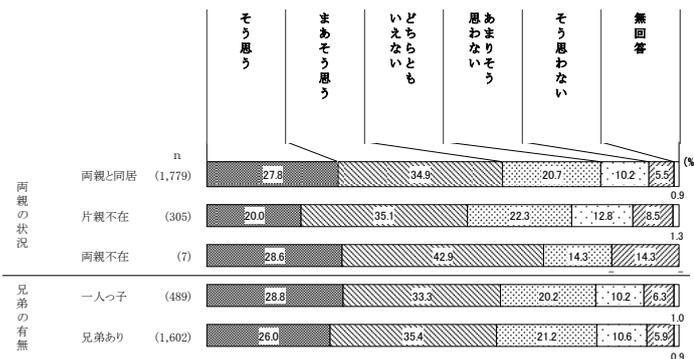
【同居家族／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことは好き>

- ▶両親の状況別でみると、「<そう思う>」は片親不在の場合が55.1%と、他と比べてやや低い。
- ▶兄弟の有無による、特徴的な差はみられない。

<自分は必要とされていると感じる>

- ▶両親の状況別でみると、「<そう思う>」は片親不在の場合が57.7%と、他と比べてやや低い。
- ▶兄弟の有無による、特徴的な差はみられない。



※「(1) あなた自身についてどう思うか」の項目では17頁で示した通り6つの設問を設けているが、記載のクロス集計結果においてすべての設問で概ね同様の傾向を示しているため、2項目のみを抜粋して掲載し、残りは非掲載とした。以降、同様の形式である項目においても同様である。

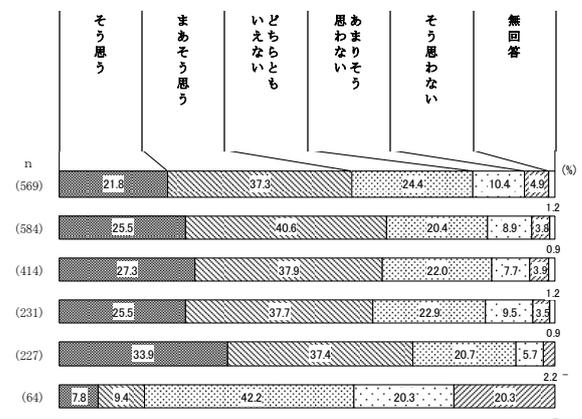
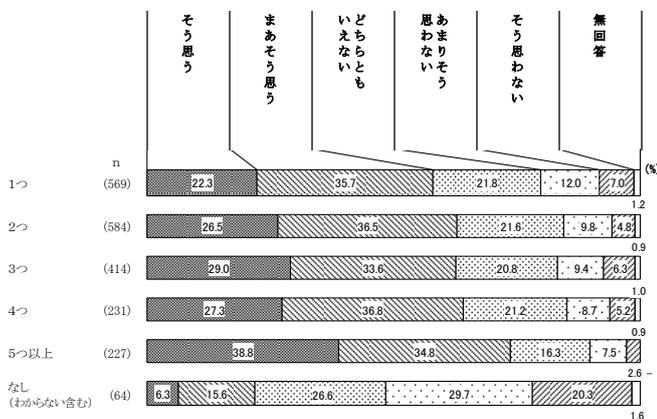
【居心地がいいと感じる居場所の数／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことは好き>

- ▶居心地がいいと感じる居場所の数でみると、居場所の数が増えるほど、「<そう思う>」が増加する傾向にある。

<自分は必要とされていると感じる>

- ▶居心地がいいと感じる居場所の数でみると、居場所の数が増えるほど、「<そう思う>」が増加する傾向にある。



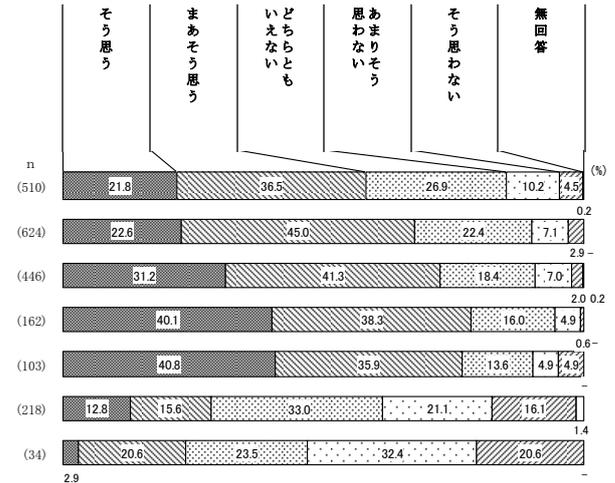
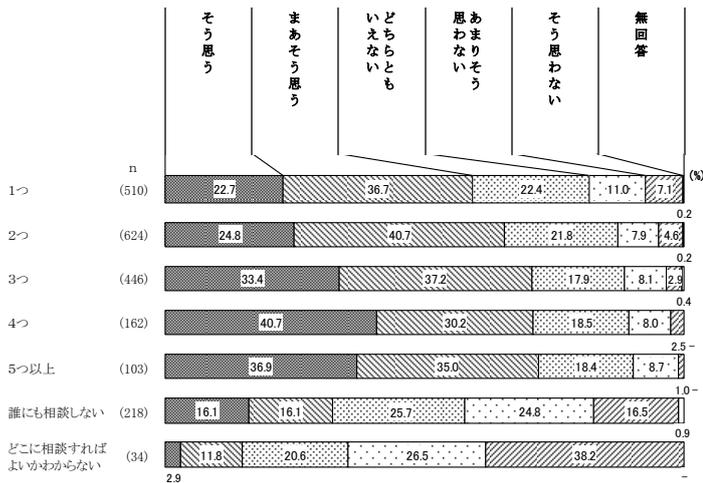
【悩みや困りごとの相談相手の数／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことは好き>

▶悩みや困りごとの相談相手の数でみると、相談相手が増えるほど、「**そう思う**」が増加する傾向にある。

<自分は必要とされていると感じる>

▶悩みや困りごとの相談相手の数でみると、相談相手が増えるほど、「**そう思う**」が増加する傾向にある。



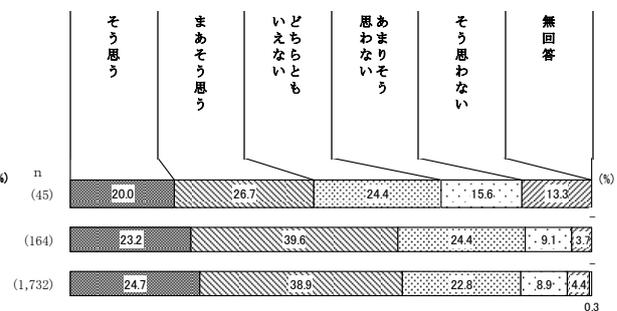
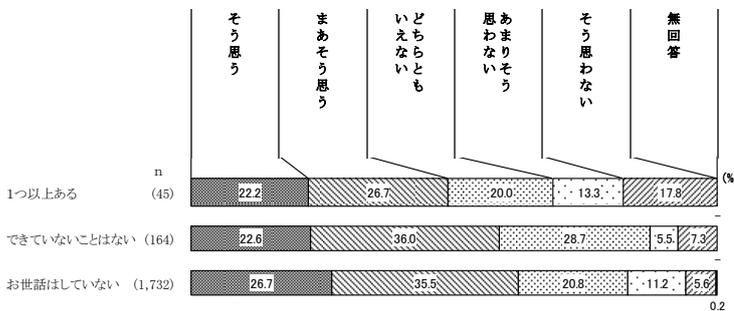
【家事や家族のお世話により、やりたいができていないこと／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことは好き>

▶家事や家族のお世話により、やりたいができていないことがあるかで見ると、できていないことが1つ以上ある方は、「**そう思う**」が他より低い。

<自分は必要とされていると感じる>

▶家事や家族のお世話により、やりたいができていないことがあるかで見ると、できていないことが1つ以上ある方は、「**そう思う**」が他より低い。



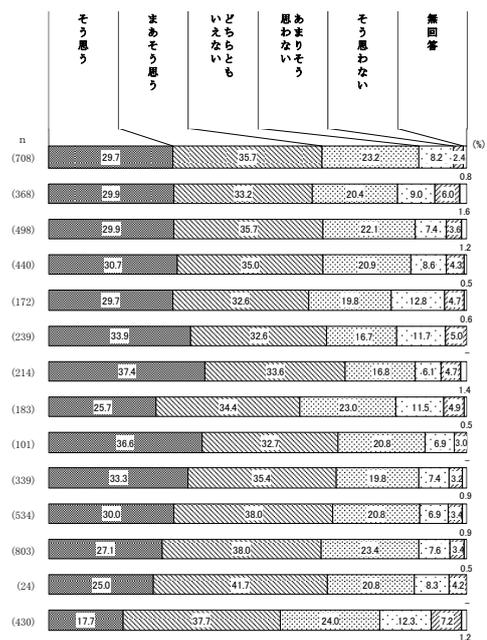
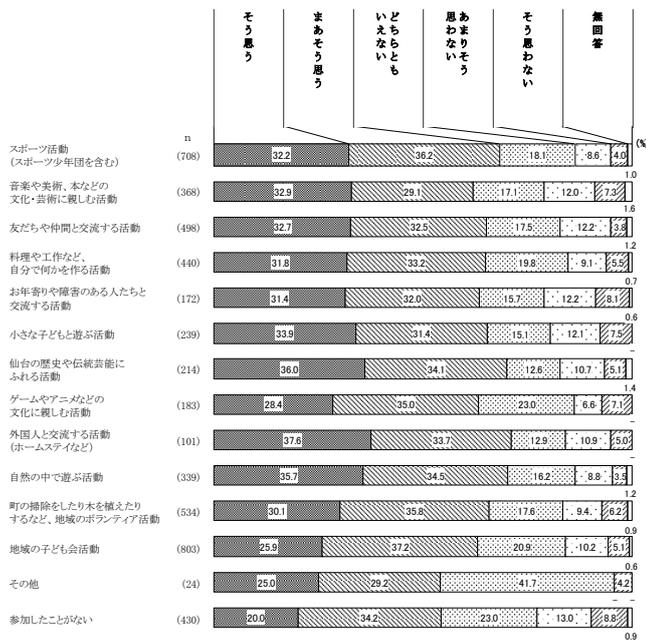
【学校や習い事以外で参加したことがある活動／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことは好き>

▶学校や習い事以外で参加したことがある活動でみると、「参加したことがない」と回答した方は、いずれかの活動に参加したことがある方に比べて「そう思う」が低い傾向にある。

<自分は必要とされていると感じる>

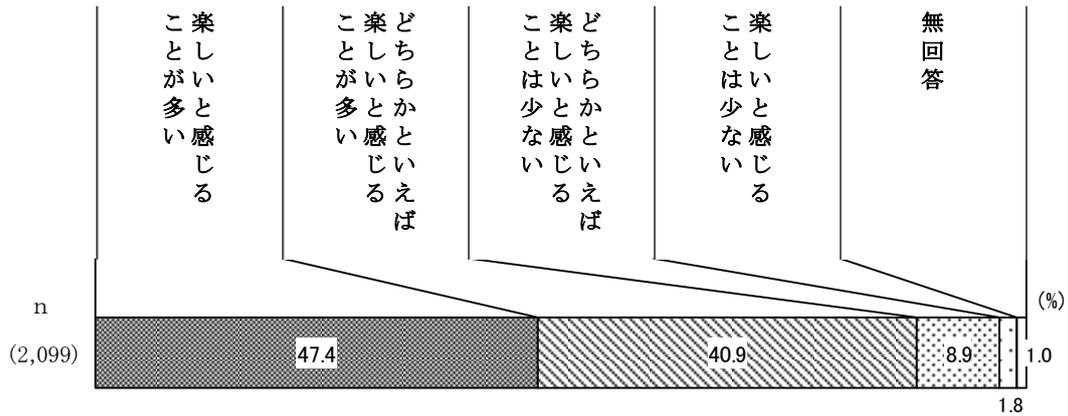
▶学校や習い事以外で参加したことがある活動でみると、「参加したことがない」と回答した方は、いずれかの活動に参加したことがある方に比べて「そう思う」が低い傾向にある。



(2) 毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか

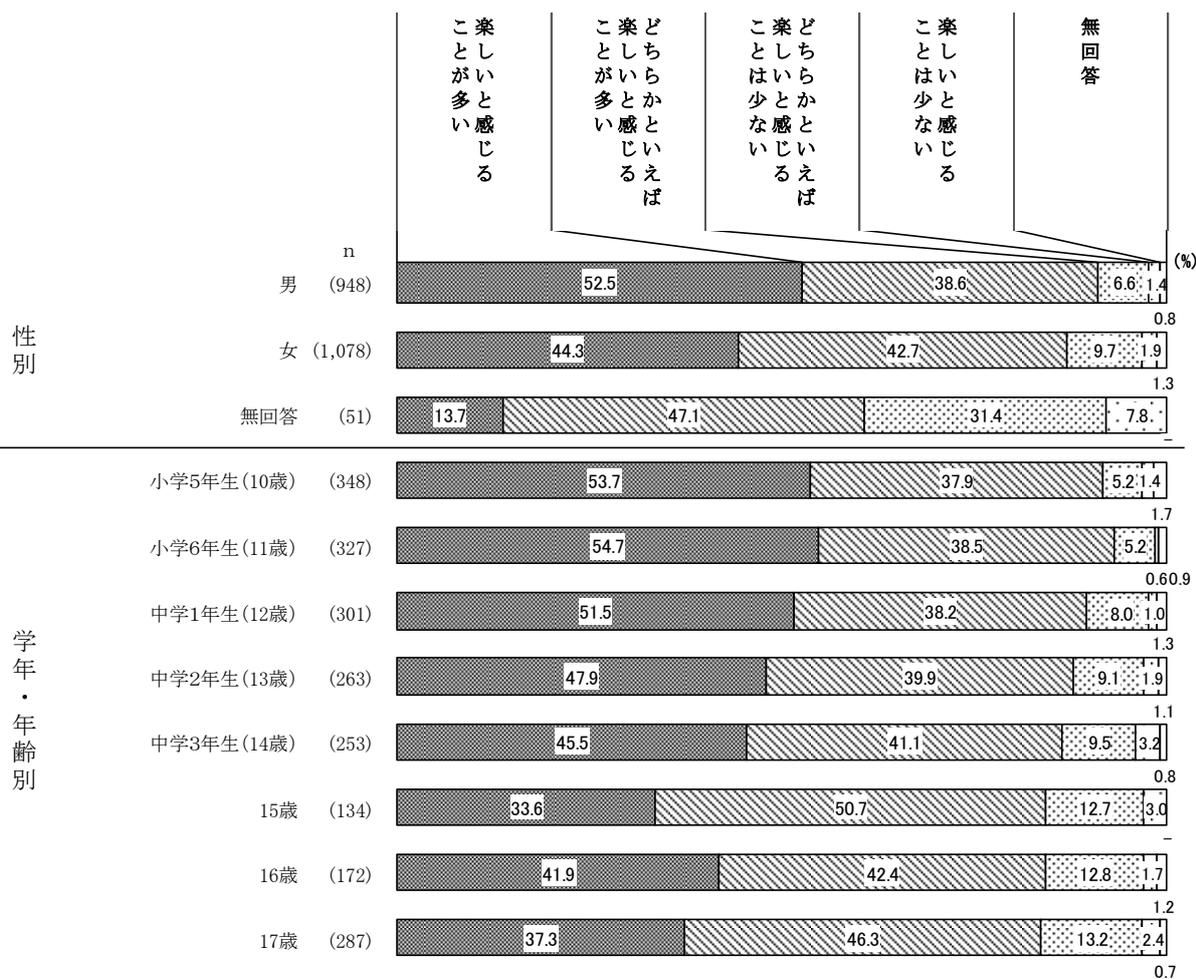
▶毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるかについては、「楽しいと感じることが多い」と「どちらかといえば楽しいと感じることが多い」を合わせた「楽しいと感じることが多い」が9割近くとなっている。

問9 あなたは毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいありますか。当てはまるものを1つ選んでください。



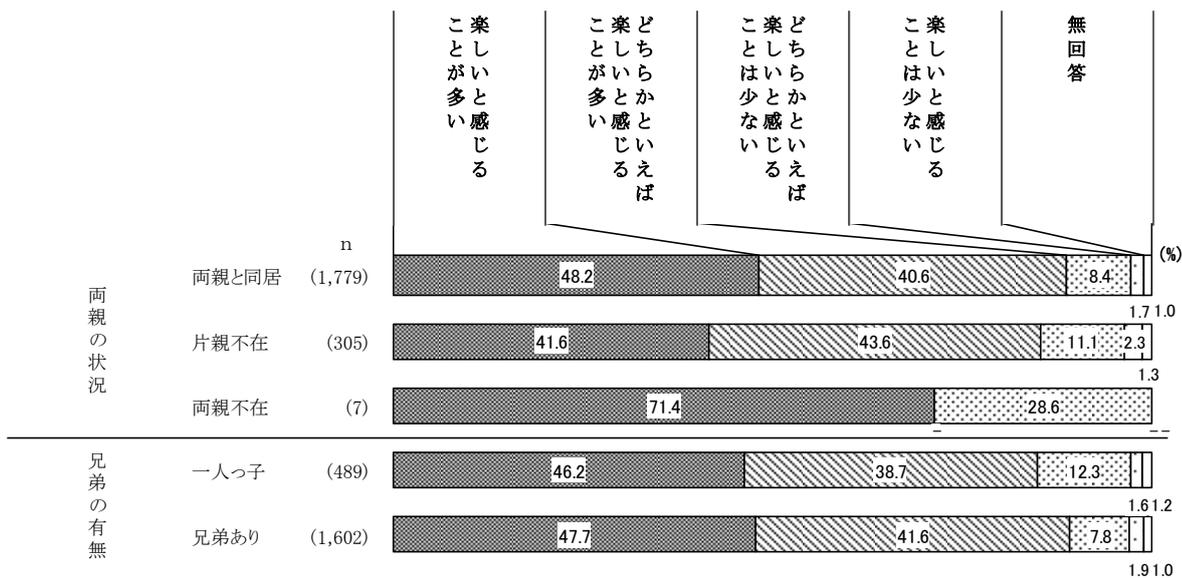
【性別・年齢別／毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか】

- ▶性別でみると、「楽しいと感じることが多い」は男性が91.1%と、女性（87.0%）に比べやや高く、無回答では60.8%と低い。
- ▶学年・年齢別にみると、「楽しいと感じることが多い」がすべての学年・年齢で高いが、年齢が上がるにつれて下降する傾向にある。



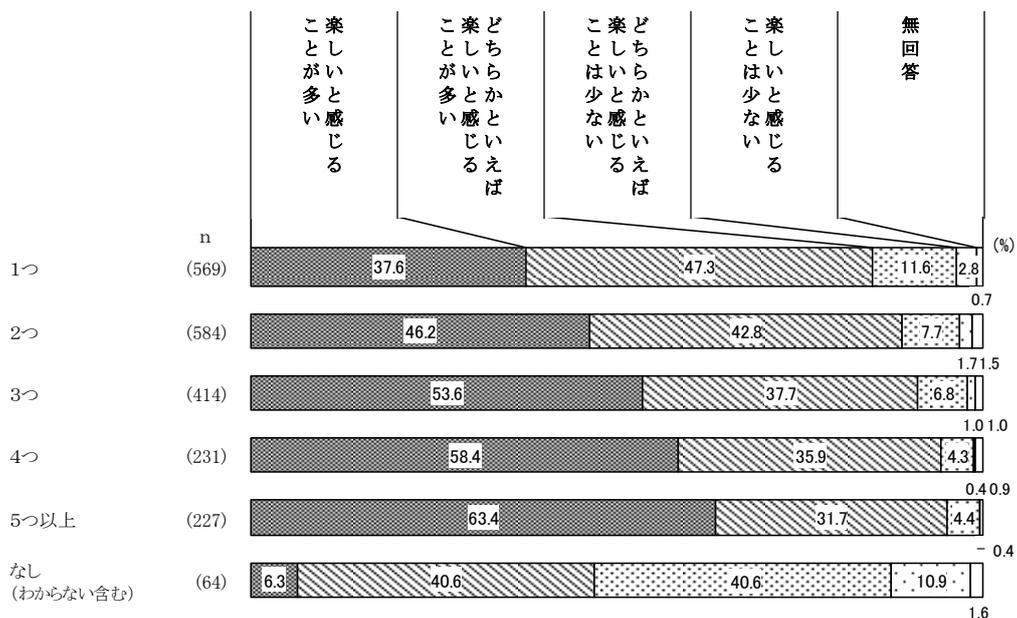
【同居家族／毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか】

- ▶ 両親の状況別でみると、「楽しいと感じることが多い」は両親と同居の場合が 88.8%と、片親不在の場合(85.2%)に比べてやや高い。
- ▶ 兄弟の有無でみると、「楽しいと感じることが多い」は兄弟ありが 89.3%と、一人っ子(84.9%)に比べてやや高い。



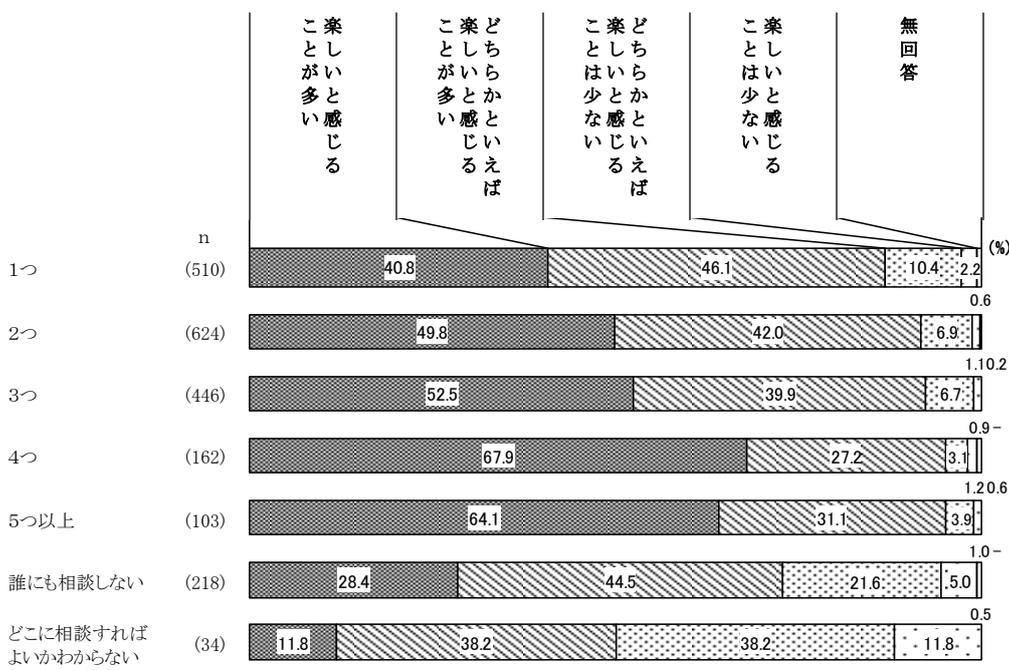
【居心地がいいと感じる居場所の数／毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか】

- ▶ 居心地がいいと感じる居場所の数でみると、居場所の数が増えるほど、「楽しいと感じることが多い」が増加する傾向にある。



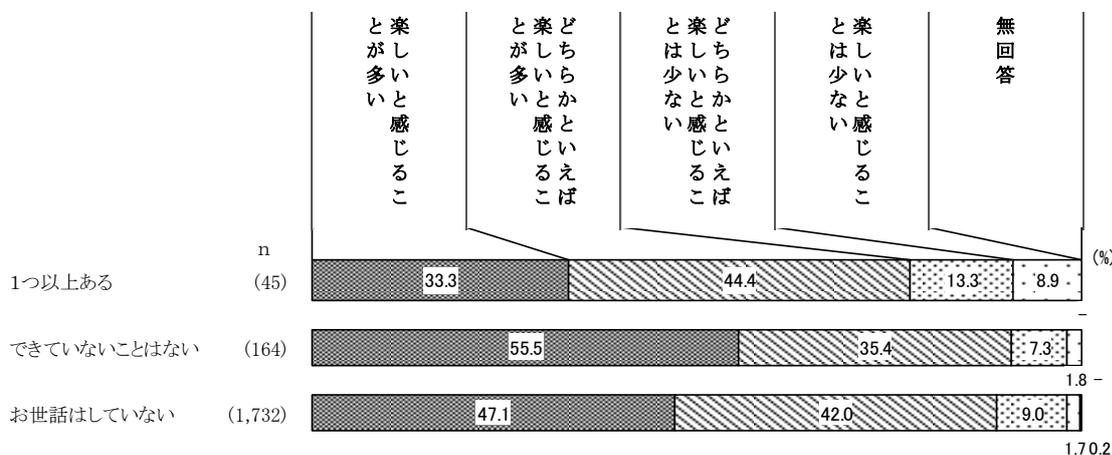
【悩みや困りごとの相談相手の数／毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか】

▶悩みや困りごとの相談相手の数でみると、相談相手が増えるほど、「楽しいと感じることが多い」が増加する傾向にある。



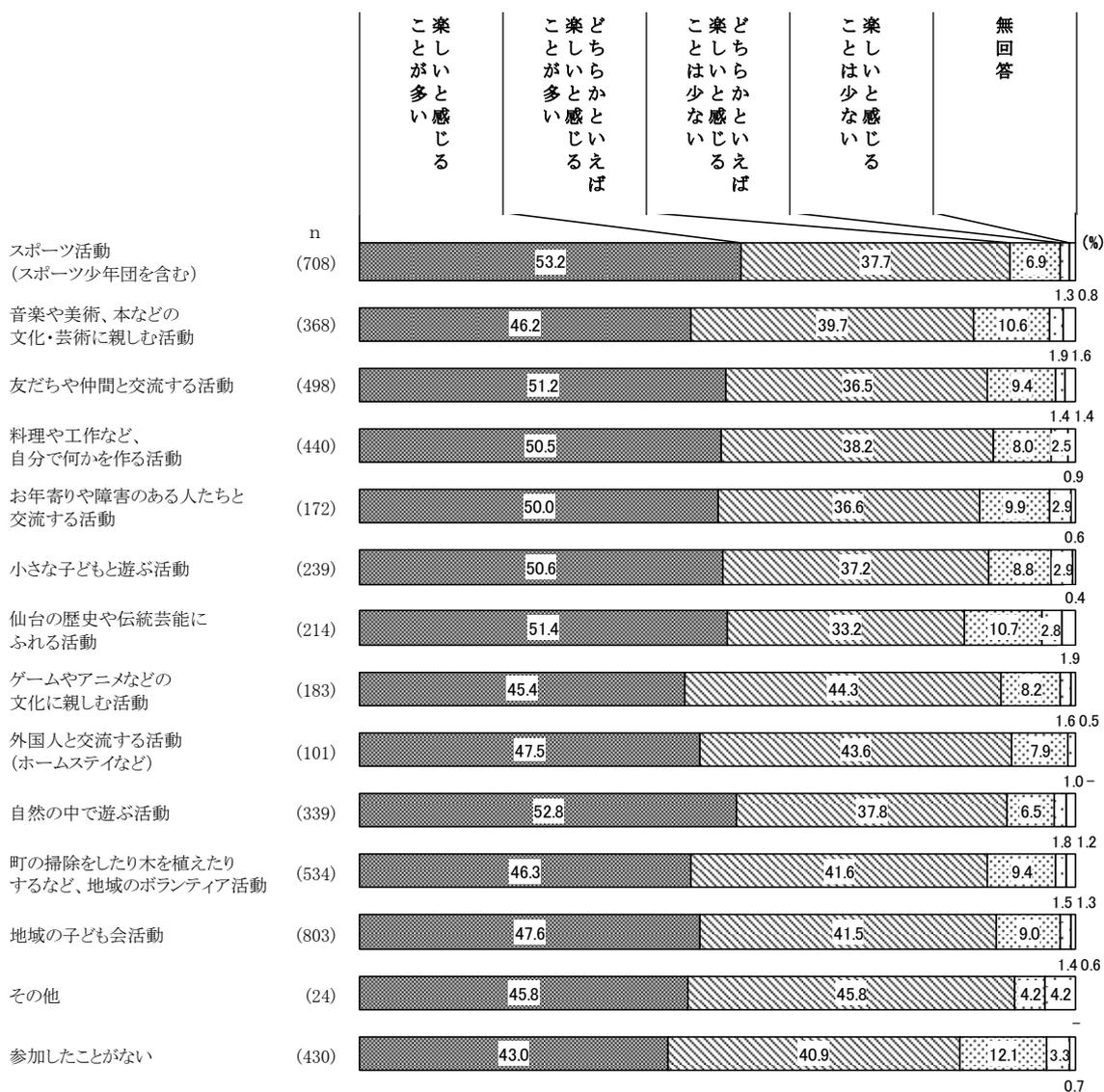
【家事や家族のお世話により、やりたいができていないこと／毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか】

▶家事や家族のお世話により、やりたいができていないことがあるかで見ると、できていないことが1つ以上ある方は、「楽しいと感じることが多い」が他より低い。



【学校や習い事以外で参加したことがある活動
 /毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか】

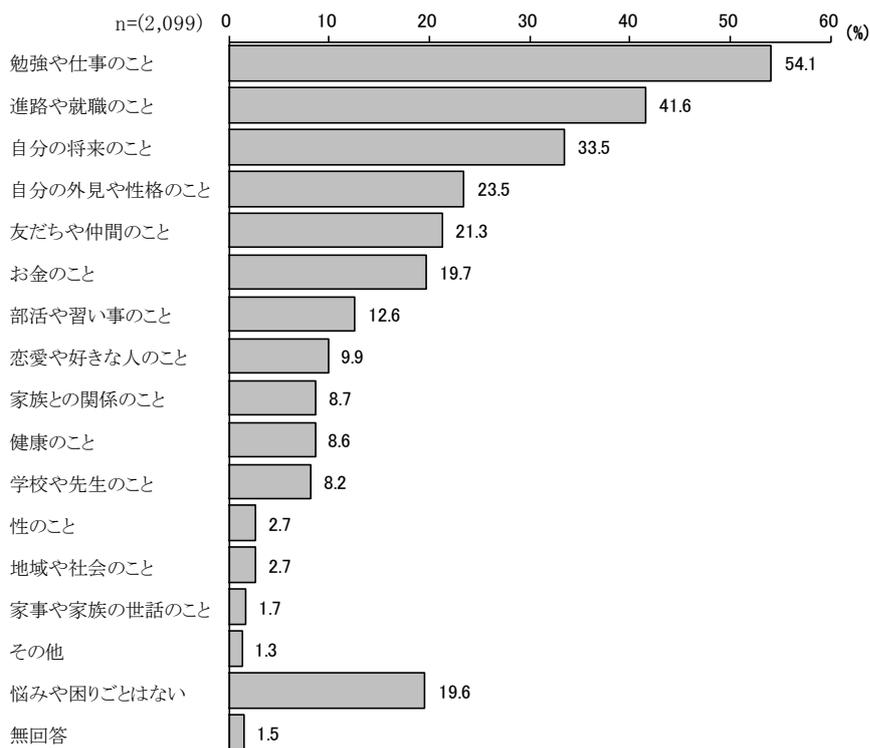
▶学校や習い事以外で参加したことがある活動による、特徴的な差はみられない。



（3）悩みや困りごと

▶悩みや困りごとの内容については、「勉強や仕事のこと」が54.1%と最も高く、次いで「進路や就職のこと」（41.6%）、自分の将来のこと(33.5%)となっている。

問10 あなたは今、どんなことに悩んだり困ったりしていますか。（〇はいくつでも）



【性別・年齢別／悩みや困りごと】

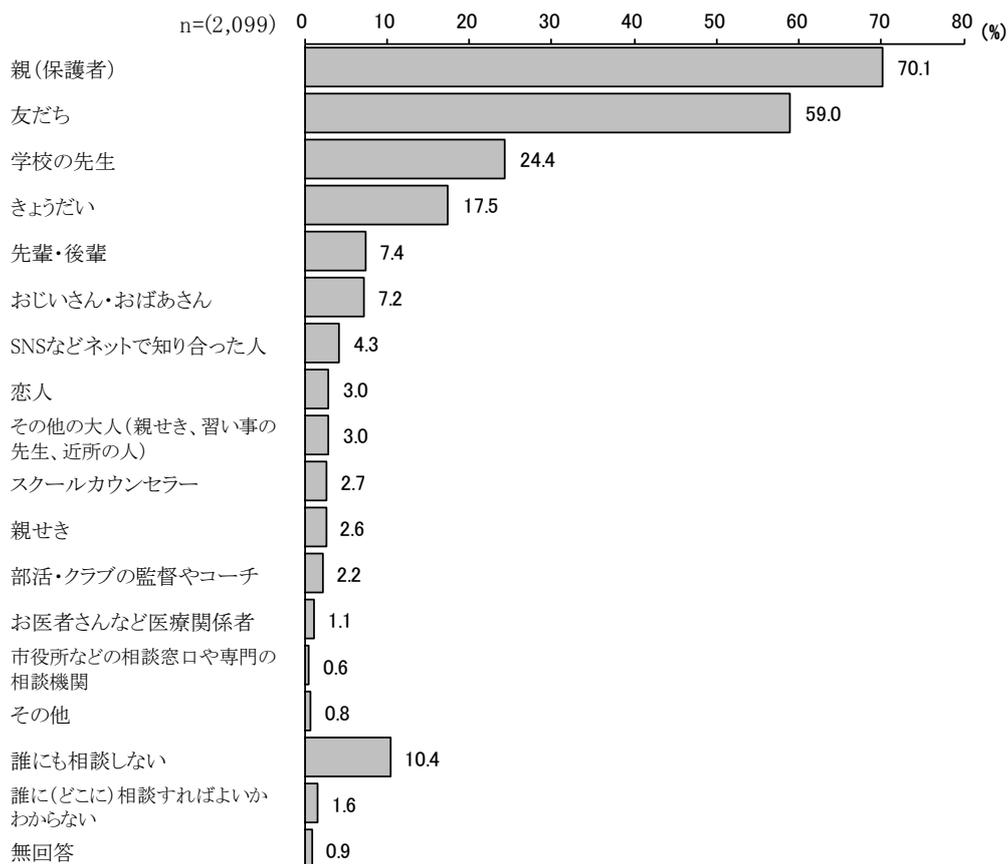
- ▶性別で見ると、「勉強や仕事のこと」が、男性（49.9%）と女性（57.5%）で最も高くなっている。男性は「悩みや困りごとはない」が24.1%と女性に比べ高く、女性はそれ以外のすべての選択肢が男性より高くなっている。また、無回答では「自分の将来のこと」が64.7%と最も高い。また、無回答では、「自分の外見や性格のこと」、「友だちや仲間のこと」、「お金のこと」、「家族との関係のこと」、「学校や先生のこと」、「性のこと」などが、他の性別の回答者より高い。
- ▶学年・年齢別にみると、小学6年生（11歳）～16歳で「勉強や仕事のこと」、17歳で「進路や就職のこと」が最も高い。一方で、小学5年生（10歳）は「悩みや困りごとはない」が最も高い。
- ▶中学2年生（13歳）～17歳で、「進路や就職のこと」は約6割、「自分の将来のこと」は約4割と、小学5年生（10歳）～中学1年生（12歳）に比べ高くなっている。
- ▶中学1年生（12歳）、中学2年生（13歳）で「部活や習い事」が、他の学年・年齢に比べ高くなっている。

		調査数	勉強や仕事のこと	進路や就職のこと	自分の将来のこと	自分の外見や性格のこと	友だちや仲間のこと	お金のこと	部活や習い事のこと	恋愛や好きな人のこと	家族との関係のこと	健康のこと	学校や先生のこと	性のこと	地域や社会のこと	世話や家族のこと	その他	悩みや困りごとはない	無回答
性別	男	948	47.3	35.2	26.4	13.2	12.0	16.0	10.6	7.9	6.2	7.6	6.3	1.7	2.4	1.0	1.0	22.8	1.4
		100.0	49.9	37.1	27.8	13.9	12.7	16.9	11.2	8.3	6.5	8.0	6.6	1.8	2.5	1.1	1.1	24.1	1.5
	女	1,078	62.0	48.6	39.8	32.9	30.2	22.3	14.9	12.2	10.4	9.5	9.5	2.6	2.7	2.1	1.4	18.0	1.7
		100.0	57.5	45.1	36.9	30.5	28.0	20.7	13.8	11.3	9.6	8.8	8.8	2.4	2.5	1.9	1.3	16.7	1.6
	無回答	51	3.2	2.8	3.3	2.8	2.0	2.0	0.8	0.6	1.3	0.9	1.3	1.3	0.5	0.4	0.4	0.3	-
		100.0	62.7	54.9	64.7	54.9	39.2	39.2	15.7	11.8	25.5	17.6	25.5	25.5	9.8	7.8	7.8	5.9	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348	11.3	4.7	8.0	6.7	6.5	5.0	2.0	2.3	2.4	3.4	2.0	0.8	1.2	0.6	0.5	12.7	0.8
		100.0	32.5	13.5	23.0	19.3	18.7	14.4	5.7	6.6	6.9	9.8	5.7	2.3	3.4	1.7	1.4	36.5	2.3
	小学6年生(11歳)	327	11.4	4.8	7.8	4.9	6.7	4.3	1.7	2.6	2.5	2.1	2.8	0.3	0.7	0.4	0.5	9.9	0.7
		100.0	34.9	14.7	23.9	15.0	20.5	13.1	5.2	8.0	7.6	6.4	8.6	0.9	2.1	1.2	1.5	30.3	2.1
	中学1年生(12歳)	301	19.2	9.4	8.4	7.4	6.6	4.8	7.4	3.2	2.8	2.7	3.1	1.0	0.4	0.5	0.4	6.5	0.4
		100.0	63.8	31.2	27.9	24.6	21.9	15.9	24.6	10.6	9.3	9.0	10.3	3.3	1.3	1.7	1.3	21.6	1.3
	中学2年生(13歳)	263	17.5	15.1	10.3	7.4	7.0	4.9	6.4	3.5	2.1	2.4	2.5	1.0	0.7	0.3	0.4	3.3	0.4
		100.0	66.5	57.4	39.2	28.1	26.6	18.6	24.3	13.3	8.0	9.1	9.5	3.8	2.7	1.1	1.5	12.5	1.5
	中学3年生(14歳)	253	16.6	16.5	11.0	6.9	5.5	4.9	1.6	3.4	3.0	2.8	2.1	0.9	0.9	0.4	0.3	2.5	0.5
		100.0	65.6	65.2	43.5	27.3	21.7	19.4	6.3	13.4	11.9	11.1	8.3	3.6	3.6	1.6	1.2	9.9	2.0
	15歳	134	8.6	7.7	5.5	3.5	4.3	4.0	1.8	1.6	1.4	1.0	0.7	0.9	0.4	0.4	0.1	0.9	-
	100.0	64.2	57.5	41.0	26.1	32.1	29.9	13.4	11.9	10.4	7.5	5.2	6.7	3.0	3.0	0.7	6.7	-	
16歳	172	11.6	10.7	6.7	4.5	2.7	4.5	2.2	1.0	1.4	1.2	1.6	0.1	0.3	0.4	0.3	1.7	0.2	
	100.0	67.4	62.2	39.0	26.2	15.7	26.2	12.8	5.8	8.1	7.0	9.3	0.6	1.7	2.3	1.7	9.9	1.2	
17歳	287	16.6	17.9	12.0	7.7	5.0	8.3	3.3	3.0	2.3	2.4	2.5	0.6	1.0	0.5	0.3	3.6	0.1	
	100.0	57.8	62.4	41.8	26.8	17.4	28.9	11.5	10.5	8.0	8.4	8.7	2.1	3.5	1.7	1.0	12.5	0.3	

（４）悩みや困りごとの相談相手

▶悩みや困りごとの相談相手については、「親（保護者）」が70.1%と最も高く、次いで「友だち」が59.0%となっている。一方、約1割が「誰にも相談しない」と回答した。

問 11 あなたは悩んだり困ったりしたとき、誰に相談しますか。（○はいくつでも）



【性別・年齢別／悩みや困りごとの相談相手】

- ▶ 学年・年齢別にみると、小学5年生（10歳）～15歳では「親（保護者）」が最も高いが、16～17歳では「友だち」が最も高い。
- ▶ 小学5年生（10歳）～中学3年生（14歳）では「学校の先生」が2～3割だが、15歳～17歳では1割程度と低くなっている。

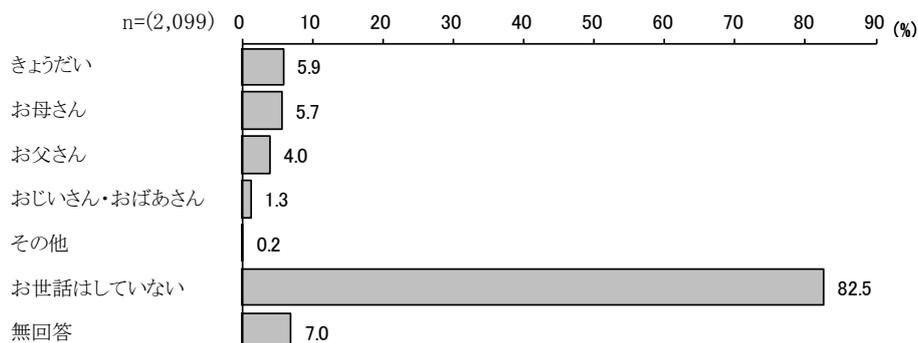
(上段:件 下段:%)

		調査数	親（保護者）	友だち	学校の先生	きょうだい	先輩・後輩	おじいさん・おばあさん	知り合った人	SNSなどネットで	恋人	その他の大人（親せき、習い事の先生、近所の人）	スクールカウンセラー	親せき	部活・クラブの監督やコーチ	お医者さんなど医療関係者	市役所などの相談窓口や専門の相談機関	その他	誰にも相談しない	誰に（どこに）相談すればよいかわからない	無回答
性別	男	948 100.0	678 71.5	512 54.0	274 28.9	144 15.2	67 7.1	68 7.2	26 2.7	20 2.1	33 3.5	18 1.9	24 2.5	27 2.8	8 0.8	6 0.6	6 0.6	105 11.1	9 0.9	8 0.8	
	女	1,078 100.0	758 70.3	699 64.8	221 20.5	217 20.1	85 7.9	78 7.2	58 5.4	41 3.8	29 2.7	36 3.3	28 2.6	18 1.7	13 1.2	4 0.4	7 0.6	94 8.7	21 1.9	11 1.0	
	無回答	51 100.0	22 43.1	16 31.4	11 21.6	4 7.8	2 3.9	2 3.9	5 9.8	2 3.9	1 2.0	2 3.9	-	-	2 3.9	3 5.9	3 5.9	12 23.5	4 7.8	-	
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	273 78.4	187 53.7	122 35.1	69 19.8	13 3.7	37 10.6	3 0.9	3 0.9	9 2.6	16 4.6	10 2.9	1 0.3	5 1.4	1 0.3	1 1.1	4 1.1	30 8.6	5 1.4	4 1.1
	小学6年生(11歳)	327 100.0	266 81.3	187 57.2	86 26.3	63 19.3	7 2.1	33 10.1	7 2.1	4 1.2	5 1.5	13 4.0	12 3.7	4 1.2	1 0.3	2 0.6	3 0.9	20 6.1	3 0.9	3 0.9	
	小学1年生(12歳)	301 100.0	209 69.4	166 55.1	89 29.6	46 15.3	29 9.6	20 6.6	10 3.3	5 1.7	3 1.0	4 1.3	10 3.3	18 6.0	2 0.7	2 0.7	5 1.7	37 12.3	7 2.3	2 0.7	
	中学2年生(13歳)	263 100.0	174 66.2	158 60.1	51 19.4	42 16.0	25 9.5	9 3.4	5 3.4	5 1.9	6 2.3	4 1.5	4 1.5	10 3.8	3 1.1	2 0.8	1 0.4	1 0.4	30 11.4	4 1.5	3 1.1
	中学3年生(14歳)	253 100.0	163 64.4	158 62.5	76 30.0	49 19.4	21 8.3	17 6.7	17 6.7	20 7.9	5 2.0	17 6.7	7 2.8	5 2.0	3 1.2	2 0.8	2 0.8	2 0.4	30 11.9	3 1.2	3 1.2
	15歳	134 100.0	86 64.2	81 60.4	13 9.7	20 14.9	10 7.5	1 0.7	11 8.2	6 4.5	5 3.7	3 2.2	2 1.5	2 1.5	-	-	1 0.7	-	19 14.2	3 2.2	1 0.7
	16歳	172 100.0	108 62.8	111 64.5	29 16.9	31 18.0	19 11.0	12 7.0	11 6.4	12 7.0	2 1.2	3 1.7	3 1.7	5 2.9	1 0.6	-	1 0.6	1 0.6	18 10.5	3 1.7	2 1.2
	17歳	287 100.0	182 63.4	184 64.1	41 14.3	43 15.0	30 10.5	20 7.0	19 6.6	19 6.6	23 8.0	15 5.2	6 2.1	6 2.1	3 1.0	8 2.8	3 1.0	3 1.0	30 10.5	6 2.1	1 0.3

(5) お世話をしている家族

- ▶お世話をしている家族については、「お世話はしていない」「無回答」を除いた 10.5%が、お世話をしている家族が1人以上いると回答している。
- ▶お世話をしている家族としては、「きょうだい」（5.9%）、「お母さん」（5.7%）が高くなっている。

問 12 あなたの家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。（○はいいくつでも）
 ※ここでいう「お世話」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的にすることです。



【性別・年齢別／お世話をしている家族】

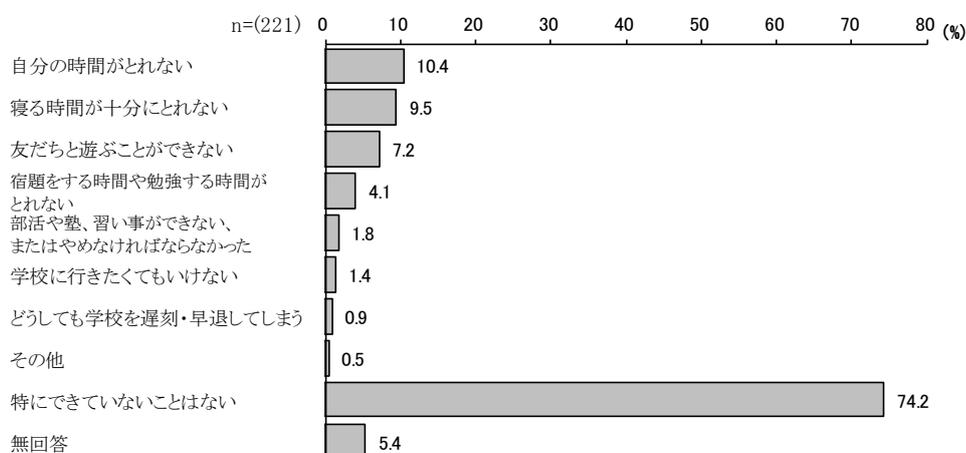
		調査数	きょうだい	お母さん	お父さん	おじいさん・おばあさん	その他	お世話はしていない	無回答
性別	男	948	58	68	54	15	3	759	71
		100.0	6.1	7.2	5.7	1.6	0.3	80.1	7.5
	女	1,078	62	48	26	11	2	911	69
		100.0	5.8	4.5	2.4	1.0	0.2	84.5	6.4
	無回答	51	1	-	-	-	-	46	4
		100.0	2.0	-	-	-	-	90.2	7.8
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348	38	35	23	4	1	261	23
		100.0	10.9	10.1	6.6	1.1	0.3	75.0	6.6
	小学6年生(11歳)	327	27	17	14	6	2	267	19
		100.0	8.3	5.2	4.3	1.8	0.6	81.7	5.8
	中学1年生(12歳)	301	12	21	14	6	1	249	23
		100.0	4.0	7.0	4.7	2.0	0.3	82.7	7.6
	中学2年生(13歳)	263	12	10	6	2	-	221	21
		100.0	4.6	3.8	2.3	0.8	-	84.0	8.0
中学3年生(14歳)	253	13	14	11	2	-	205	26	
	100.0	5.1	5.5	4.3	0.8	-	81.0	10.3	
	15歳	134	3	4	3	1	1	118	7
		100.0	2.2	3.0	2.2	0.7	0.7	88.1	5.2
	16歳	172	6	6	4	1	-	147	12
		100.0	3.5	3.5	2.3	0.6	-	85.5	7.0
	17歳	287	10	12	8	4	-	254	13
		100.0	3.5	4.2	2.8	1.4	-	88.5	4.5

(6) 家事や家族のお世話により、やりたいができていないこと

- ▶家事や家族のお世話により、やりたいができていないことについては、「特にできていないことはない」「無回答」を除いた約2割が、1つ以上できていないことがあると回答している。
- ▶できていないこととしては、「自分の時間がとれない」(10.4%)、「寝る時間が十分にとれない」(9.5%)、「友だちと遊ぶことができない」(7.2%)が高くなっている。

※『3(5) お世話をしている家族』でお世話をしている人がいると回答した方のみ

問13 あなたは、家事や家族のお世話をすることで、やりたいけどできていないことはありますか。
(○はいくつでも)



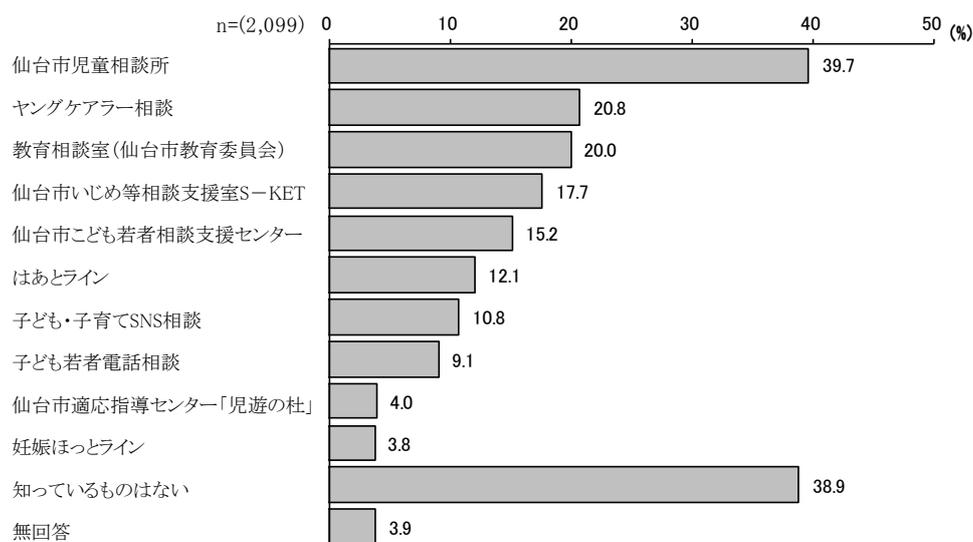
【性別・年齢別／家事や家族のお世話により、やりたいができていないこと】

		(上段:件 下段:%)										
		調査数	自分の時間がとれない	寝る時間が十分にとれない	友だちと遊ぶことができない	宿題をする時間や勉強する時間がとれない	部活や塾、習い事ができない、またはやめなければならなかった	学校に行きたくてもいけない	刻・早退して学校を遅くしてしまう	その他	特にできていないことはない	無回答
性別	男	118	15	11	9	4	1	3	1	-	89	5
		100.0	12.7	9.3	7.6	3.4	0.8	2.5	0.8	-	75.4	4.2
	女	98	8	10	6	5	2	-	1	1	71	7
	100.0	8.2	10.2	6.1	5.1	2.0	-	1.0	1.0	72.4	7.1	
	無回答	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	64	5	3	4	1	1	-	-	-	52	2
		100.0	7.8	4.7	6.3	1.6	1.6	-	-	-	81.3	3.1
	小学6年生(11歳)	41	5	2	2	-	-	1	-	-	32	3
		100.0	12.2	4.9	4.9	-	-	2.4	-	-	78.0	7.3
	中学1年生(12歳)	29	4	5	4	2	-	1	1	-	21	2
		100.0	13.8	17.2	13.8	6.9	-	3.4	3.4	-	72.4	6.9
	中学2年生(13歳)	21	3	-	3	1	1	-	-	-	14	2
		100.0	14.3	-	14.3	4.8	4.8	-	-	-	66.7	9.5
	中学3年生(14歳)	22	1	4	-	2	1	-	1	-	17	-
		100.0	4.5	18.2	-	9.1	4.5	-	4.5	-	77.3	-
15歳	9	2	1	1	1	1	-	-	-	6	-	
	100.0	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	-	-	-	66.7	-	
16歳	13	-	-	1	1	-	1	-	-	8	3	
	100.0	-	-	7.7	7.7	-	7.7	-	-	61.5	23.1	
17歳	20	3	6	1	1	-	-	-	1	12	-	
	100.0	15.0	30.0	5.0	5.0	-	-	-	5.0	60.0	-	

（7）知っている仙台市の子どもの相談先

- ▶知っている仙台市の子どもの相談先については、「仙台市児童相談所」が39.7%と最も高く、次いで「ヤングケアラー相談」（20.8%）、「教育相談室」（20.0%）となっている。
- ▶一方、38.9%が「知っているものはない」と回答した。

問 14 仙台市には、子どもたちが困ったり悩んだりしたときに相談できる場所があります。あなたが知っている相談先に○をつけてください。（○はいくつでも）



【性別・年齢別／知っている仙台市の子どもの相談先】

- ▶性別で見ると、知っている相談先は「仙台市児童相談所」がどの性別でも最も高くなっている。
- ▶学年・年齢別にみると、中学2年生（13歳）～17歳で「仙台市児童相談所」が最も高いが、小学5年生（10歳）～中学1年生（12歳）では「知っているものはない」が最も高く、また、中学2年生（13歳）～17歳でも2番目に高くなっている。
- ▶中学1年生（12歳）～中学3年生（14歳）で、「教育相談室」が他の学年・年齢に比べて高くなっている。

(上段:件 下段:%)

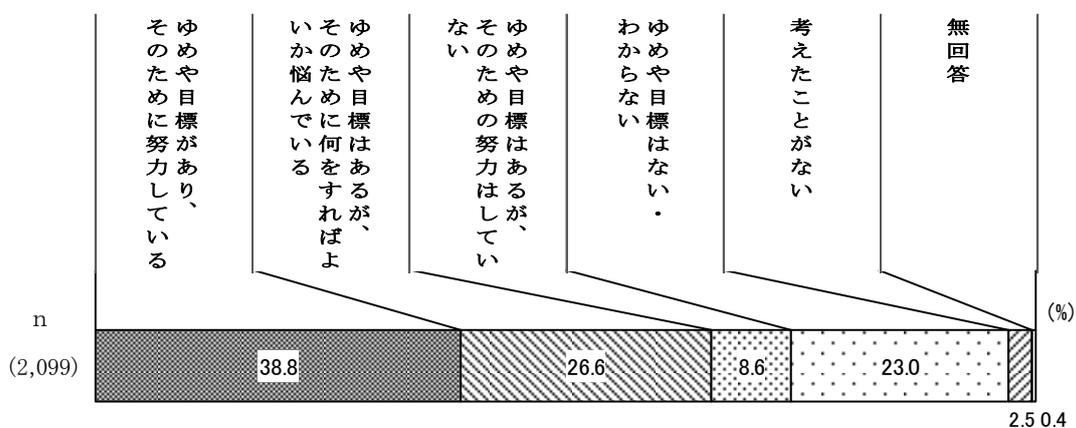
		調査数	仙台市児童相談所	ヤングケアラー相談	教育相談室（仙台市教育委員会）	仙台市いじめ等相談支援センター	仙台市子ども若者相談センター	はあとライン	子ども・子育てSNS相談	子ども若者電話相談	仙台市適応指導センター「児童遊の杜」	妊娠ほっとライン	知っているものはない	無回答
性別	男	948 100.0	356 37.6	181 19.1	198 20.9	151 15.9	161 17.0	84 8.9	88 9.3	93 9.8	49 5.2	35 3.7	379 40.0	49 5.2
	女	1,078 100.0	447 41.5	237 22.0	212 19.7	206 19.1	146 13.5	160 14.8	128 11.9	91 8.4	34 3.2	41 3.8	407 37.8	31 2.9
	無回答	51 100.0	23 45.1	12 23.5	9 17.6	10 19.6	7 13.7	7 13.7	8 15.7	4 7.8	2 3.9	2 3.9	19 37.3	2 3.9
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	85 24.4	56 16.1	58 16.7	57 16.4	46 13.2	26 7.5	31 8.9	29 8.3	13 3.7	8 2.3	179 51.4	12 3.4
	小学6年生(11歳)	327 100.0	115 35.2	61 18.7	62 19.0	56 17.1	53 16.2	34 10.4	33 10.1	31 9.5	8 2.4	9 2.8	140 42.8	11 3.4
	中学1年生(12歳)	301 100.0	108 35.9	66 21.9	73 24.3	55 18.3	42 14.0	34 11.3	28 9.3	24 8.0	17 5.6	12 4.0	129 42.9	14 4.7
	中学2年生(13歳)	263 100.0	111 42.2	63 24.0	66 25.1	49 18.6	35 13.3	34 12.9	31 11.8	25 9.5	10 3.8	7 2.7	94 35.7	13 4.9
	中学3年生(14歳)	253 100.0	125 49.4	57 22.5	63 24.9	54 21.3	43 17.0	33 13.0	32 12.6	23 9.1	12 4.7	11 4.3	75 29.6	11 4.3
	15歳	134 100.0	61 45.5	34 25.4	20 14.9	21 15.7	22 16.4	15 11.2	14 10.4	12 9.0	7 5.2	4 3.0	51 38.1	4 3.0
	16歳	172 100.0	85 49.4	37 21.5	34 19.8	32 18.6	30 17.4	23 13.4	18 10.5	22 12.8	8 4.7	13 7.6	52 30.2	10 5.8
	17歳	287 100.0	139 48.4	57 19.9	41 14.3	45 15.7	44 15.3	53 18.5	38 13.2	24 8.4	10 3.5	15 5.2	91 31.7	7 2.4

4 将来のあなたのことについて

(1) 将来の「ゆめ」や「目標」があるか

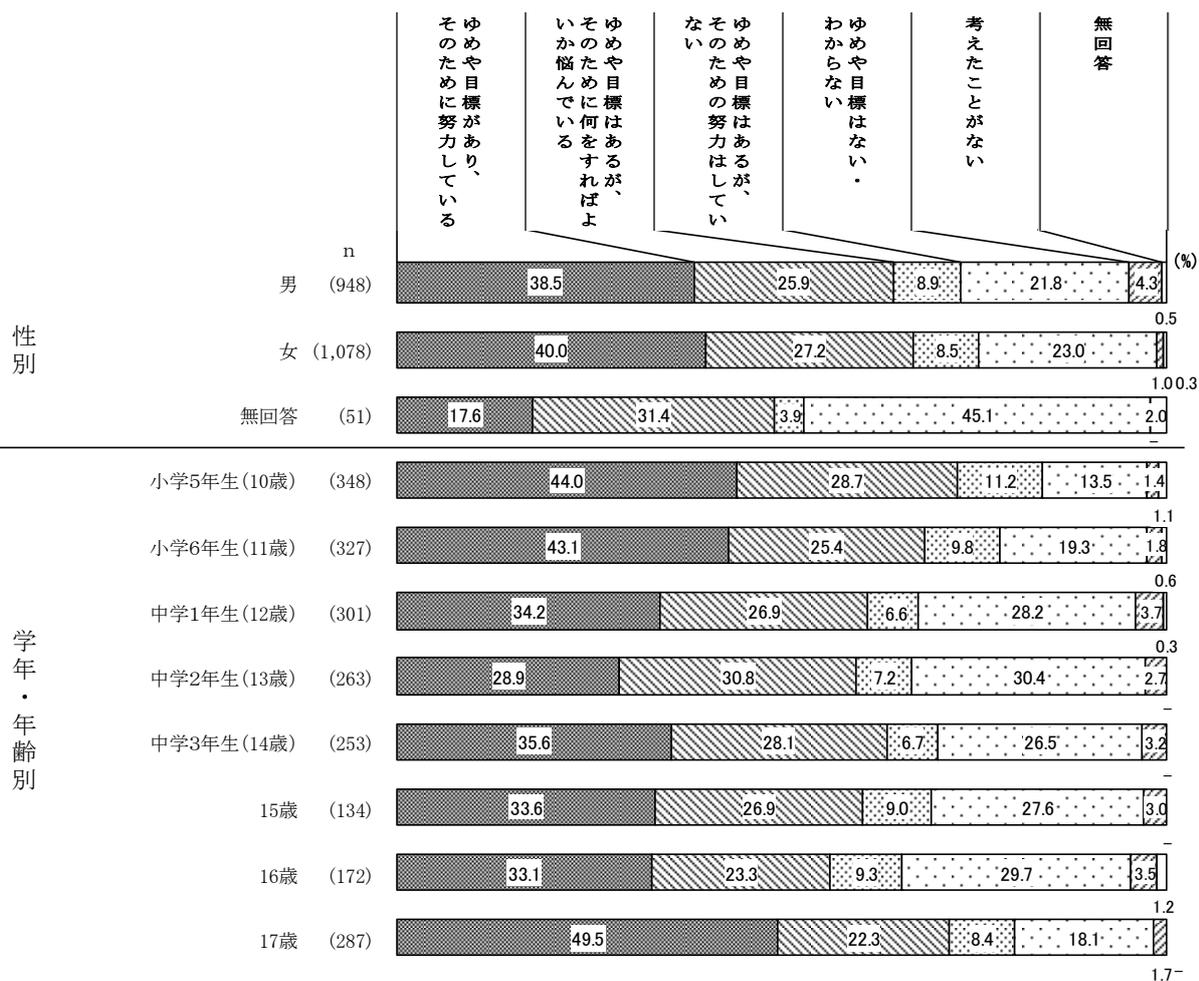
▶ 将来の「ゆめ」や「目標」があるかについては、「ゆめや目標がある」人は7割を超えており、その中でも「ゆめや目標があり、そのために努力をしている」人は38.8%と最も高い。

問15 あなたは、将来の「ゆめ」や「目標」をもっていますか。もっとも当てはまるものを1つ選んでください。



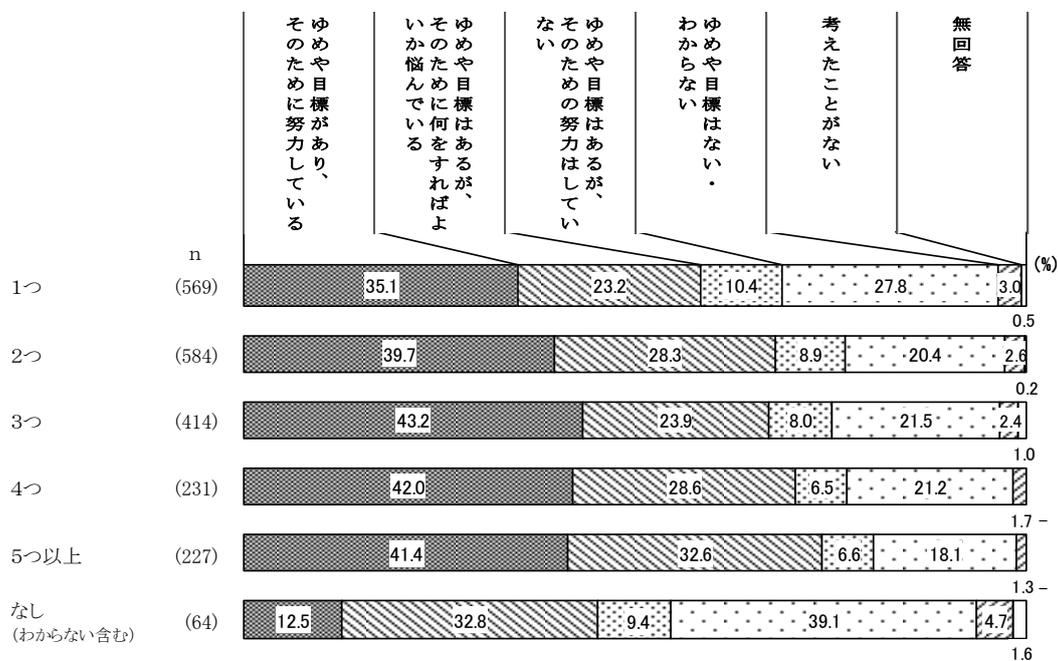
【性別・年齢別／将来の「ゆめ」や「目標」があるか】

- ▶性別で見ると、男女で特徴的な差はみられないが、無回答では「ゆめや目標はない・わからない」が45.1%と男性（21.8%）、女性（23.0%）に比べて高くなっている。
- ▶学年・年齢別で見ると「ゆめや目標がある」は年齢が上がるにつれて下降する傾向にあるが、14歳と17歳で再度高くなっている。また、「ゆめや目標があり、そのために努力している」については、17歳で49.5%と最も高くなっている。



【居心地がいいと感じる居場所の数／将来の「ゆめ」や「目標」があるか】

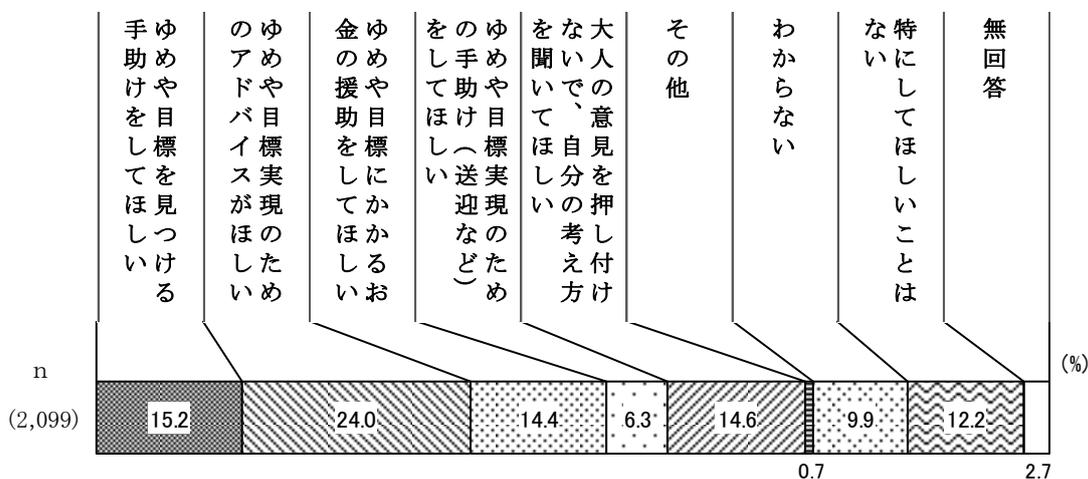
▶居心地がいいと感じる居場所の数でみると、居場所の数が増えるほど、「ゆめや目標がある」が増加する傾向にある。



(2) 「ゆめ」や「目標」をかなえるために大人に一番してほしいこと

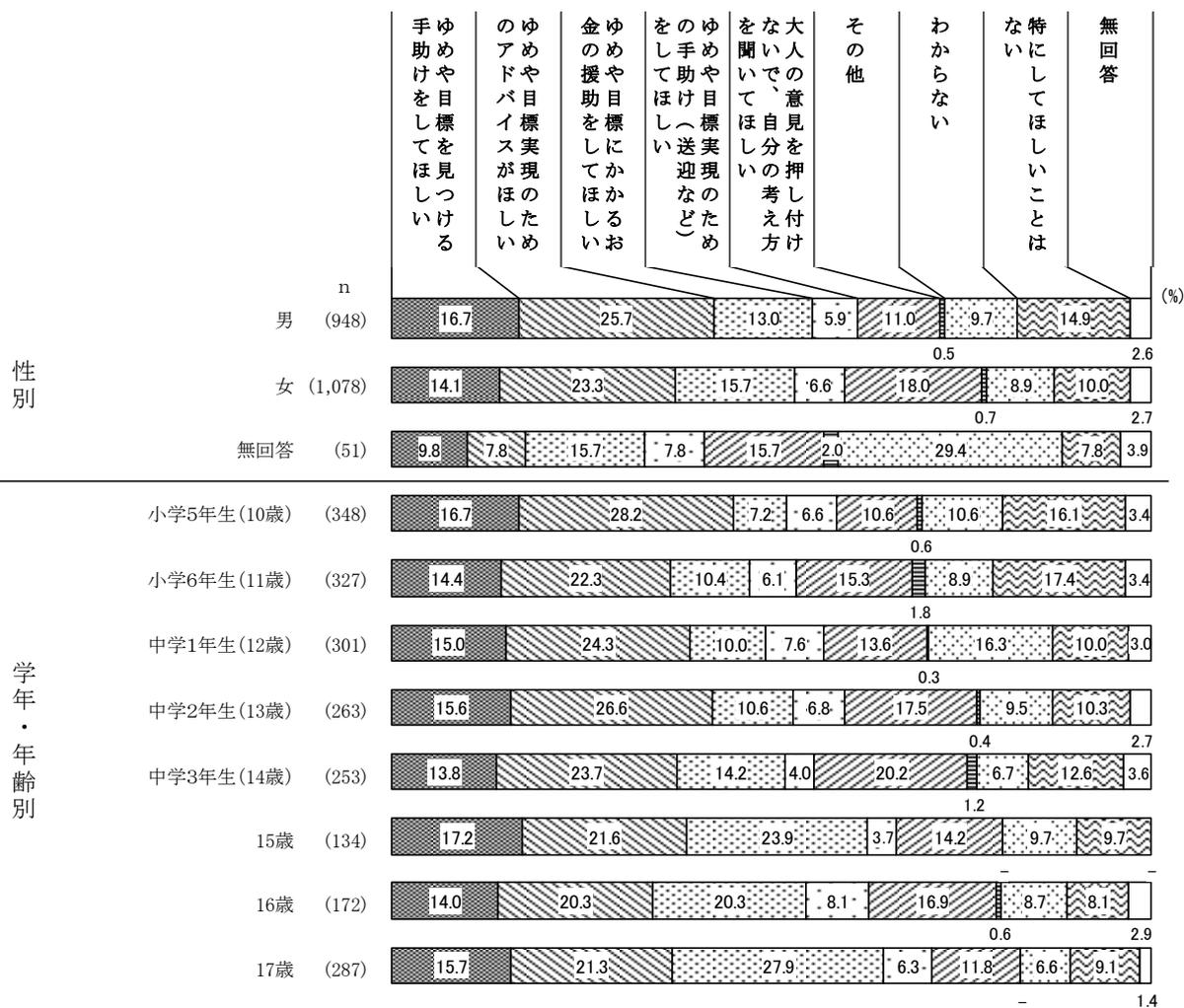
▶「ゆめ」や「目標」をかなえるために大人に一番してほしいことについては、「ゆめや目標実現のためのアドバイスがほしい」が24.0%と最も高く、次いで「ゆめや目標を見つける手助けをしてほしい」(15.2%)、「大人の意見を押し付けしないで、自分の考え方を聞いてほしい」(14.6%)、「ゆめや目標にかかるお金の援助をしてほしい」(14.4%)となっている。

問16 将来の「ゆめ」や「目標」をかなえるために、周りの大人に一番してほしいことはなんですか。もっとも当てはまるものを1つ選んでください。(○は1つだけ)
 ※ゆめや目標がない人は、今後できた場合の時を考えてお答えください。



【性別・年齢別／「ゆめ」や「目標」をかなえるために大人に一番してほしいこと】

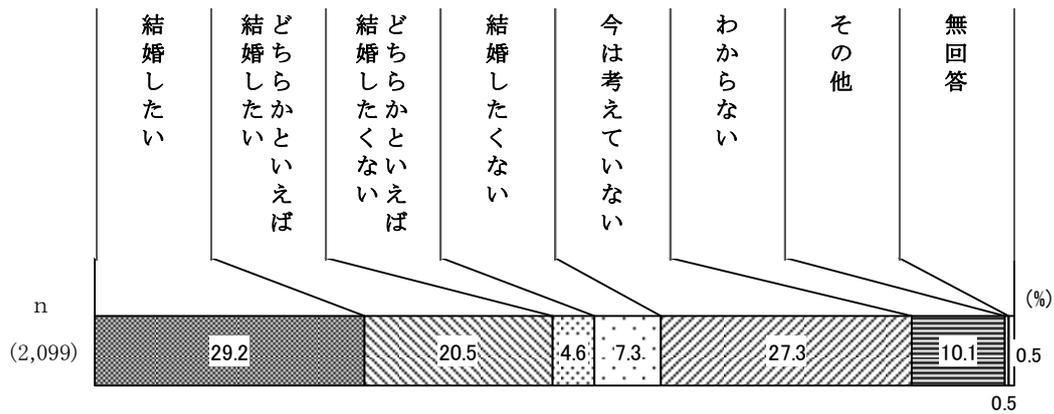
- ▶性別で見ると、「ゆめや目標実現のためのアドバイスがほしい」が男性（25.7%）、女性（23.3%）では最も高いが、無回答では「わからない」（29.4%）が最も高くなっている。
- ▶学年・年齢別にみると、17歳では「ゆめや目標にかかるお金の援助をしてほしい」が27.9%と、他の学年・年齢に比べ高い。



(3) 結婚についての考え

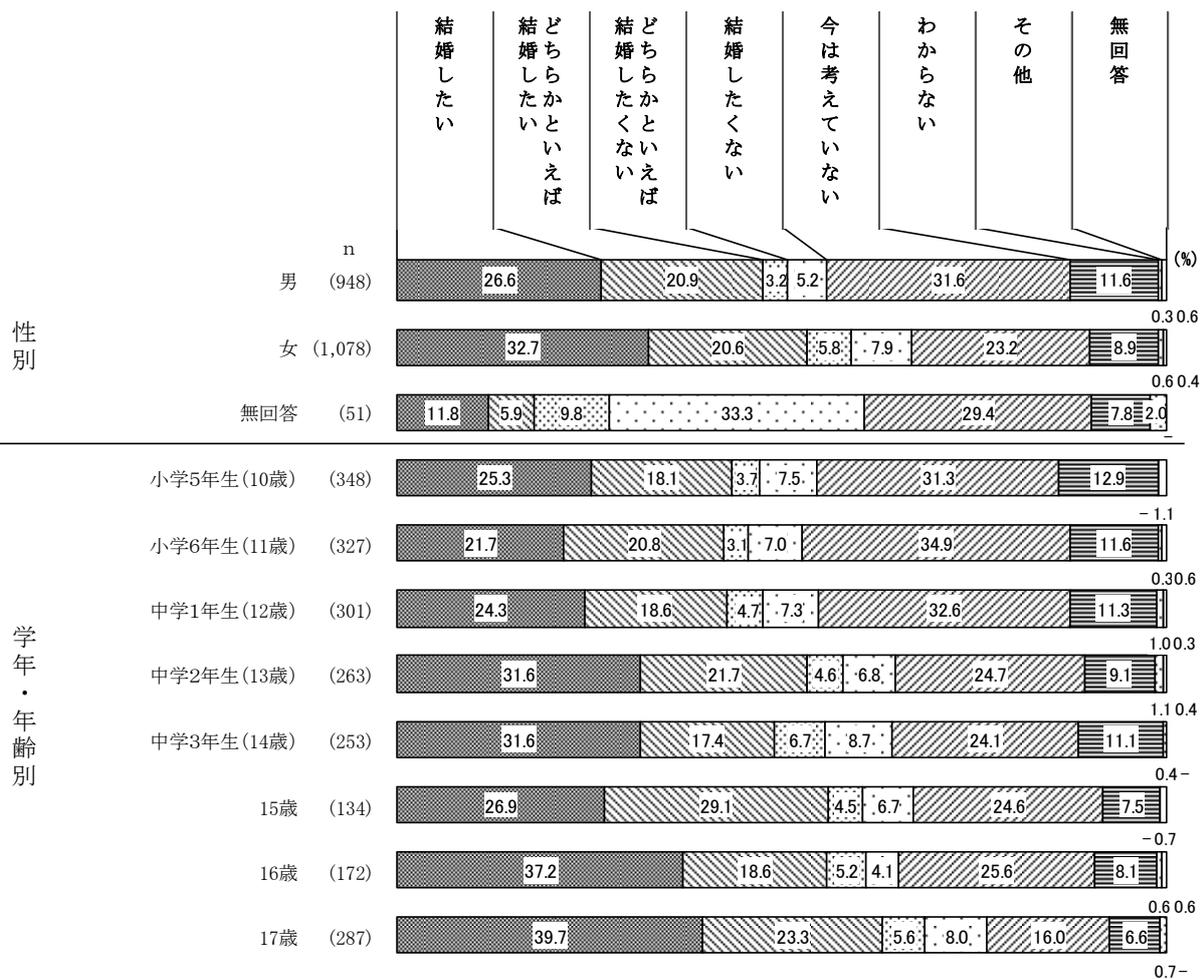
- ▶結婚についての考えでは、「結婚したい」が29.2%と最も高く、「どちらかといえば結婚したい」(20.5%)と合わせて約5割が「結婚したい」と考えている。
- ▶一方、「今は考えていない」が27.3%、「わからない」が10.1%となっている。

問17 結婚について、あなたの考えにもっとも近いものを1つ選んでください。



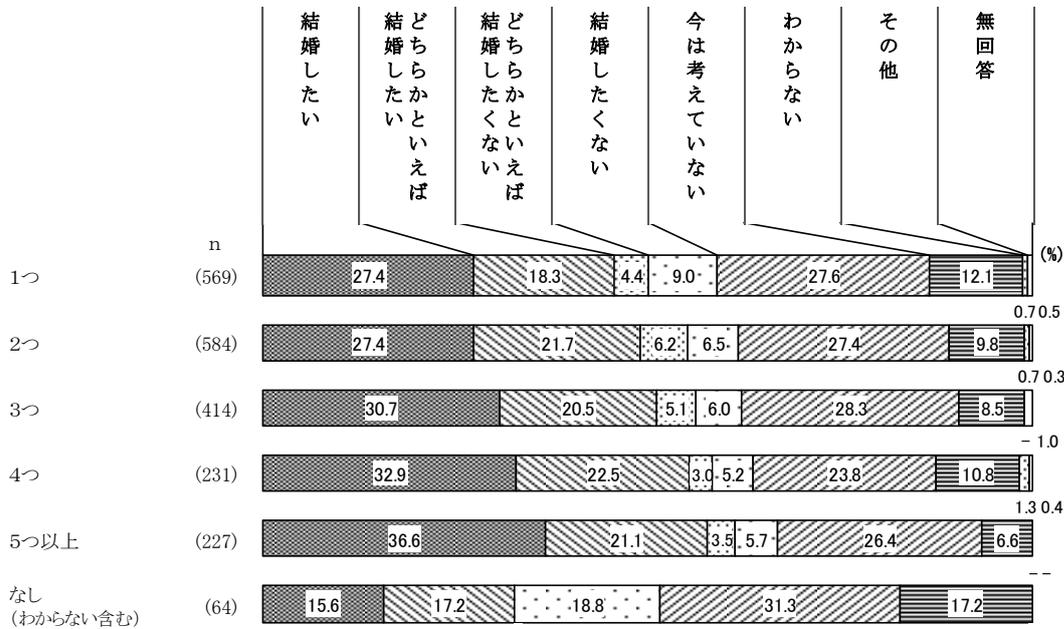
【性別・年齢別／結婚についての考え】

- ▶性別で見ると、女性は「結婚したい」「結婚したくない」がそれぞれ男性に比べて高く、「今は考えていない」が23.2%と男性より低い。一方、無回答では「結婚したくない」が、33.3%と、男性（5.2%）、女性（7.9%）に比べ高くなっている。
- ▶学年・年齢別にみると、「今は考えていない」は年齢が上がるにつれて下降し、一方で「結婚したい」が上昇する傾向にある。



【居心地がいいと感じる居場所の数／結婚についての考え】

▶居心地がいいと感じる居場所の数でみると、居場所の数が増えるほど、「結婚したい」が増加する傾向にある。



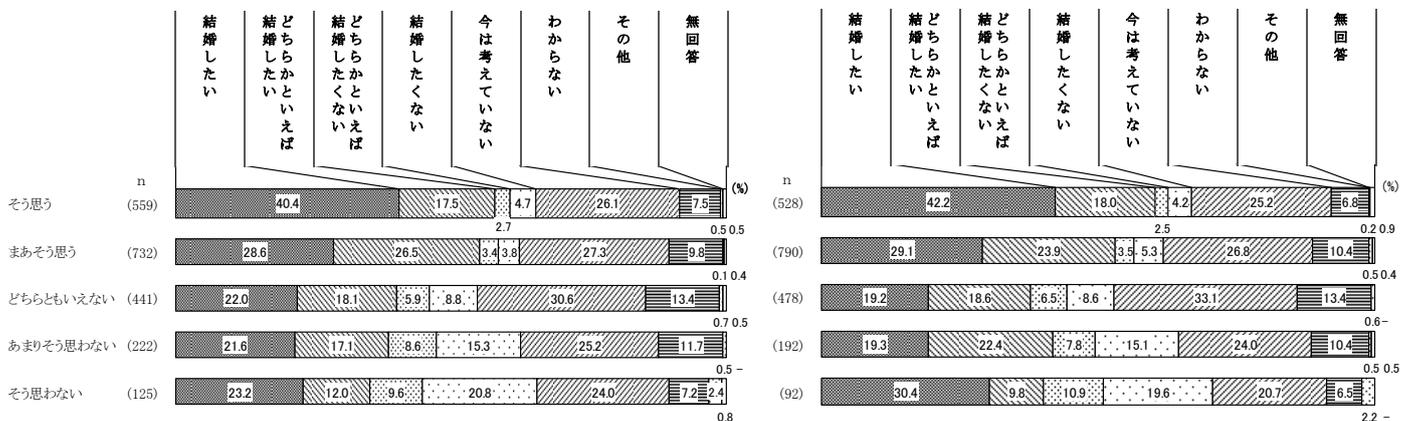
【あなた自身についてどう思うか／結婚についての考え】

<自分のことは好き>

▶自分のことは好きかでみると、好きと知っている(自己肯定感が高い)ほど、「結婚したい」が高く、「結婚したくない」が低い傾向にある。

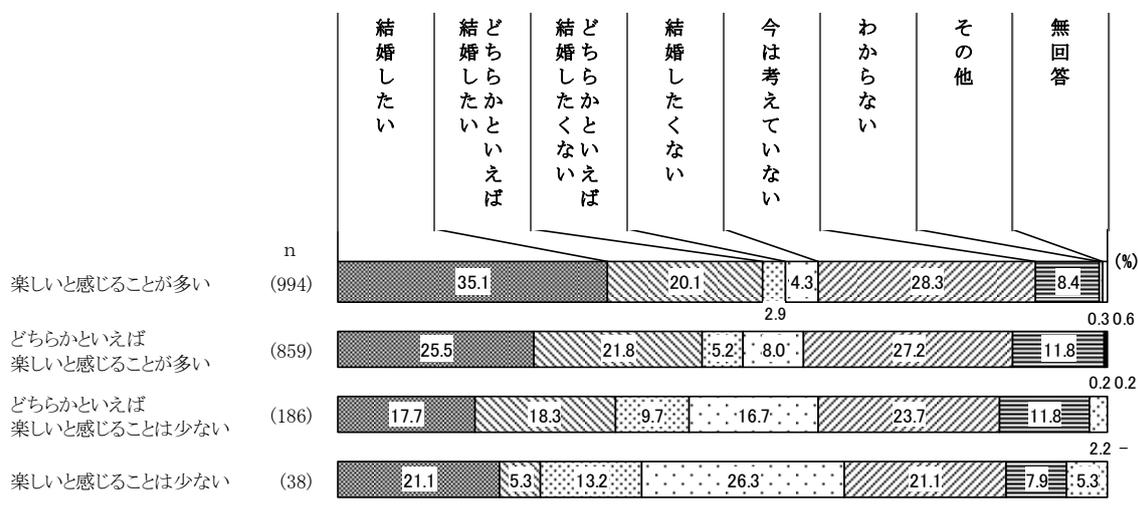
<自分は必要とされていると感じる>

▶自分は必要とされていると感じるかでみると、必要とされていると感じている(自己有用感が高い)ほど、「結婚したい」が高く、「結婚したくない」が低い傾向にある。



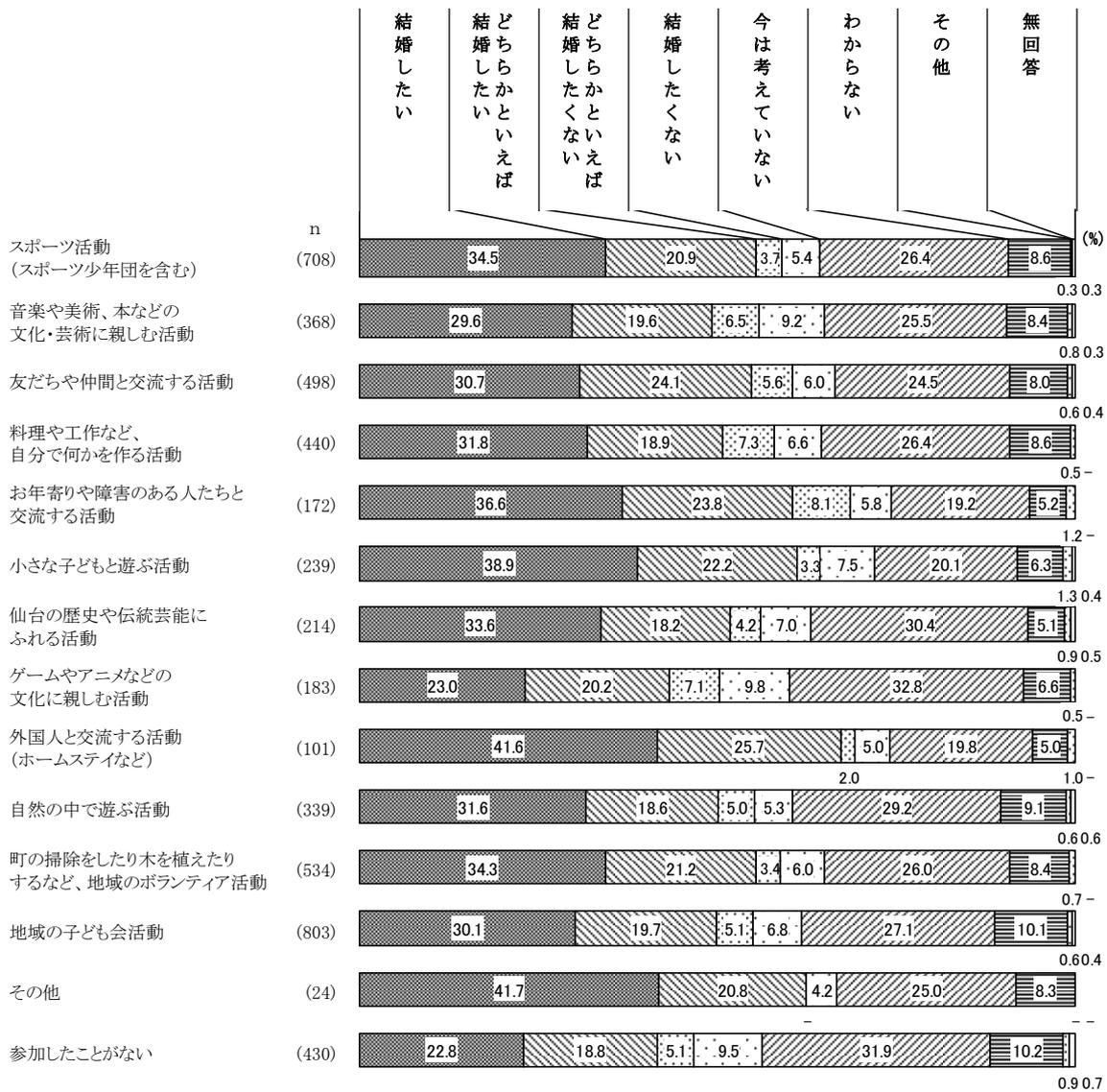
【毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか／結婚についての考え】

▶毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるかでみると、楽しいと感じることが多いほど、「結婚したい」が高く、「結婚したくない」が低い傾向にある。



【学校や習い事以外で参加したことがある活動／結婚についての考え】

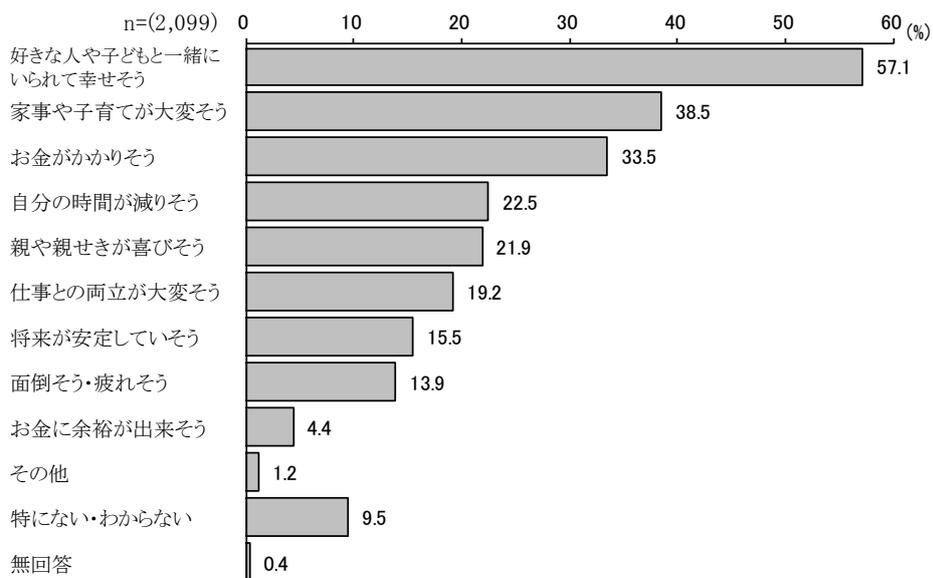
▶学校や習い事以外で参加したことがある活動でみると、「結婚したい」は「参加したことがない」で22.8%と最も低い。



（４）結婚に対するイメージ

▶結婚に対するイメージについては、「好きな人や子どもと一緒にいられて幸せそう」が57.1%と最も高く、次いで、「家事や子育てが大変そう」（38.5%）、「お金がかかりそう」（33.5%）となっている。

問 18 あなたが結婚に対して持っているイメージを教えてください。（○は3つまで）



【性別・年齢別／結婚に対するイメージ】

- ▶性別で見ると、「好きな人や子どもと一緒にいられて幸せそう」が、男性（58.4%）、女性（57.8%）で最も高いが、無回答では「家事や子育てが大変そう」、「自分の時間が減りそう」がともに37.3%で最も高くなっている。また、「家事や子育てが大変そう」は女性で44.1%と他の性別と比べて高い。
- ▶学年・年齢別にみると、すべての学年・年齢で「好きな人や子どもと一緒にいられて幸せそう」が、最も高い一方で、「家事や子育てが大変そう」が15歳～17歳で4～5割、「お金がかかりそう」が中学3年生（14歳）と17歳で5割弱と高くなっている。

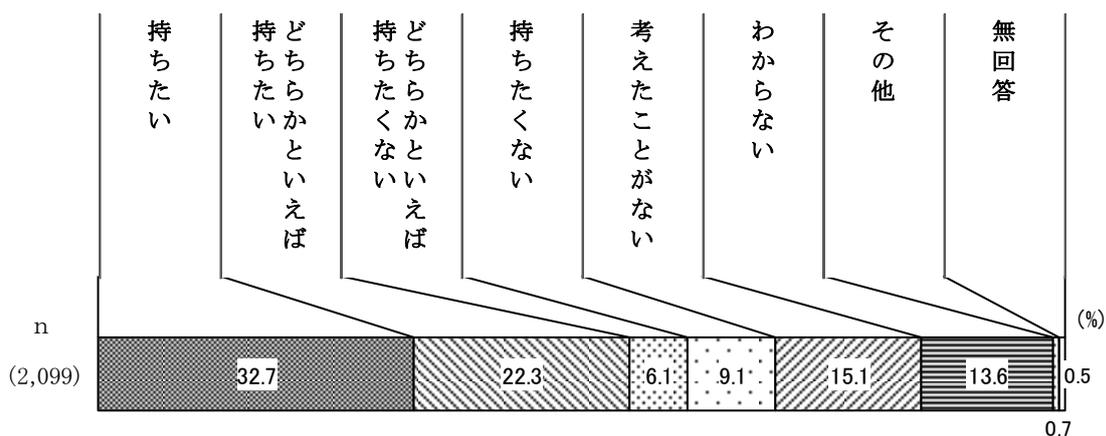
(上段:件 下段:%)

		調査数	好きな人や子どもと一緒にいられて幸せそう	家事や子育てが大変そう	お金がかかりそう	自分の時間が減りそう	親や親せきが喜びそう	仕事との両立が大変そう	将来が安定していそう	面倒そう・疲れそう	お金に余裕が出来そう	その他	特にない・わからない	無回答
性別	男	948 100.0	554 58.4	305 32.2	314 33.1	160 16.9	195 20.6	178 18.8	173 18.2	82 8.6	45 4.7	10 1.1	130 13.7	5 0.5
	女	1,078 100.0	623 57.8	475 44.1	365 33.9	288 26.7	254 23.6	212 19.7	145 13.5	188 17.4	46 4.3	12 1.1	64 5.9	4 0.4
	無回答	51 100.0	14 27.5	19 37.3	16 31.4	19 37.3	5 9.8	9 17.6	5 9.8	17 33.3	2 3.9	3 5.9	5 9.8	- -
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	196 56.3	119 34.2	73 21.0	57 16.4	99 28.4	43 12.4	74 21.3	28 8.0	23 6.6	2 0.6	50 14.4	3 0.9
	小学6年生(11歳)	327 100.0	189 57.8	117 35.8	98 30.0	63 19.3	77 23.5	57 17.4	71 21.7	29 8.9	18 5.5	5 1.5	40 12.2	2 0.6
	中学1年生(12歳)	301 100.0	175 58.1	110 36.5	88 29.2	71 23.6	65 21.6	62 20.6	41 13.6	48 15.9	15 5.0	5 1.7	27 9.0	1 0.3
	中学2年生(13歳)	263 100.0	158 60.1	103 39.2	78 29.7	54 20.5	55 20.9	60 22.8	41 15.6	38 14.4	11 4.2	3 1.1	23 8.7	- -
	中学3年生(14歳)	253 100.0	136 53.8	95 37.5	111 43.9	57 22.5	54 21.3	58 22.9	32 12.6	42 16.6	9 3.6	3 1.2	25 9.9	1 0.4
	15歳	134 100.0	69 51.5	68 50.7	44 32.8	31 23.1	18 13.4	31 23.1	12 9.0	24 17.9	5 3.7	1 0.7	11 8.2	- -
	16歳	172 100.0	103 59.9	72 41.9	63 36.6	44 25.6	33 19.2	36 20.9	26 15.1	29 16.9	6 3.5	2 1.2	9 5.2	2 1.2
	17歳	287 100.0	167 58.2	118 41.1	143 49.8	90 31.4	58 20.2	53 18.5	28 9.8	50 17.4	6 2.1	5 1.7	14 4.9	- -

（5）将来子どもを持ちたいか

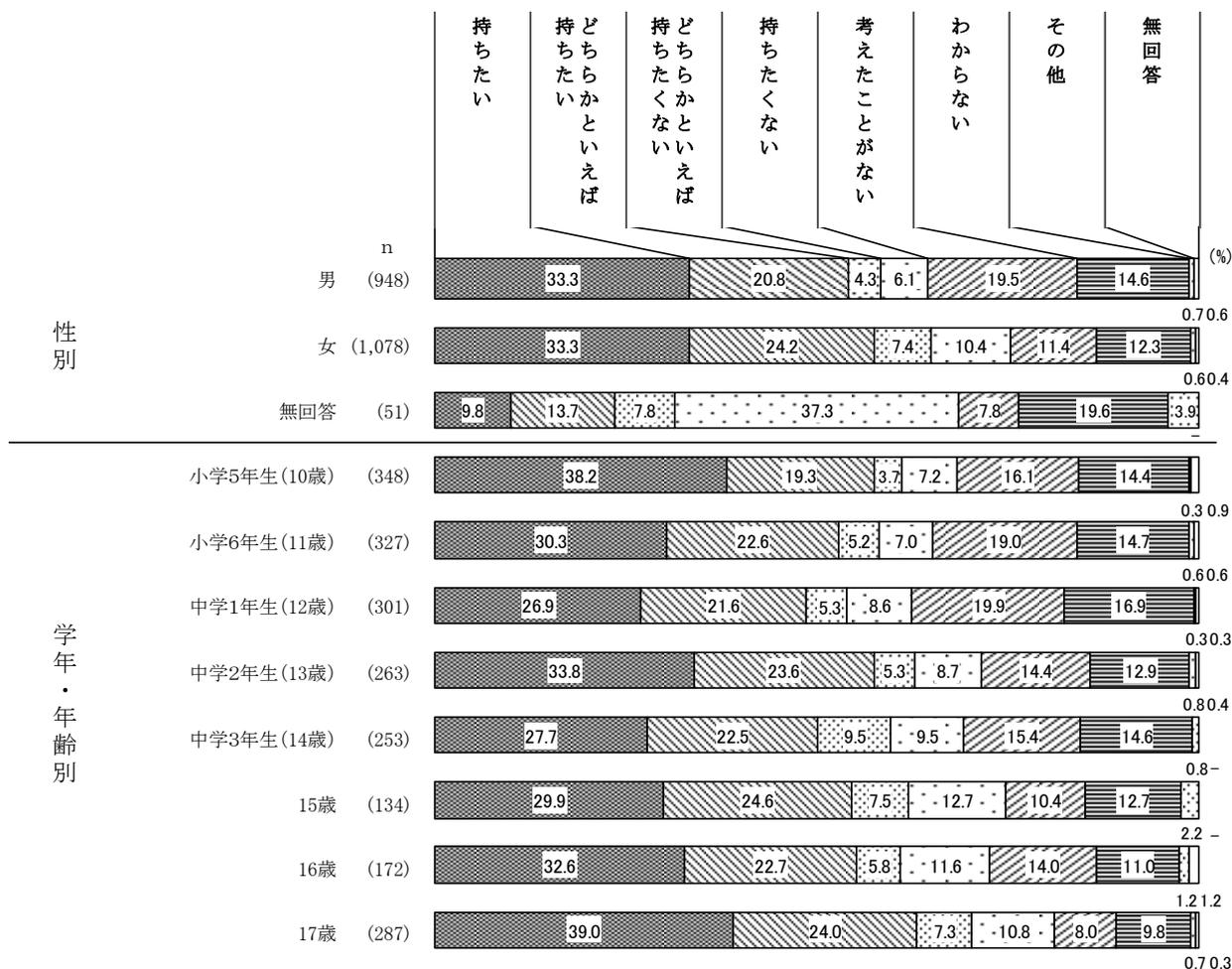
▶将来子どもを持ちたいかについては、「持ちたい」が 32.7%と最も高く、「どちらかといえば持ちたい」（22.3%）と合わせると、5 割以上が将来子どもを「持ちたい」と考えている。

問 19 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものを1つ選んでください。



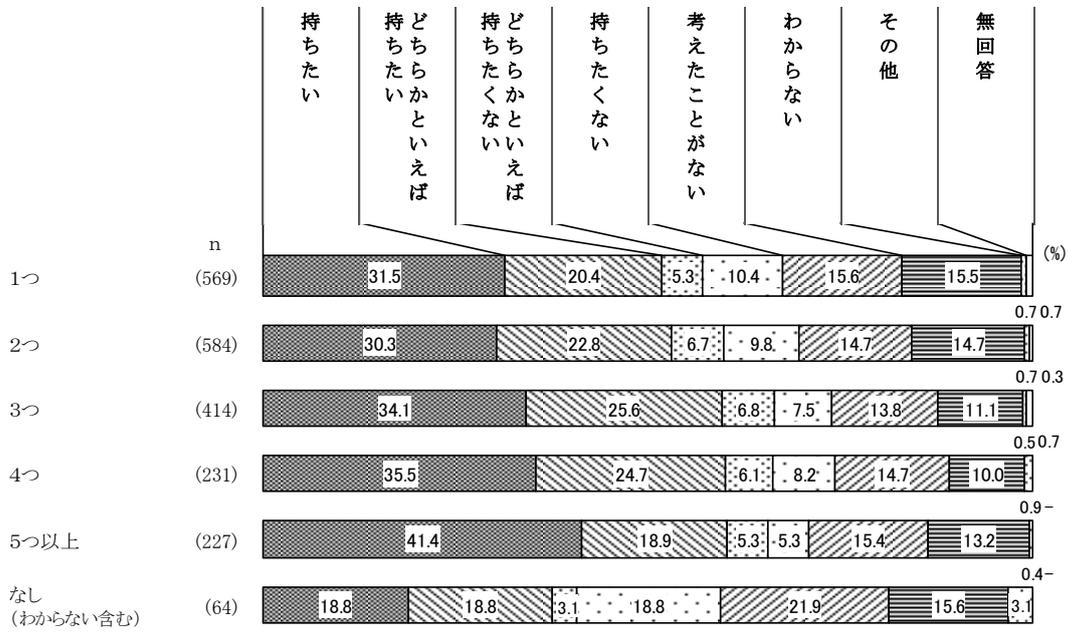
【性別・年齢別／将来子どもを持ちたいか】

▶性別でみると、「持ちたい」が男性、女性（ともに 33.3%）で最も高いが、無回答では「持ちたくない」（37.3%）が最も高くなっている。



【居心地がいいと感じる居場所の数／将来子どもを持ちたいか】

▶居心地がいいと感じる居場所の数でみると、居場所の数が増えるほど、「持ちたい」が増加する傾向にある。



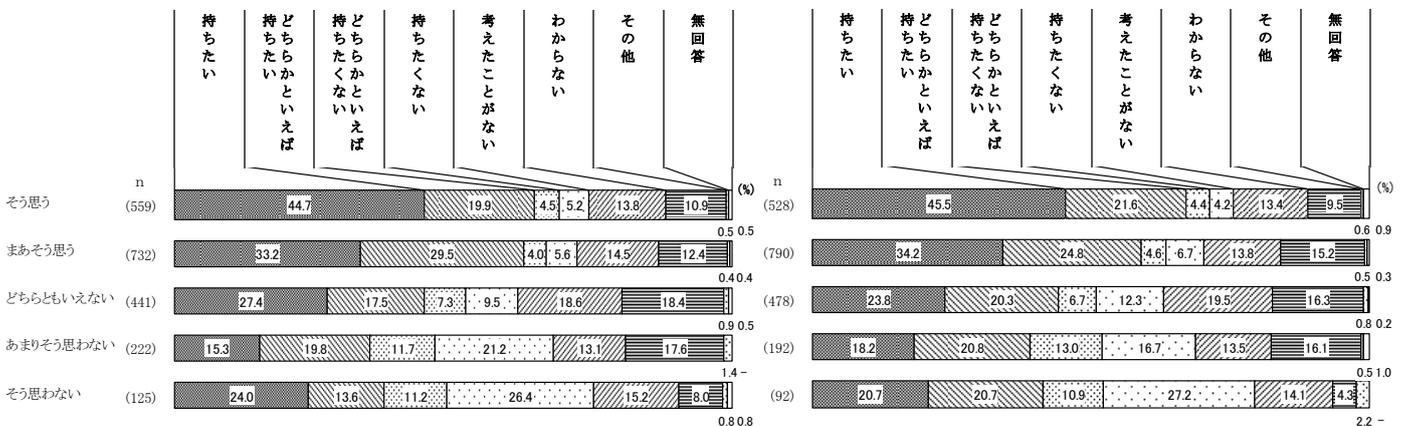
【あなた自身についてどう思うか／将来子どもを持ちたいか】

<自分のことは好き>

▶自分のことは好きかで見ると、好きと知っている(自己肯定感が高い)ほど、「持ちたい」が高く、「持ちたくない」が低い傾向にある。

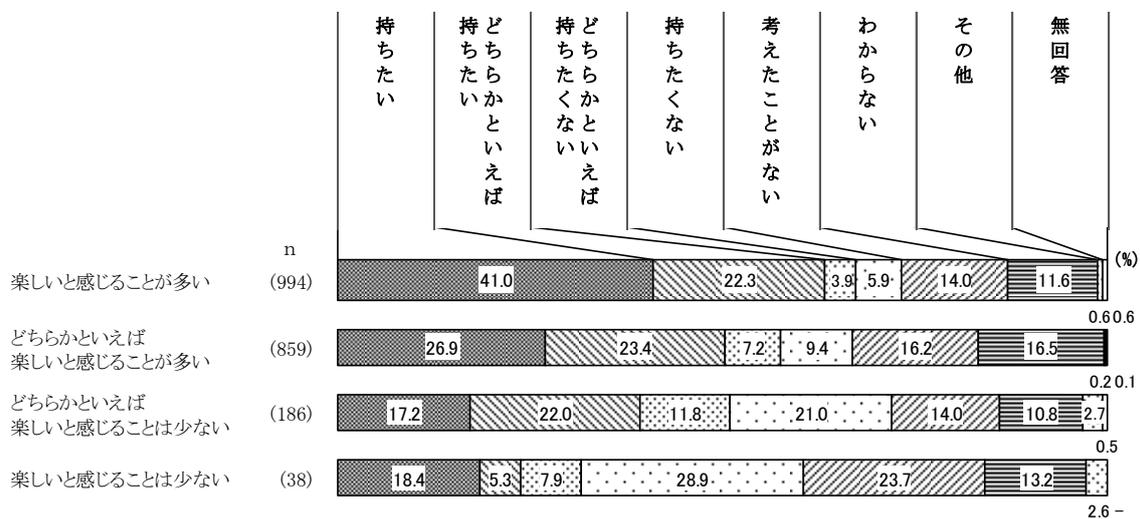
<自分は必要とされていると感じる>

▶自分は必要とされていると感じるかで見ると、必要とされていると感じる(自己有用感が高い)ほど、「持ちたい」が高く、「持ちたくない」が低い傾向にある。



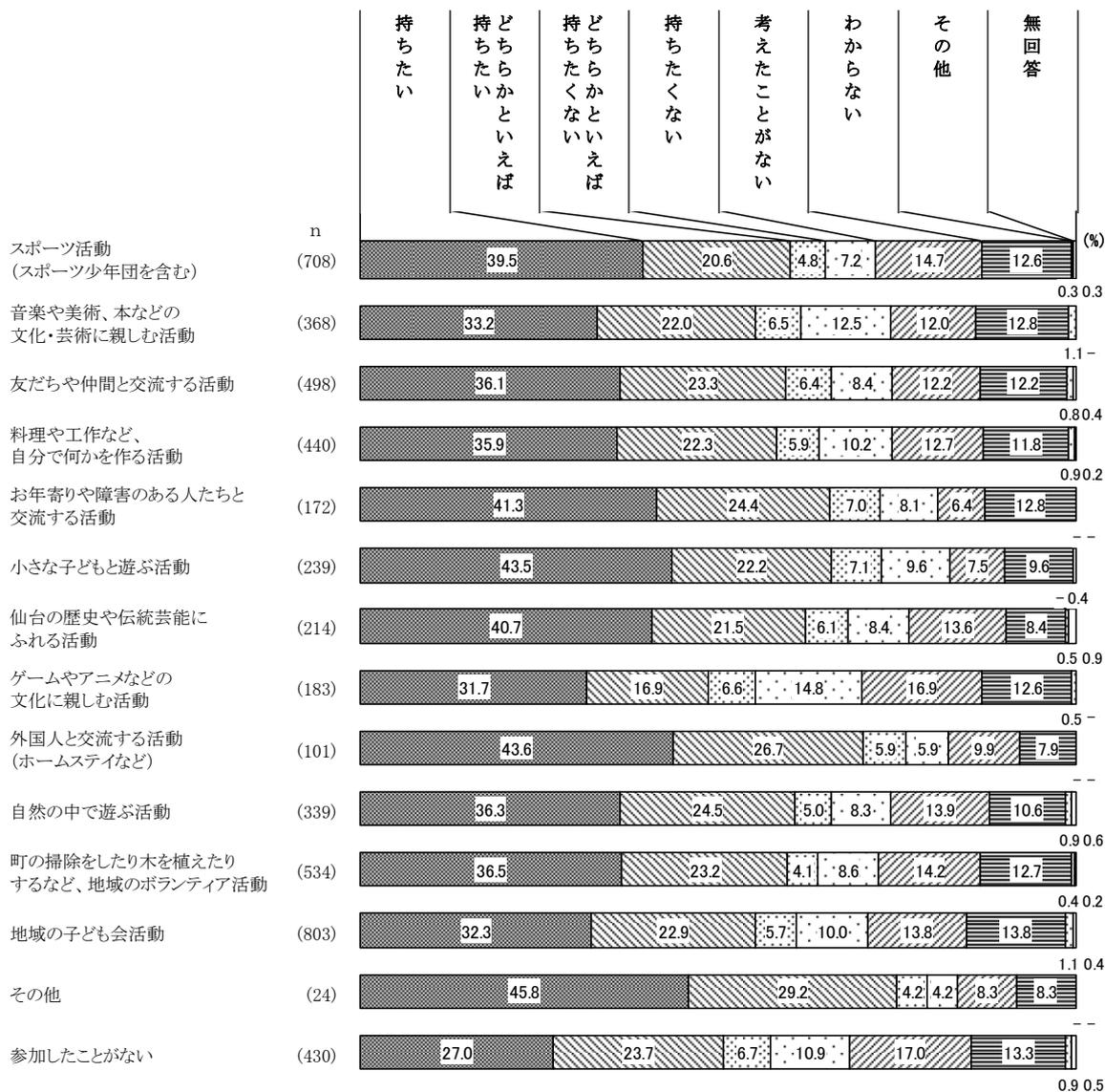
【毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるか／将来子どもを持ちたいか】

▶ 毎日の生活で楽しいと感じることはどのくらいあるかでみると、楽しいと感じることが多いほど、「持ちたい」が高く、「持ちたくない」が低い傾向にある。



【学校や習い事以外で参加したことがある活動／将来子どもを持ちたいか】

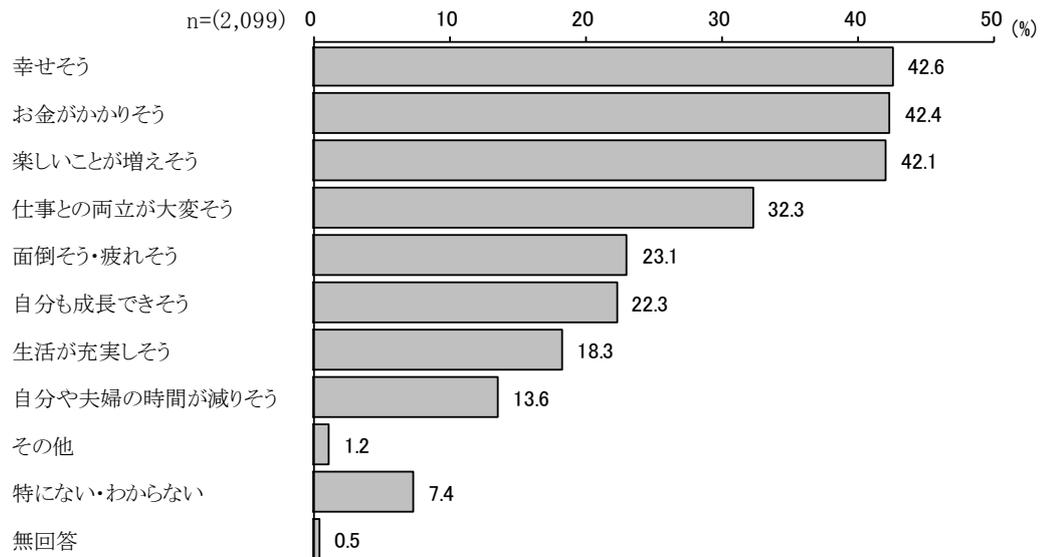
▶学校や習い事以外で参加したことがある活動でみると、「持ちたい」は「参加したことがない」で27.0%と最も低い。



(6) 子育てに対するイメージ

▶子育てに対するイメージについては、「幸せそう」(42.6%)、「お金がかかりそう」(42.4%)、「楽しいことが増えそう」(42.1%)がいずれも4割を超えており、次いで「仕事との両立が大変そう」(32.3%)、「面倒そう・疲れそう」(23.1%)、「自分も成長できそう」(22.3%)となっている。

問 20 あなたが子育てに対して持っているイメージを教えてください。(〇は3つまで)



【性別・年齢別／子育てに対するイメージ】

- ▶性別で見ると、男性では「楽しいことが増えそう」が46.0%で最も高く、女性と無回答では「お金がかかりそう」が、それぞれ45.6%、45.1%で最も高い。
- ▶学年・年齢別にみると、小学5年生（10歳）～中学2年生（13歳）で「楽しいことが増えそう」が最も高く、中学3年生（14歳）～17歳では「お金がかかりそう」が最も高い。

（上段:件 下段:%）

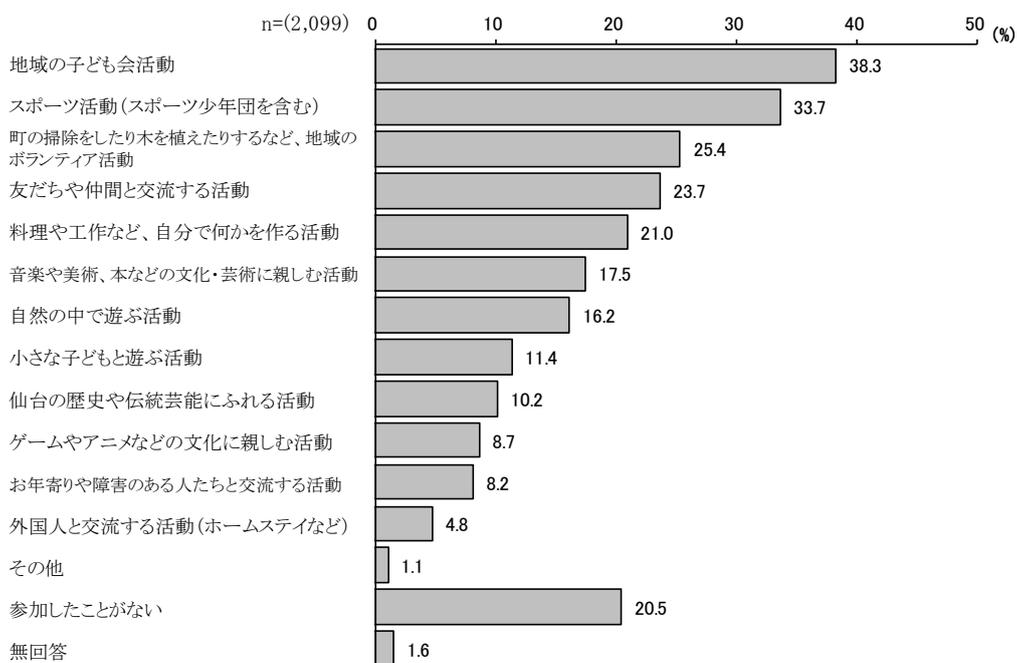
		調査数	幸せそう	お金がかかりそう	楽しいことが増えそう	仕事との両立が大変そう	面倒そう・疲れそう	自分も成長できそう	生活が充実しそう	自分や夫婦の時間が減りそう	その他	特にない・わからない	無回答
性別	男	948 100.0	404 42.6	367 38.7	436 46.0	280 29.5	154 16.2	218 23.0	184 19.4	102 10.8	7 0.7	94 9.9	6 0.6
	女	1,078 100.0	473 43.9	492 45.6	431 40.0	375 34.8	302 28.0	240 22.3	191 17.7	169 15.7	15 1.4	56 5.2	4 0.4
	無回答	51 100.0	10 19.6	23 45.1	7 13.7	16 31.4	22 43.1	8 15.7	4 7.8	12 23.5	4 7.8	6 11.8	- -
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	168 48.3	102 29.3	176 50.6	78 22.4	44 12.6	87 25.0	65 18.7	34 9.8	6 1.7	36 10.3	3 0.9
	小学6年生(11歳)	327 100.0	137 41.9	129 39.4	144 44.0	103 31.5	63 19.3	75 22.9	56 17.1	35 10.7	3 0.9	29 8.9	2 0.6
	中学1年生(12歳)	301 100.0	130 43.2	112 37.2	132 43.9	94 31.2	68 22.6	60 19.9	52 17.3	40 13.3	4 1.3	22 7.3	2 0.7
	中学2年生(13歳)	263 100.0	111 42.2	104 39.5	120 45.6	86 32.7	58 22.1	61 23.2	55 20.9	32 12.2	4 1.5	23 8.7	1 0.4
	中学3年生(14歳)	253 100.0	101 39.9	119 47.0	90 35.6	96 37.9	65 25.7	63 24.9	45 17.8	44 17.4	5 2.0	15 5.9	1 0.4
	15歳	134 100.0	48 35.8	69 51.5	55 41.0	48 35.8	41 30.6	29 21.6	24 17.9	25 18.7	- -	8 6.0	- -
	16歳	172 100.0	73 42.4	89 51.7	59 34.3	63 36.6	51 29.7	44 25.6	29 16.9	30 17.4	1 0.6	10 5.8	1 0.6
	17歳	287 100.0	122 42.5	161 56.1	103 35.9	101 35.2	90 31.4	48 16.7	55 19.2	44 15.3	3 1.0	13 4.5	- -

5 地域活動や仙台市への考えについて

(1) 学校（部活含む）や習い事以外で参加したことがある活動

- ▶ 学校（部活含む）や習い事以外で参加したことがある活動については、「地域の子ども会活動」が38.3%と最も高く、次いで「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」（33.7%）、「町の掃除をしたり木を植えたりするなど、地域のボランティア活動」（25.4%）となっている。
- ▶ 一方で、約2割が「参加したことがない」と回答している。

問 21 あなたは、学校（部活含む）や職場、習い事以外で以下の活動に参加したことがありますか。参加したことがあるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）



【性別・年齢別／学校（部活含む）や習い事以外で参加したことがある活動】

- ▶性別で見ると、「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」が男性で45.9%、「地域の子ども会活動」が女性で42.6%、無回答で37.3%と最も高い。
- ▶学年・年齢別にみると、「地域の子ども会活動」が小学5年生（10歳）、小学6年生（11歳）、中学2年生（13歳）、15～17歳で最も高く、「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」が中学1年生（12歳）、中学3年生（14歳）、15歳で最も高くなっている。

(上段:件 下段:%)

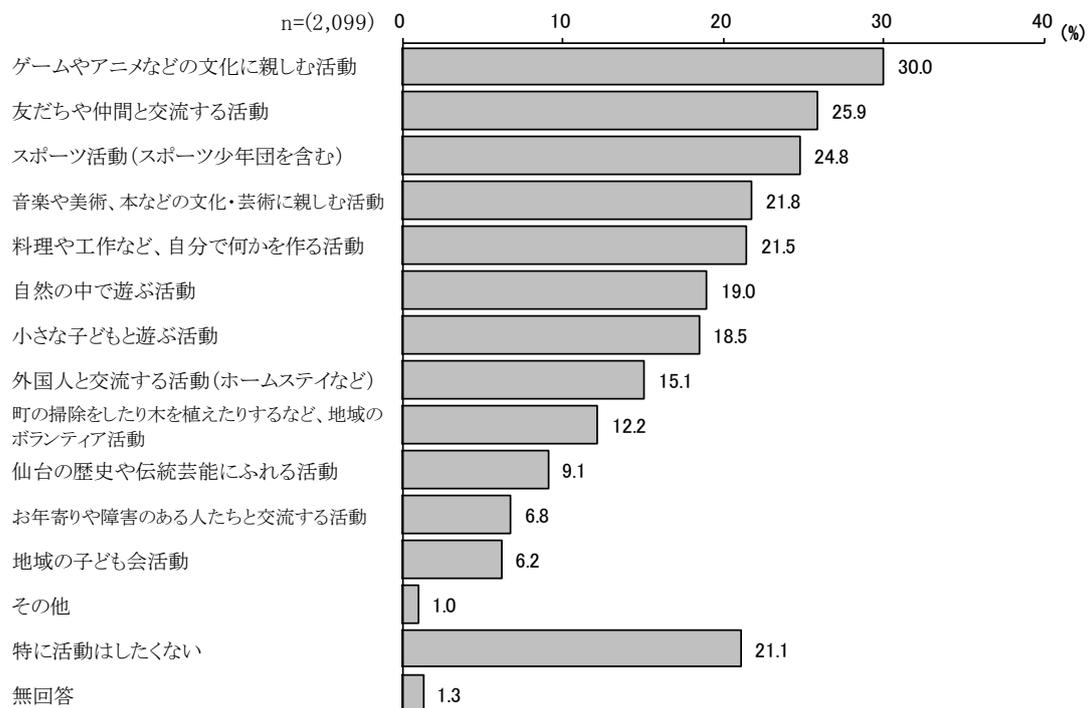
		調査数	地域の子ども会活動	スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）	町の掃除をしたり木を植えたりするなど、地域のボランティア活動	友だちや仲間と交流する活動	料理や工作など、自分で何かを作る活動	音楽や美術、本などの文化・芸術に親しむ活動	自然の中で遊ぶ活動	小さな子どもと遊ぶ活動	仙台の歴史や伝統芸能にふれる活動	ゲームやアニメなどの文化に親しむ活動	お年寄りや障害のある人たちと交流する活動	（外国人と交流する活動）（ホームステイなど）	その他	参加したことがない	無回答
性別	男	948 100.0	317 33.4	435 45.9	233 24.6	220 23.2	158 16.7	126 13.3	158 16.7	75 7.9	97 10.2	93 9.8	49 5.2	41 4.3	11 1.2	194 20.5	13 1.4
	女	1,078 100.0	459 42.6	256 23.7	284 26.3	256 23.7	269 25.0	227 21.1	171 15.9	159 14.7	110 10.2	84 7.8	119 11.0	57 5.3	13 1.2	215 19.9	21 1.9
	無回答	51 100.0	19 37.3	11 21.6	14 27.5	18 35.3	11 21.6	13 25.5	8 15.7	5 9.8	7 13.7	5 9.8	4 7.8	2 3.9	-	15 29.4	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	142 40.8	108 31.0	71 20.4	81 23.3	86 24.7	52 14.9	70 20.1	31 8.9	34 9.8	34 9.8	21 6.0	8 2.3	6 1.7	63 18.1	4 1.1
	小学6年生(11歳)	327 100.0	149 45.6	99 30.3	74 22.6	75 22.9	77 23.5	49 15.0	61 18.7	28 8.6	33 10.1	22 6.7	25 7.6	12 3.7	5 1.5	72 22.0	4 1.2
	中学1年生(12歳)	301 100.0	114 37.9	122 40.5	85 28.2	84 27.9	68 22.6	57 18.9	55 18.3	38 12.6	37 12.3	27 9.0	17 5.6	7 2.3	5 1.7	49 16.3	6 2.0
	中学2年生(13歳)	263 100.0	103 39.2	100 38.0	71 27.0	65 24.7	53 20.2	43 16.3	46 17.5	32 12.2	25 9.5	18 6.8	23 8.7	15 5.7	-	46 17.5	7 2.7
	中学3年生(14歳)	253 100.0	83 32.8	88 34.8	63 24.9	56 22.1	46 18.2	45 17.8	30 11.9	25 9.9	19 7.5	25 9.9	23 9.1	16 6.3	1 0.4	64 25.3	6 2.4
	15歳	134 100.0	38 28.4	38 28.4	33 24.6	26 19.4	27 20.1	24 17.9	11 8.2	19 14.2	14 10.4	15 11.2	8 6.0	6 4.5	2 1.5	38 28.4	2 1.5
	16歳	172 100.0	59 34.3	56 32.6	48 27.9	36 20.9	32 18.6	33 19.2	21 12.2	17 9.9	18 10.5	11 6.4	18 10.5	16 9.3	3 1.7	39 22.7	4 2.3
	17歳	287 100.0	111 38.7	92 32.1	88 30.7	72 25.1	51 17.8	64 22.3	45 15.7	49 17.1	34 11.8	31 10.8	37 12.9	20 7.0	2 0.7	55 19.2	1 0.3

(2) 学校（部活含む）や習い事以外で参加したい活動

▶学校（部活含む）や習い事以外で参加したい活動については、「ゲームやアニメなどの文化に親しむ活動」が30.0%と最も高く、次いで「友だちや仲間と交流する活動」（25.9%）、「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」（24.8%）となっている。

▶一方で、約2割が「特に活動はしたくない」と回答している。

問 22 あなたは、学校（部活含む）や職場、習い事以外でどのような活動があれば参加したいと思いますか。（○はいくつでも）



【性別・年齢別／学校（部活含む）や習い事以外で参加したい活動】

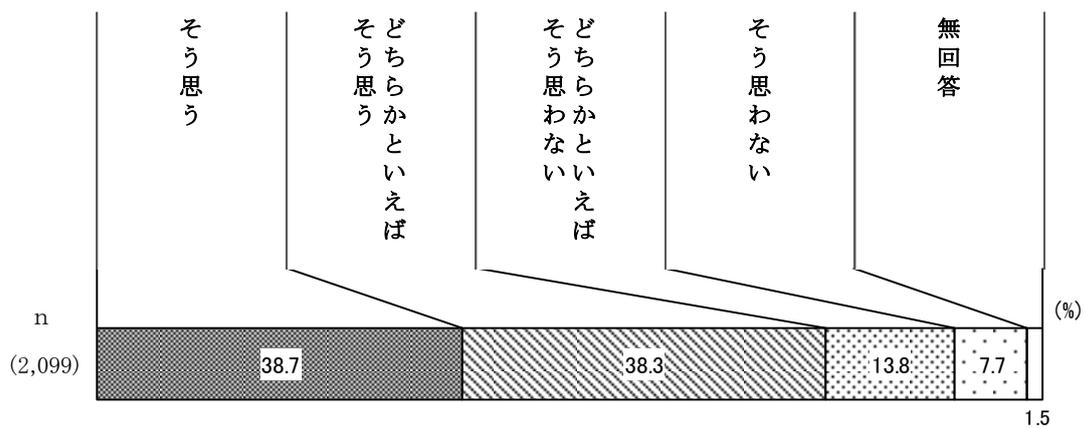
- ▶性別で見ると、「ゲームやアニメなどの文化に親しむ活動」が男性（34.9%）と無回答（41.2%）で最も高く、「音楽や美術、本など文化・芸術に親しむ活動」が女性で27.6%と最も高い。一方、すべての性別で「特に活動はしたくない」が約2割となっている。
- ▶学年・年齢別にみると、「ゲームやアニメなどの文化に親しむ活動」が小学5年生（10歳）～中学1年生（12歳）、中学3年生（14歳）、15歳で最も高く、中学2年生（13歳）では「友だちや仲間と交流する活動」、中学1年生（12歳）と16歳では「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」、17歳では「音楽や美術、本など文化・芸術に親しむ活動」が最も高くなっている。

		（上段：件 下段：％）															
		調査数	ゲームやアニメなどの文化に親しむ活動	友だちや仲間と交流する活動	スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）	音楽や美術、本などの文化・芸術に親しむ活動	料理や工作など、自分で何かを作る活動	自然の中で遊ぶ活動	小さな子どもと遊ぶ活動	外国人と交流する活動（ホームステイなど）	町掃除したり木を植えたりするなど、地域のボランティア活動	仙台の歴史や伝統芸能にふれる活動	お年寄りや障害のある人たちと交流する活動	地域の子ども会活動	その他	特に活動はしたくない	無回答
性別	男	948 100.0	331 34.9	244 25.7	315 33.2	134 14.1	159 16.8	177 18.7	115 12.1	117 12.3	114 12.0	95 10.0	44 4.6	55 5.8	8 0.8	206 21.7	13 1.4
	女	1,078 100.0	271 25.1	288 26.7	192 17.8	301 27.9	280 26.0	213 19.8	265 24.6	188 17.4	139 12.9	93 8.6	96 8.9	73 6.8	12 1.1	217 20.1	15 1.4
	無回答	51 100.0	21 41.2	9 17.6	8 15.7	20 39.2	8 15.7	7 13.7	8 15.7	9 17.6	2 3.9	3 5.9	2 3.9	2 3.9	-	13 25.5	-
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	117 33.6	108 31.0	89 25.6	67 19.3	102 29.3	97 27.9	83 23.9	56 16.1	62 17.8	47 13.5	32 9.2	28 8.0	6 1.7	62 17.8	5 1.4
	小学6年生(11歳)	327 100.0	130 39.8	92 28.1	72 22.0	66 20.2	86 26.3	65 19.9	67 20.5	47 14.4	38 11.6	42 12.8	25 7.6	27 8.3	5 1.5	54 16.5	6 1.8
	中学1年生(12歳)	301 100.0	93 30.9	74 24.6	93 30.9	68 22.6	73 24.3	59 19.6	38 12.6	31 10.3	32 10.6	34 11.3	18 6.0	19 6.3	1 0.3	67 22.3	3 1.0
	中学2年生(13歳)	263 100.0	71 27.0	75 28.5	74 28.1	59 22.4	52 19.8	49 18.6	52 19.8	36 13.7	21 8.0	14 5.3	14 5.3	16 6.1	4 1.5	54 20.5	4 1.5
	中学3年生(14歳)	253 100.0	76 30.0	62 24.5	65 25.7	50 19.8	47 18.6	37 14.6	36 14.2	47 18.6	24 9.5	16 6.3	16 6.3	10 4.0	1 0.4	58 22.9	4 1.6
	15歳	134 100.0	38 28.4	21 15.7	19 14.2	29 21.6	19 14.2	17 12.7	26 19.4	16 11.9	14 10.4	8 6.0	7 5.2	7 5.2	-	37 27.6	2 1.5
	16歳	172 100.0	39 22.7	39 22.7	41 23.8	40 23.3	27 15.7	26 15.1	34 19.8	29 16.9	23 13.4	10 5.8	11 6.4	6 3.5	1 0.6	39 22.7	3 1.7
	17歳	287 100.0	65 22.6	71 24.7	65 22.6	76 26.5	42 14.6	46 16.0	53 18.5	53 18.5	41 14.3	20 7.0	20 7.0	17 5.9	2 0.7	67 23.3	1 0.3

(3) 大人になっても仙台市に住みたい、戻ってきたいと思うか

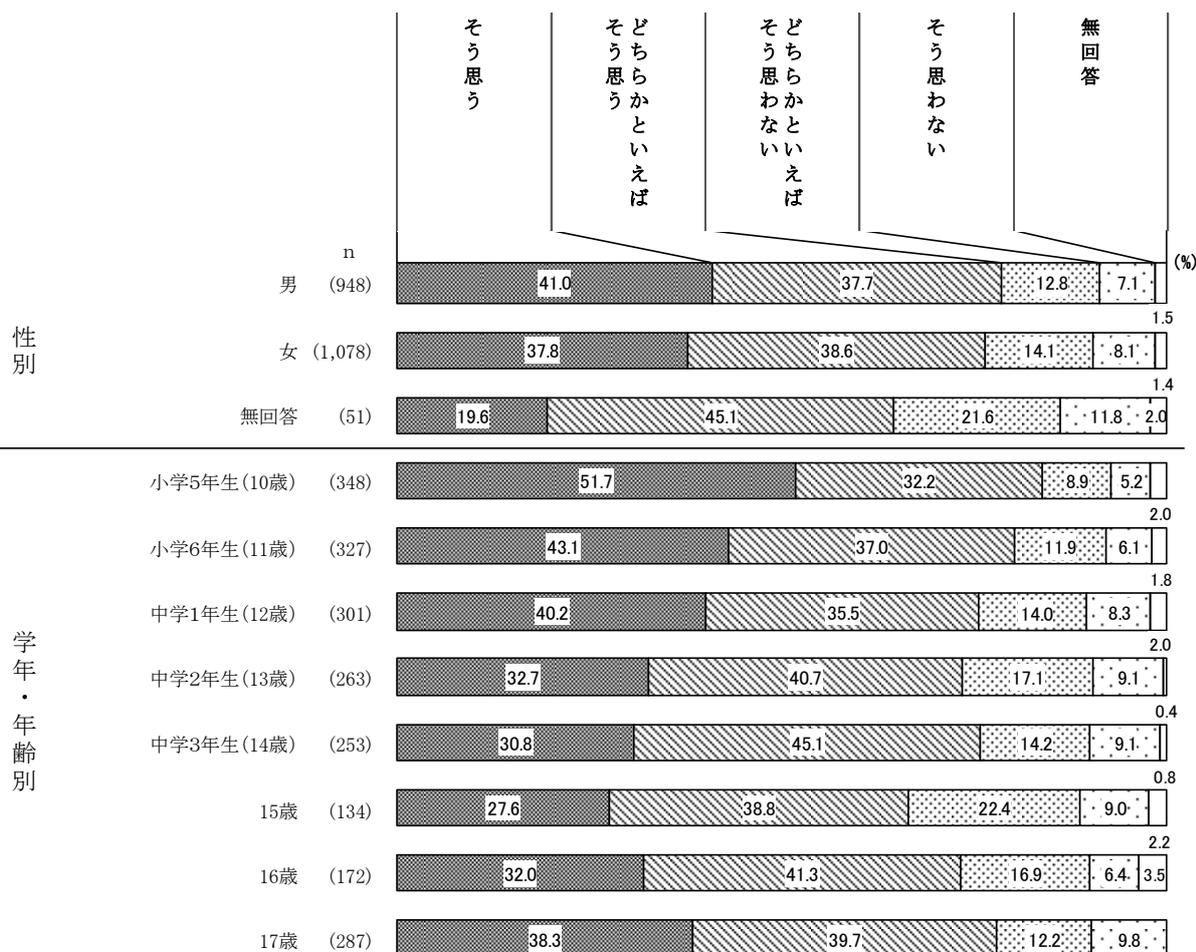
▶大人になっても仙台市に住みたい、戻ってきたいと思うかについては、「そう思う」が38.7%で最も高く、「どちらかといえばそう思う」(38.3%)と合わせた「そう思う」が7割を超えている。

問 23 あなたは、大人になっても仙台市に住みたいと思いますか。または、他の地域に移り住むことになっても、いつかは仙台市に戻ってきたいと思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。



【性別・年齢別／大人になっても仙台市に住みたい、戻りたいと思うか】

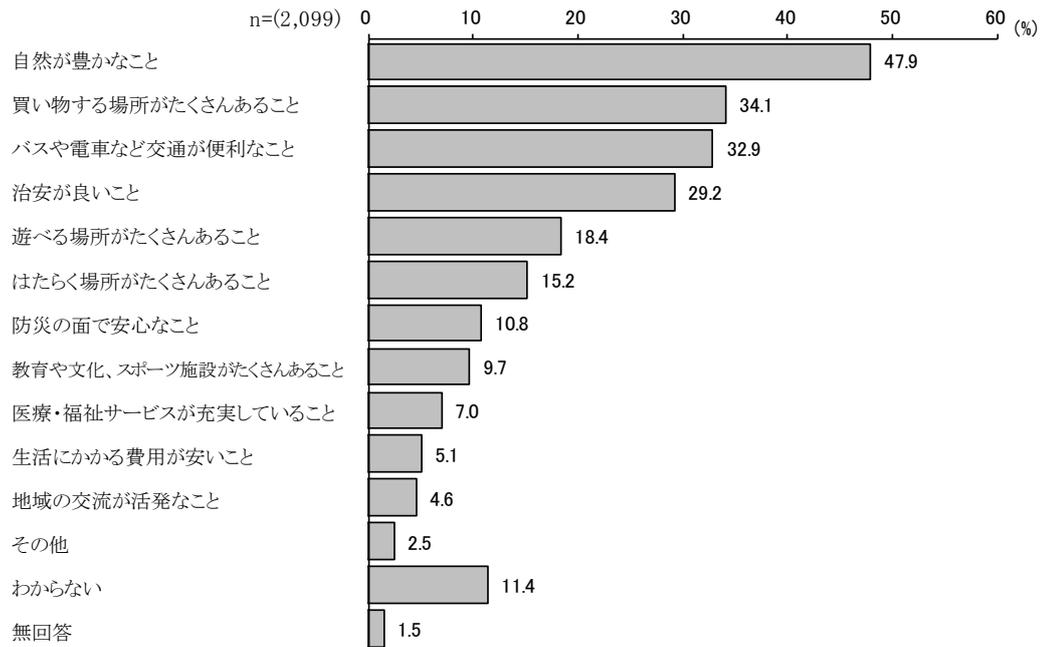
- ▶性別で見ると、男女で特徴的な差はみられないが、無回答では「そう思う」が64.7%と、男性（78.7%）、女性（76.4%）に比べ低い。
- ▶学年・年齢別にみると、「そう思う」は、10～15歳で年齢が上がるにつれて下降しているが、16歳からは上昇している。



(4) 仙台市の良いと思うところ

▶仙台市の良いと思うところについては、「自然が豊かなこと」が47.9%と最も高く、次いで「買い物する場所がたくさんあること」(34.1%)、「バスや電車など交通が便利なこと」(32.9%)となっている。

問 24-1 仙台市の良いと思うところはなんですか。(○は3つまで)



【性別・年齢別／仙台市の良いと思うところ】

- ▶学年・年齢別にみると、「自然が豊かなこと」は15歳以外のすべての学年・年齢で最も高いが、15歳では「バスや電車など交通が便利なこと」が最も高い。
- ▶小学5年生（10歳）、小学6年生（11歳）では、「遊べる場所がたくさんあること」が約25%と、中学1年生（12歳）～17歳に比べ高くなっている。

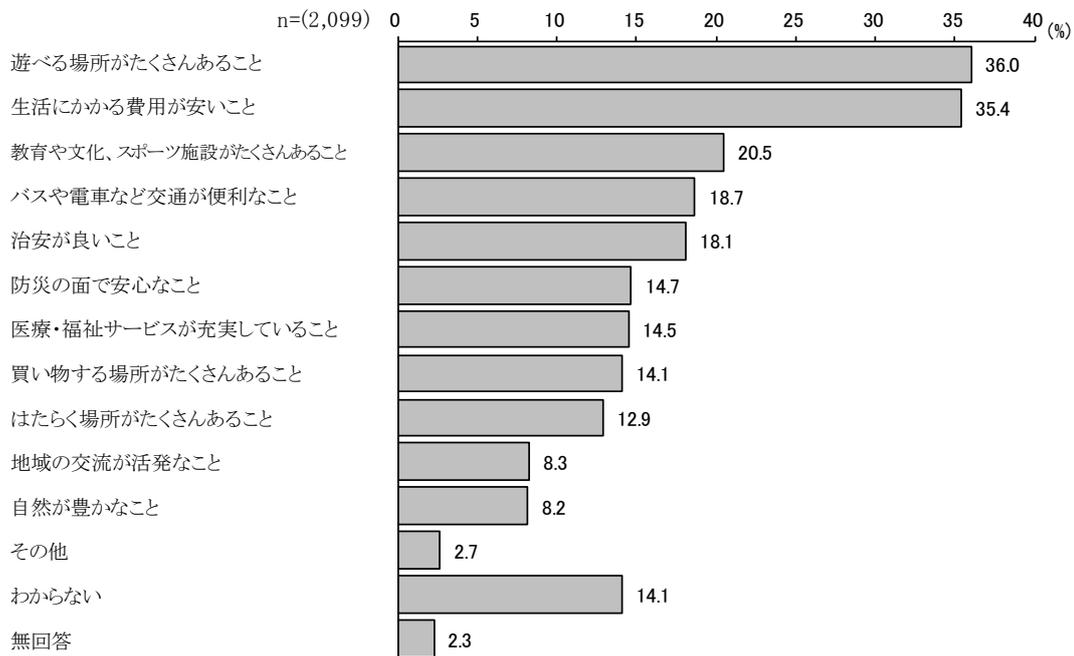
(上段:件 下段:%)

		調査数	自然が豊かなこと	買い物する場所がたくさんあること	バスや電車など交通が便利なこと	治安が良いこと	遊べる場所がたくさんあること	はたらく場所がたくさんあること	防災の面で安心なこと	教育や文化、スポーツ施設がたくさんあること	医療・福祉サービスが充実していること	生活にかかる費用が安いこと	地域の交流が活発なこと	その他	わからない	無回答
性別	男	948	467	291	292	299	199	180	103	103	64	52	38	23	104	11
		100.0	49.3	30.7	30.8	31.5	21.0	19.0	10.9	10.9	6.8	5.5	4.0	2.4	11.0	1.2
	女	1,078	510	412	383	295	179	132	114	95	76	52	54	26	119	18
	無回答	51	19	8	14	13	6	5	6	4	4	-	1	3	11	1
		100.0	37.3	15.7	27.5	25.5	11.8	9.8	11.8	7.8	7.8	-	2.0	5.9	21.6	2.0
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348	177	120	90	67	89	67	45	43	26	10	20	3	44	5
		100.0	50.9	34.5	25.9	19.3	25.6	19.3	12.9	12.4	7.5	2.9	5.7	0.9	12.6	1.4
	小学6年生(11歳)	327	188	102	88	92	80	57	47	39	25	13	24	7	27	5
		100.0	57.5	31.2	26.9	28.1	24.5	17.4	14.4	11.9	7.6	4.0	7.3	2.1	8.3	1.5
	中学1年生(12歳)	301	137	100	96	74	60	51	37	27	21	7	22	5	41	9
		100.0	45.5	33.2	31.9	24.6	19.9	16.9	12.3	9.0	7.0	2.3	7.3	1.7	13.6	3.0
	中学2年生(13歳)	263	126	91	86	68	43	43	27	27	19	14	11	6	32	2
		100.0	47.9	34.6	32.7	25.9	16.3	16.3	10.3	10.3	7.2	5.3	4.2	2.3	12.2	0.8
	中学3年生(14歳)	253	117	92	95	85	32	35	25	21	17	12	6	6	30	5
	100.0	46.2	36.4	37.5	33.6	12.6	13.8	9.9	8.3	6.7	4.7	2.4	2.4	11.9	2.0	
15歳	134	51	50	56	42	20	15	9	7	9	4	3	4	17	1	
	100.0	38.1	37.3	41.8	31.3	14.9	11.2	6.7	5.2	6.7	3.0	2.2	3.0	12.7	0.7	
16歳	172	70	62	63	63	30	18	15	12	15	12	2	6	22	3	
	100.0	40.7	36.0	36.6	36.6	17.4	10.5	8.7	7.0	8.7	7.0	1.2	3.5	12.8	1.7	
17歳	287	130	96	114	118	33	32	20	26	13	32	6	15	25	-	
	100.0	45.3	33.4	39.7	41.1	11.5	11.1	7.0	9.1	4.5	11.1	2.1	5.2	8.7	-	

(5) 仙台市の力を入れてほしいところ

▶仙台市の力を入れてほしいところについては、「遊べる場所がたくさんあること」(36.0%)、「生活にかかる費用が安いこと」(35.4%)が高くなっており、次いで「教育や文化、スポーツ施設がたくさんあること」(20.5%)、「バスや電車など交通が便利なこと」(18.7%)、「治安が良いこと」(18.1%)となっている。

問 24-2 仙台市の力を入れてほしいところはなんですか。(○は3つまで)



【性別・年齢別／仙台市の力を入れてほしいところ】

- ▶性別で見ると、男性では「生活にかかる費用が安いこと」、女性と無回答では「遊べる場所がたくさんあること」が最も高い。
- ▶学年・年齢別にみると、中学1年生（12歳）、中学3年生（14歳）～16歳で「遊べる場所がたくさんあること」、小学5年生（10歳）、小学6年生（11歳）、中学2年生（13歳）、17歳で「生活にかかる費用が安いこと」が最も高い。
- ▶「教育や文化、スポーツ施設がたくさんあること」が、中学2年生（13歳）～17歳で2割以上と、小学5年生（10歳）～中学1年生（12歳）に比べ高くなっている。
- ▶「バスや電車など交通が便利なこと」が、中学3年生（14歳）～17歳で2割以上と、小学5年生（10歳）～中学2年生（13歳）に比べ高くなっている。

（上段：件 下段：％）

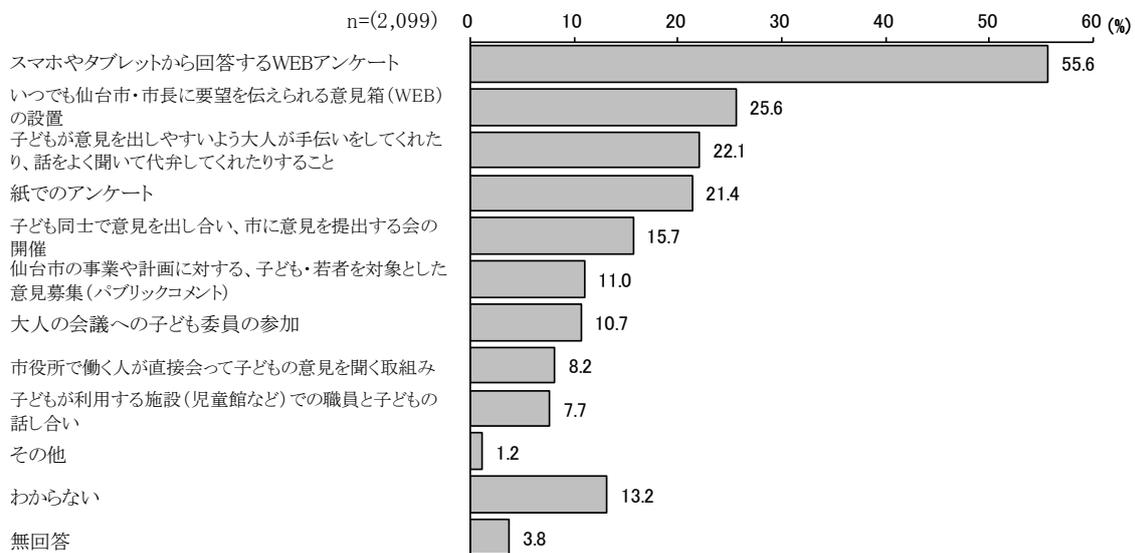
		調査数	あ 遊 べ る 場 所 が た く さ ん あ る こ と	い 生 活 に か か る 費 用 が 安 い こ と	と 施 設 や 文 化 、 ス ポ ー ツ	便 利 な こ と	バ ス や 電 車 な ど 交 通 が 便 利 な こ と	治 安 が 良 い こ と	防 災 の 面 で 安 心 な こ と	充 実 し て い る こ と	医 療 ・ 福 祉 サ ー ビ ス が 充 実 し て い る こ と	あ 買 い 物 す る 場 所 が た く さ ん あ る こ と	ん は た ら く 場 所 が た く さ ん あ る こ と	と 地 域 の 交 流 が 活 発 な こ と	自 然 が 豊 か な こ と	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
性別	男	948 100.0	336 35.4	349 36.8	220 23.2	175 18.5	171 18.0	151 15.9	120 12.7	115 12.1	137 14.5	81 8.5	94 9.9	25 2.6	122 12.9	22 2.3			
	女	1,078 100.0	393 36.5	376 34.9	199 18.5	201 18.6	199 18.5	150 13.9	170 15.8	169 15.7	124 11.5	89 8.3	74 6.9	30 2.8	158 14.7	24 2.2			
	無回答	51 100.0	19 37.3	12 23.5	10 19.6	10 19.6	8 15.7	3 5.9	11 21.6	9 17.6	7 13.7	4 7.8	3 5.9	1 2.0	12 23.5	-			
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	107 30.7	123 35.3	48 13.8	44 12.6	61 17.5	66 19.0	40 11.5	32 9.2	35 10.1	33 9.5	41 11.8	4 1.1	69 19.8	12 3.4			
	小学6年生(11歳)	327 100.0	113 34.6	116 35.5	50 15.3	51 15.6	57 17.4	58 17.7	53 16.2	44 13.5	39 11.9	38 11.6	30 9.2	10 3.1	39 11.9	9 2.8			
	中学1年生(12歳)	301 100.0	101 33.6	96 31.9	50 16.6	38 12.6	61 20.3	46 15.3	41 13.6	39 13.0	33 11.0	27 9.0	30 10.0	7 2.3	57 18.9	10 3.3			
	中学2年生(13歳)	263 100.0	86 32.7	92 35.0	61 23.2	42 16.0	44 16.7	43 16.3	31 11.8	42 16.0	28 10.6	21 8.0	13 4.9	7 2.7	46 17.5	7 2.7			
	中学3年生(14歳)	253 100.0	97 38.3	92 36.4	68 26.9	57 22.5	49 19.4	33 13.0	43 17.0	35 13.8	36 14.2	18 7.1	19 7.5	9 3.6	28 11.1	3 1.2			
	15歳	134 100.0	59 44.0	40 29.9	28 20.9	34 25.4	28 20.9	14 10.4	17 12.7	30 22.4	19 14.2	7 5.2	11 8.2	4 3.0	15 11.2	2 1.5			
	16歳	172 100.0	67 39.0	56 32.6	45 26.2	47 27.3	33 19.2	15 8.7	19 11.0	26 15.1	31 18.0	19 11.0	13 7.6	7 4.1	17 9.9	4 2.3			
	17歳	287 100.0	119 41.5	122 42.5	77 26.8	76 26.5	44 15.3	31 10.8	58 20.2	46 16.0	47 16.4	12 4.2	14 4.9	8 2.8	24 8.4	-			

(6) 子どもの声を取り入れていく方法

▶子どもの声を取り入れていく方法については、「スマホやタブレットから回答するWEBアンケート」が55.6%と最も高く、次いで「いつでも仙台市・市長に要望を伝えられる意見箱（WEB）の設置」（25.6%）、「子どもが意見を出しやすいよう大人が手伝いをしてくれたり、話をよく聞いて代弁してくれたりすること」（22.1%）となっている。

問 25 あなたは、子どもに関わる市の事業に、子どもの声を取り入れていく方法について、どんなものがあればいいと思いますか。また、どんなものが意見を言いやすいですか。

（○は3つまで）



【性別・年齢別／子どもの声を取り入れていく方法】

- ▶性別で見ると、すべての性別で「スマホやタブレットから回答するWEBアンケート」が最も高いが、無回答で、他の性別と比べると、やや低くなっている。また女性では「子どもが意見を出しやすいよう大人が手伝いをしてくれたり、話をよく聞いて代弁してくれたりすること」が他の性別と比べて高い。
- ▶学年・年齢別にみると、「紙でのアンケート」が小学5年生（10歳）～中学1年生（12歳）で、中学2年生（13歳）～17歳よりも高くなっている。

（上段:件 下段:%）

		調査数	スマホやタブレットから回答するWEBアンケート	いつでも仙台市・市長に要望を伝える意見箱（WEB）の設置	子どもが意見を出しやすいよう大人が手伝いをしてくれたりすること	紙でのアンケート	子ども同士で意見を出し合い、市に意見を提出する会の開催	募集	仙台市の事業や計画に対する、子ども・若者を対象とした意見	大人の会議への子ども委員の参加	市役所で働く人が直接会って子どもの意見を聞く取り組み	子どもが利用する施設での職員と子どもの話し合い	その他	わからない	無回答
性別	男	948 100.0	514 54.2	263 27.7	164 17.3	205 21.6	145 15.3	100 10.5	89 9.4	92 9.7	70 7.4	9 0.9	146 15.4	41 4.3	
	女	1,078 100.0	628 58.3	260 24.1	291 27.0	226 21.0	172 16.0	121 11.2	131 12.2	75 7.0	87 8.1	13 1.2	113 10.5	36 3.3	
	無回答	51 100.0	20 39.2	11 21.6	7 13.7	12 23.5	10 19.6	9 17.6	5 9.8	4 7.8	4 7.8	3 5.9	12 23.5	- -	
学年・年齢別	小学5年生(10歳)	348 100.0	159 45.7	84 24.1	82 23.6	114 32.8	48 13.8	23 6.6	24 6.9	35 10.1	24 6.9	2 0.6	58 16.7	12 3.4	
	小学6年生(11歳)	327 100.0	171 52.3	79 24.2	87 26.6	77 23.5	62 19.0	26 8.0	31 9.5	21 6.4	17 5.2	2 0.6	40 12.2	19 5.8	
	中学1年生(12歳)	301 100.0	157 52.2	85 28.2	49 16.3	70 23.3	35 11.6	30 10.0	25 8.3	26 8.6	23 7.6	5 1.7	48 15.9	15 5.0	
	中学2年生(13歳)	263 100.0	156 59.3	63 24.0	58 22.1	49 18.6	41 15.6	27 10.3	33 12.5	11 4.2	18 6.8	5 1.9	33 12.5	8 3.0	
	中学3年生(14歳)	253 100.0	148 58.5	72 28.5	53 20.9	47 18.6	45 17.8	40 15.8	35 13.8	22 8.7	16 6.3	2 0.8	29 11.5	9 3.6	
	15歳	134 100.0	92 68.7	43 32.1	30 22.4	16 11.9	21 15.7	23 17.2	17 12.7	12 9.0	17 12.7	- -	12 9.0	4 3.0	
	16歳	172 100.0	98 57.0	34 19.8	37 21.5	26 15.1	26 15.1	18 10.5	21 12.2	14 8.1	20 11.6	2 1.2	25 14.5	6 3.5	
	17歳	287 100.0	183 63.8	73 25.4	66 23.0	48 16.7	48 16.7	43 15.0	37 12.9	31 10.8	26 9.1	8 2.8	31 10.8	4 1.4	

6 自由意見

問 26 そのほか、仙台市やまわりの大人に対して、提案や伝えたいことがあれば自由に書いてください。

自由意見		件数
1. 生活環境について		計 349 件
① 遊び場（公園や屋内施設）		166 件
② 居住環境		115 件
③ 交通		39 件
④ 公共施設（図書館など）		10 件
⑤ 医療施設		7 件
⑥ その他		12 件
2. 教育・学校について		計 206 件
① 先生・授業・宿題		59 件
② いじめ・不登校		43 件
③ 学校の環境・設備		42 件
④ 学校以外で勉強できる場所		23 件
⑤ 進学・就職		17 件
⑥ 部活		10 件
⑦ その他		12 件
3. 経済的負担について		計 156 件
① 教育費・給食費		42 件
② 医療費		37 件
③ 交通費		24 件
④ 給料・収入		13 件
⑤ 税金		13 件
⑥ 物価高		12 件
⑦ 生活費		11 件
⑧ その他		4 件
4. 子どもの意見聴取・大人への要望・悩みについて		計 117 件
① 子どもの意見聴取		51 件
② 大人への要望		34 件
③ 相談		23 件
④ 支援が必要な子ども		8 件
⑤ その他		1 件

5. 行政全般について	計	93 件
① 行政の施策・計画づくり		59 件
② 政治・選挙		9 件
③ その他		25 件
6. 交流・イベント等について	計	58 件
① 交流		33 件
② イベント		16 件
③ 職場体験		7 件
④ その他		2 件
7. その他	計	65 件
① アンケート		32 件
② その他		33 件

※1つの自由意見に複数の項目に係る内容が含まれる場合は、それぞれの項目に計上している。

【自由意見（一部抜粋）】

1. 生活環境について

① 遊び場（公園や屋内施設）

- ケータイやゲームなどがなくてもみんなが楽しく過ごせる仙台市にしてほしい。学校や児童館はあるけれど遠くて行くのが大変。（10歳）
- 私たちの住んでいる家の近くには、大きな公園がありますが、ボール遊びができません。それにスケートボードも禁止されています。みんなで遊ぶには、ボール遊びもしたいと思います。前にボール遊びをやっていた時おばさんおじさんなどに注意されてしまいました。公園なのにちょっとしたボール遊びもできないならみんな楽しめないと思います。（11歳）
- 政令指定都市であり、東北を代表する都市なのに、アリーナやドームなどの規模が大きい施設がないことに違和感を覚えている。周りに同じ気持ちを持っている同世代が多いように感じる。建てるのが簡単でないことは十分に理解しているが、これは1つの観光業であると思うし、経済が回って仙台市がより豊かになると思う。このような長期的で持続的な政策の実現を期待している。（16歳）
- 仙台は比較的人口が多いので需要は多いと思うが、商業施設などが少なく感じる。商業施設があつたとしても交通の便が悪く、自動車を運転することが出来ない子供たちが友達と遊べる場所を多く作って欲しい。（17歳）

② 居住環境

- 私は、今環境問題に取り組んでいます。私の好きな仙台の街なみが、これからも木や川など美しくずっとすてきなところであってほしいと思っています。（10歳）
- 夜に小さな道路を歩くと、街灯が少なく暗くなっていて危険だと思うところがあったので、小さな道などに街灯を設置してほしい。また、車道の白色の舗装が擦り減って、見えなくなっているところがあるので、もう一回舗装をして欲しい。さらに、この頃多くの空き家を見ているので、空き家の撤去、またはその家の持ち主の確認などの対策を行なってほしい。また、公園の遊具が劣化しているところがあったので、新しいものに取り替えるか、修理をするなどの対策を実施してほしい。（11歳）

③ 交通

- バイパスが1本しかないため、自動車の行き交が多く、危険だと考えます。さらに高速が仙台市の周りばかりで、仙台市を通過しないことがとても不便に感じます。もっと生活のしやすい仙台市を目指すなら仙台市まで通すと生活しやすくなると思っています。（14歳）
- 子供だけで出かけられるように交通料金を安くし、交通手段を増やして欲しいです。（11歳）

④ 公共施設（図書館など）

- 学校の振替休日が月曜日になることが多いのに、市の施設(図書館や博物館)も月曜日が休館日のことが多いです。休みの日に行きたいのに行けないので、是非検討してほしい。（12歳）
- 地域のお城や歴史的建造物を復元して観光施設をたくさん作ってください。（12歳）

⑤ 医療施設

○将来子供ができた際に病院や、医療関係の場所がなくなってしまうと安心して生活を送ることができなくなってしまうと思います。今の小さい子のためにも、将来の小さい子供のためにも病院や、医療関係の場所がなくならないでほしいと願っています。(13歳)

2. 教育・学校について

① 先生・授業・宿題

○中学校でタブレットが配られて授業でも時々使っていますが、小学生の弟の方が授業で使う回数が多くてレベルが高い気がします(職場体験結果を動画にまとめて発表したり、データをグラフ化したり、音声を入れたり)。中学校では紙の延長のような使い方が多い気がします(修学旅行結果を新聞にまとめるような)。高校生の兄は授業でノート代わりにタブレットを使っていて、プレゼン資料を作ったりしているので、高校に行く前に覚えておいた方がいいかなと焦り、家で親にパワーポイントの使い方を教えてもらって、自主的に授業のレポートをまとめたりしています。中学の先生も「一人一台なんて今は進んだな～」と具体的に使おうという感じが無いように見えます。(14歳)

○今、仙台で起きている問題(ヤングケアラー、いじめ、政治)について知る機会がないことが問題だと思います。学校の授業で、仙台でおきていることを考える時間があればいいと思いました。(15歳)

② いじめ・不登校

○いじめ対策の強化。いじめの受け取りかたは、人それぞれ違い「いじめをなくそう」と呼びかけても、いじめはゼロにならないと私は思います。ゼロに近づけるためには、個人のいじめに対する意識を高める授業をしたり、いじめを見たり聞いたりした時注意できる環境づくりをする必要があると思います。大人も子供も心を開いて話せる時間・場所があるといいなと思います。(12歳)

○自分の学校に不登校の人がかなり多くいるので、そのような人が少しでも楽しんで学校に来られるようなものを作ってほしい。(13歳)

③ 学校の環境・設備

○学校の設備を新しくして欲しい。私立と公立の設備の差が激しい。(14歳)

○学校の校則が厳しいので先生などの大人はもっと子供の為を思って対応すべき(上着を着てはいけないなどの校則があるため)。(14歳)

④ 学校以外で勉強できる場所

○勉強が苦手な子供が分かりやすく教えてもらえる場所が欲しい。塾とかではなく、家の近くに無料で自習もできる所があればいい。(13歳)

○塾や学校、自宅以外で無料で勉強できる場所が少なすぎると感じます。図書館などはすぐに席が埋まってしまっても勉強できないことがあるため、学習スペースをもっと増やしてほしいです。カフェなどは長居することができないため、長時間利用可能な施設がもっとあれば学習意欲の向上にもつながると思います。(17歳)

⑤ 進学・就職

○進学先をもっと選べるように増やして欲しいです。都心へ行かないと学校（大学など）がえられないこともあります。（16歳）

○私は、将来の夢を叶えることに繋げるため、海外留学をしたり、沢山の教養が得られる学校に行きたいと思っています。しかし、それらを叶えるためには資金が必要で、私から出せるような額では無いです。家族には夢を応援してもらっていますが、お金をかけてしまうため、そのかかるお金を、仙台市から援助して頂けたら、より安定して生活できると思います。（12歳）

⑥ 部活

○部活の自主練習で使える体育館を増やして欲しい。（14歳）

○高校などの部活の強制参加を任意での参加にしてほしい。（16歳）

3. 経済的負担について

① 教育費・給食費

○学校の教材費や、給食費などのお金を無料にするなど、家庭でかかるお金の負担がなくなるようにしてほしいです。（10歳）

○これから進学をするのですが、高校や大学の学費が気になります。無償化になると進学しやすくなるし将来の夢にもつながります。（14歳）

② 医療費

○高校生になって、病院に行く機会がととも増え、お金がすごくかかったので親に申し訳なくなりました。医療費補助は高校生にもほしいです。（17歳）

○医療費が、高校生になると補助が少なくなります。私は体調を崩すことが多く、来年からは受診するのにお金がかかるため今より病院に行きづらくなってしまわないかと心配です。このことから、医療費の補助をもう少し継続して欲しいなと思いました。（14歳）

③ 交通費

○私達が楽しく過ごすには遊ぶ場所を充実させてほしいです。でも仮に場所だけが充実してもそこに行くお金も必要になります。バスの利用をすると大した距離でもないのに 1,000 円ほどかかってしまいます。無理に安くしてほしいとは言わないけれど、少しでもいいから運賃を安くしてほしいなと思います。（14歳）

○地下鉄やバスの運賃が高い。塾や学校に行くのに交通費が結構かかる。（14歳）

④ 給料・収入

○学校の職員の方々の労働環境の改善をお願いしたいです。最近、総合の学習で職業について調べる機会がありました。その際、教員の方々のお給料や労働時間などを記事で拝見したところ、労働時間に比例した給料が貰えていないこと、部活の顧問としての活動時間にはお金が支払われていないことなどの現状を知りました。また年々教員を希望する人は減少しています。教育に携わる職業は私達のこれからの未来に関わる大変重要なものだと感じております。(13歳)

⑤ 税金

○本当に必要なところに、必要な分だけの支援ができる税金の使い方をしてほしい。(11歳)
○増税、増税なんでもかんでも値上げされていて、とても生活が苦しいです。給付金をもらっても毎日が大変なので、消費税を1%でも引き下げれば国民も納得すると思います。(12歳)

⑥ 物価高

○食品が高くなっているのので、食品ロスが増えると思う。なので、どこかのスーパーで安くする活動を行ったら良いと思う。(12歳)
○万引きを少なくするために、物を買うための価格を安くしてほしい。(10歳)

⑦ 生活費

○ご飯が高くなっているから、お父さんとお母さんが大変そうなので、色々なお金を安くしてほしいと思います。(11歳)
○家族が多くてお金がかかるので金銭的に支援してほしい。(16歳)

4. 子どもの意見聴取・大人への要望・悩みについて

① 子どもの意見聴取

○私が子ども・若者にとってより良い社会になるために必要だと思うことは、子どもや若者の話を聞く機会を設けることです。自分のことを話す機会を設けることで、自分の悩みを相談しやすくなると思います。例えば、WEB上で質問窓口や相談窓口を作り、QRコードを読み取ることでいつでも相談できる環境をつくることです。そうすること、悩みを解決できる人が増えると思います。(17歳)

② 大人への要望

○あまり意見を出すことが得意では無いので、大人の方には様々な工夫をしていただき子供の不安が残らないように取り組んでいただきたいです。子供が全てをやるのではなく、大人の方が代わりにやってくれたり、気軽に話せる環境を作っていただけるとありがたいです。(13歳)

③ 相談

○私たちの学年（中学2年）では、Instagram やX（旧ツイッター）やLINEなどのSNSを使う人が学年の半数以上で、特に今年度になってから増えてきました。その中で、私が小6のとき、LINEを使っているのいじめがあり、私は巻きこまれていないのですが、関わった友達が辛い思いをしていました。なので、このようなトラブルは、本当にあってはいけないと思うので、もっと気軽に気持ちの楽な状態で相談ができるように、SNSを通じたカウンセリングを活発にするといいと思いました！また、不登校の人が学校に来ずに自分がやりたいことや趣味を応援できるような施設や交流の場があったらいいのではないかと思います。（13歳）

④ 支援が必要な子ども

○ヤングケアラーの人々をなくすために相談所などを増やす。学校に行けない人などの家に直接行き、その場で授業をする。（10歳）

5. 行政全般について

① 行政の施策・計画づくり

○子供や若者の支援に力を入れるだけでなく、色々な年代層の人への支援もして欲しい。（14歳）

○自分にとって仙台市は適度に発展し、都会過ぎないちょうど良い塩梅で保たれている街だと思います。しかし、その一方で同じ仙台市でも郊外の方に行くと過疎化や学校の生徒減少が見られそれがより仙台市中心部への人口の集中を促していると思います。何も仙台市全体を発展しろと言うわけではなく、仙台の緑豊かな自然を残しつつ、人口の減少しているニュータウンなどの再開発をしていただきたいです。（16歳）

② 政治・選挙

○私は10月に開催された宮城県議会選挙が、初めての選挙でした。しかし、若者の投票率を上げたいと言っているものの、選挙や県議会などの仕組みが分かりやすく示されていませんでした。投票率の高い高齢者に向けた選挙だけではこれからの未来を変えることは絶対にできないと思います。本当に若者の投票率を上げたいなら、当事者である若者の意見を聞き、取り入れるなどの行動に移してほしいです。例えばWEBで自身のコード番号を入力すれば投票可能にするなど。（17歳）

6. 交流・イベント等について

① 交流

○大人が子どもの夢への手伝いや手助けをしたりする他、大人と子どもがもっと交流すれば、今よりもっと良い町になると思います。（11歳）

○夢がおなじ人と1回でも良いから交流し、なりかたなどをおそわりたい。（12歳）

② イベント

○大人も子どももみんなで、海や地域のゴミを拾うなどのイベントを行ってほしいです。なぜなら、私たちが将来住んでいく地球がゴミだらけだったら、環境が悪くて住めなくなるかもという問題がニュースで最近多くなってきているからです。(10歳)

○子供が興味のある文化活動(芸術、文学、科学、天文学)等により精力的に打ち込めるように各施設(美術館、科学館、図書館、天文台、大学等)は子供向け(高校生や大学生も参加できる大人向け)のイベントを多く実施してほしい。(17歳)

③ 職場体験

○職業体験(キッザニアのような)の場所や農業、漁業など体験できる機会がほしい。(11歳)

○職場体験で場所を自由に選べるようにしてください。(13歳)

7. その他

① アンケート

○このアンケートを見て、仙台市の人がぼくたちの事も頭に入れて、考えてくれたことがアンケートで分かりました。うれしかったです。ぼくたちの意見を使って、これからも仙台市を発展させて下さい。(10歳)

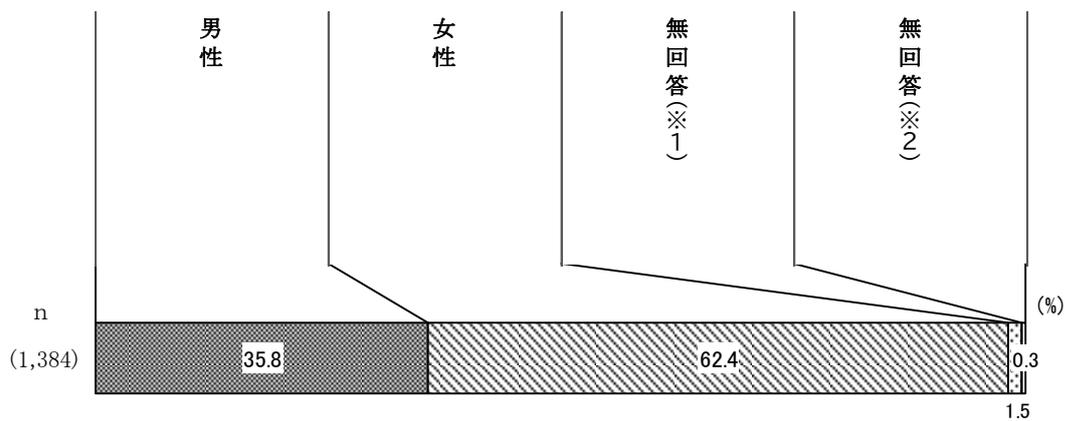
○子どもの思い(発想)などを社会に取り入れるために、このようなアンケートをもっとたくさん行ったり、子ども達のアイデアを生かした事業をしたりすると、仙台がもっとより良い社会になっていくと思います。(12歳)

IV 調査結果の詳細（若者アンケート）

1 あなた自身について

（1）性別

問1 あなたの性別を教えてください。

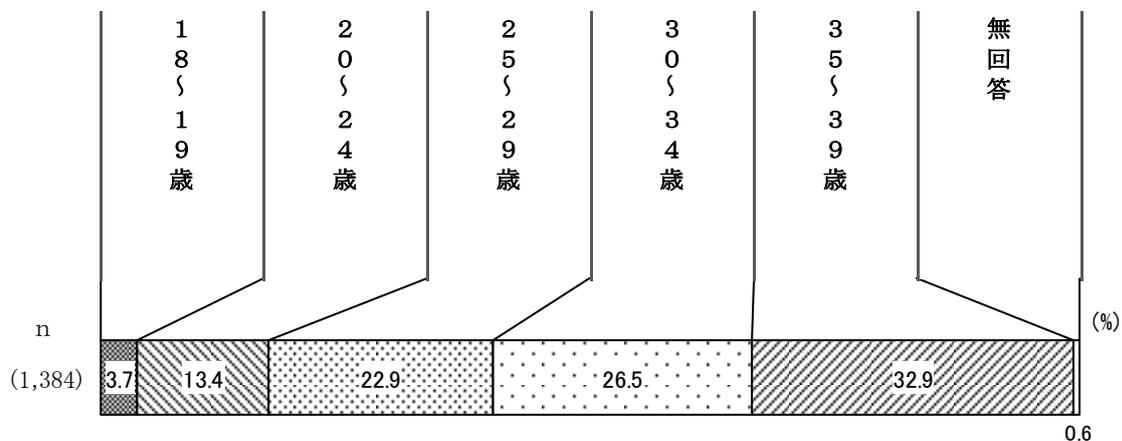


※1：調査票内の選択肢「無回答」を回答した割合

※2：選択肢「男性」、「女性」、「無回答」のいずれも回答しなかった割合

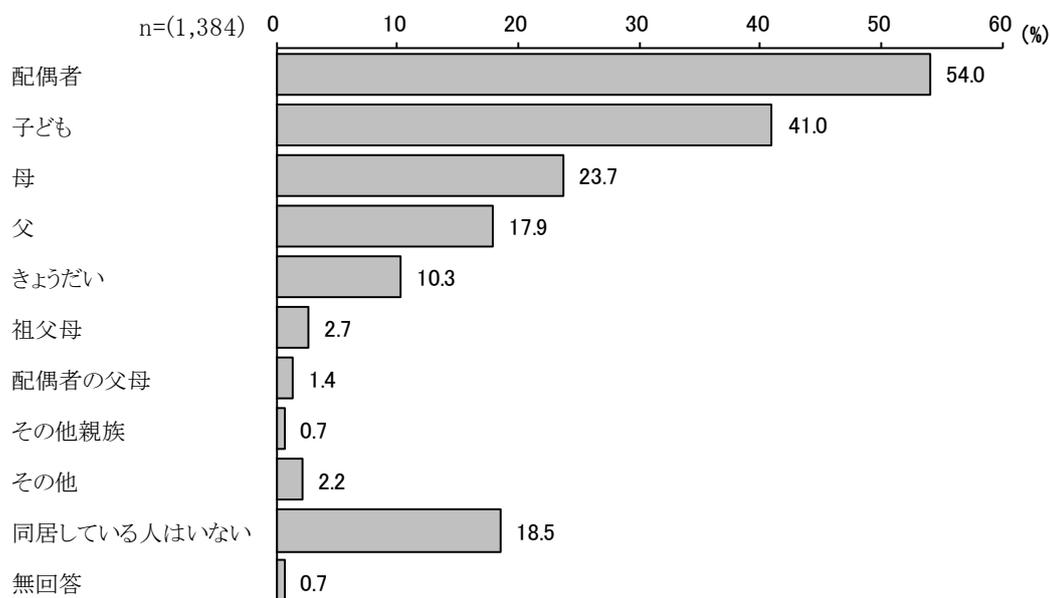
（2）年齢

問2 あなたは何歳ですか。（令和5年4月1日時点）（ ）の中に数字を書いてください。



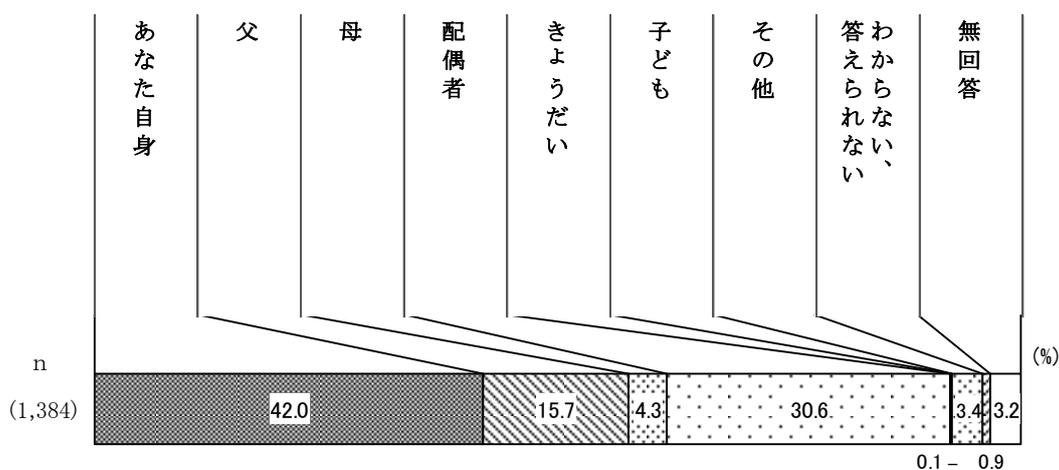
(3) 同居家族

問3 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。(〇はいくつでも)
 ※里親や児童養護施設等で暮らしている方は、「9 その他」をお選びください。



(4) 主に家計を支えている人

問4 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。当てはまるものを1つ選んでください。なお、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人を答えてください。

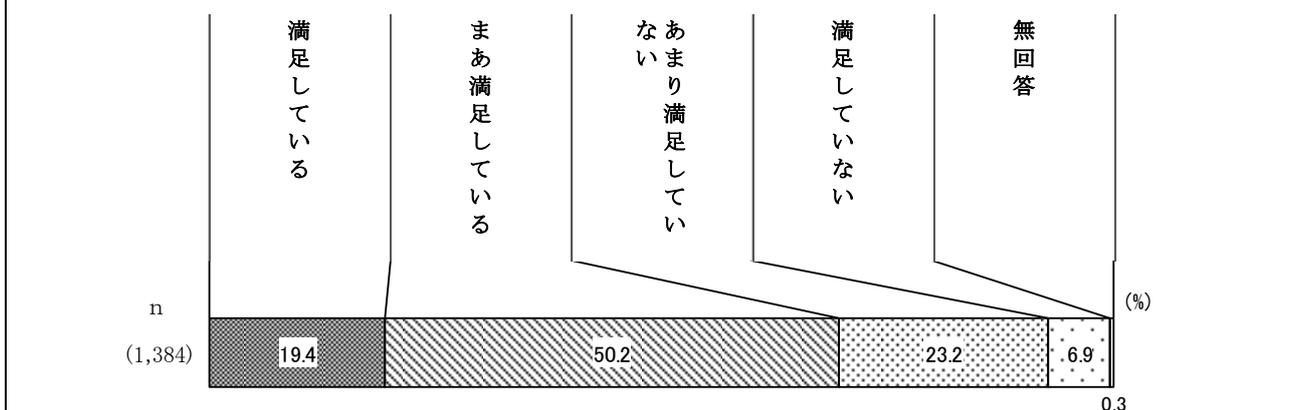


2 日頃の生活や自分自身に対する考え等について

(1) 現在の生活の満足度

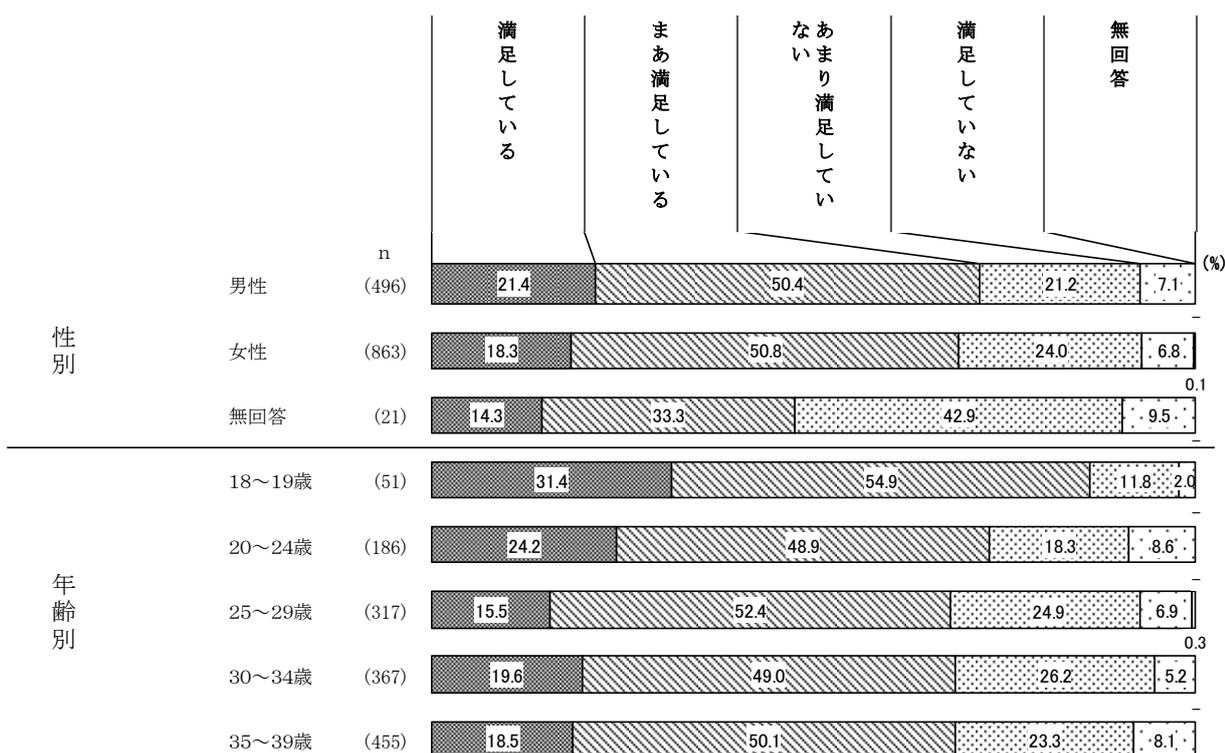
- ▶現在の生活の満足度については、「まあ満足している」が50.2%と最も高く、次いで「あまり満足していない」(23.2%)、「満足している」(19.4%)となっている。
- ▶「満足している」と「まあ満足している」を合わせた「満足している」は、約7割を占めている。

問5 あなたは現在の生活にどのくらい満足していますか。当てはまるものを1つ選んでください。



【性別・年齢別／現在の生活の満足度】

- ▶性別、年齢別にみると、ほぼすべての性別、年齢で「まあ満足している」が最も高くなっている。性別無回答のみ、「あまり満足していない」が42.9%と最も高くなっている。

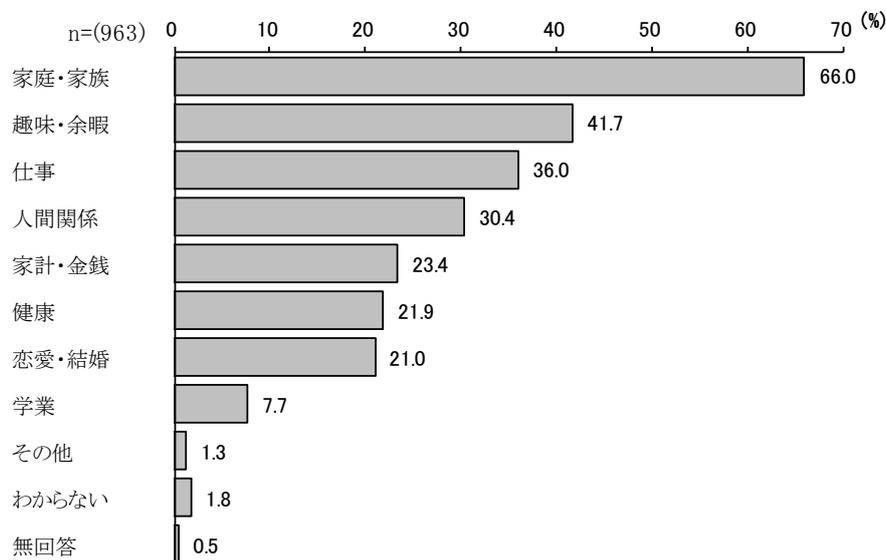


（２）現在の生活について、満足しているもの、不満に感じているもの

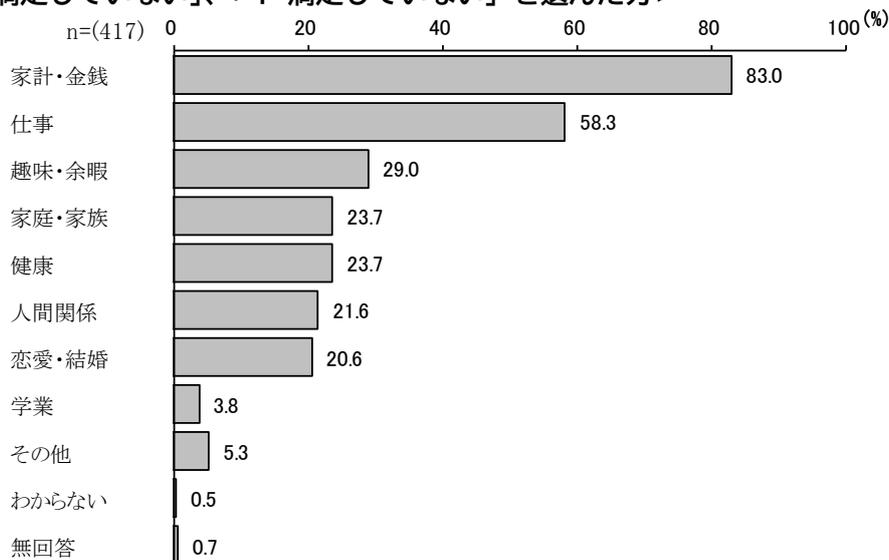
- ▶「満足している」を選んだ方の満足度が高いものについては、「家庭・家族」が 66.0%と最も高く、次いで「趣味・余暇」（41.7%）、「仕事」（36.0%）となっている。
- ▶「満足していない」を選んだ方の不満に感じているものについては、「家計・金銭」が 83.0%と最も高く、次いで「仕事」（58.3%）となっている。

問6 あなたが問5で選んだ選択肢について、関係している要素を伺います。「1 満足している」・「2 まあ満足している」を選んだ方は、次の中で特に満足度が高いものを、「3 あまり満足していない」・「4 満足していない」を選んだ方は、不満に感じているものを選んでください。（〇はいくつでも）

< 「1 満足している」、「2 まあ満足している」を選んだ方 >



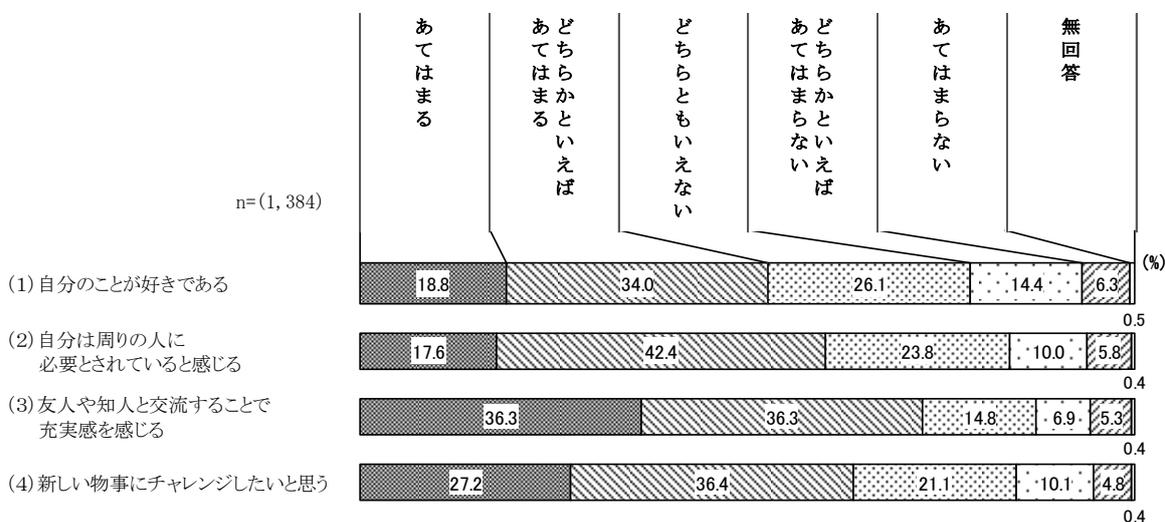
< 「3 あまり満足していない」、「4 満足していない」を選んだ方 >



(3) あなた自身についてどう思うか

- ▶すべての項目で「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた「あてはまる」は5割を超えている。
- ▶自分のことが好きであるかについては、「あてはまる」が52.8%となっている。
- ▶自分は周りの人に必要とされていると感じるかについては、「あてはまる」が60.0%となっている。
- ▶友人や知人と交流することで充実感を感じるかについては、「あてはまる」が72.6%となっている。
- ▶新しい物事にチャレンジしたいと思うかについては、「あてはまる」が63.6%となっている。

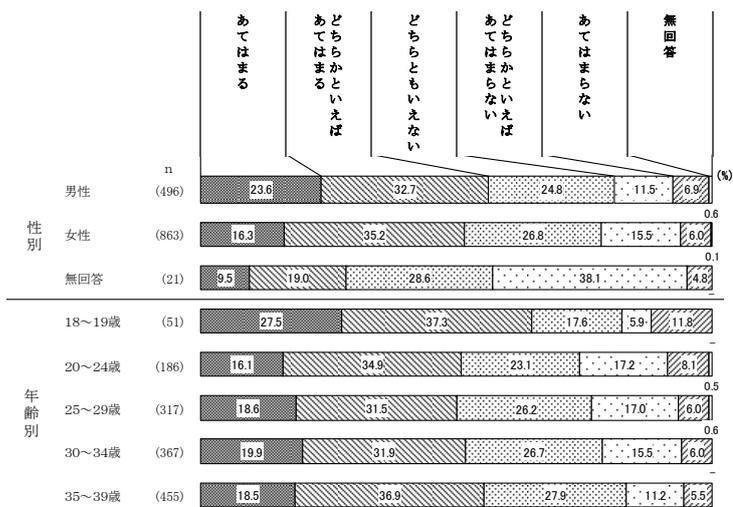
問7 あなた自身について、次のことがどのくらい当てはまりますか。当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。



【性別・年齢別／あなた自身についてどう思うか】

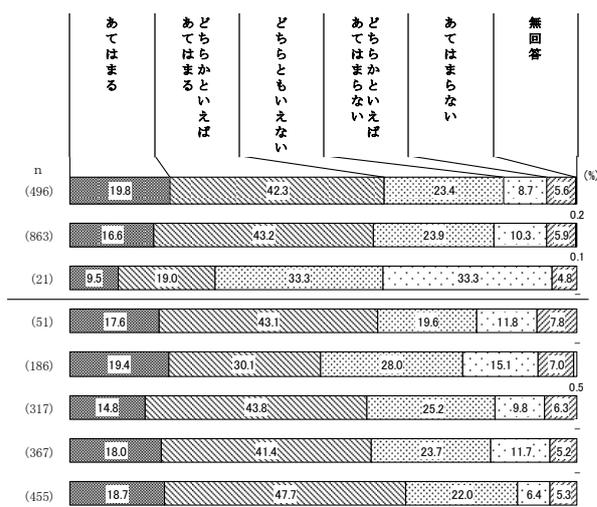
<自分のことが好きである>

- ▶性別で見ると、男女ともに「あてはまる」は5割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「あてはまる」は5割以上と高くなっている。



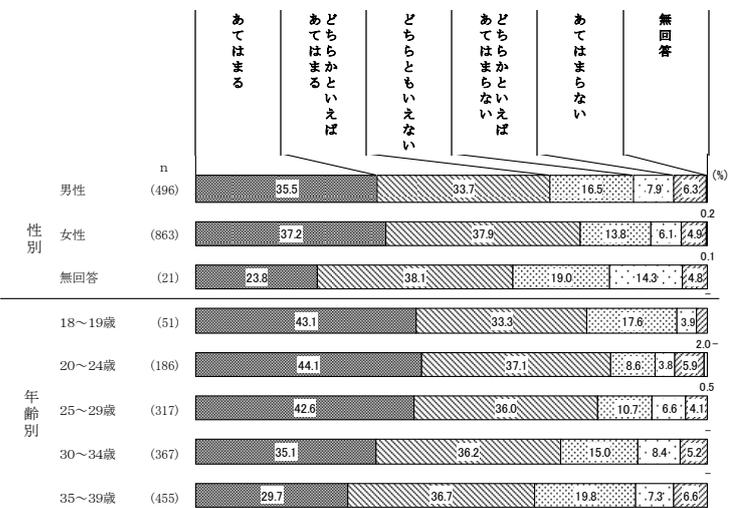
<自分は周りの人に必要とされていると感じる>

- ▶性別で見ると、男女ともに「あてはまる」は5割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、「あてはまる」は概ね5割以上と高くなっている。



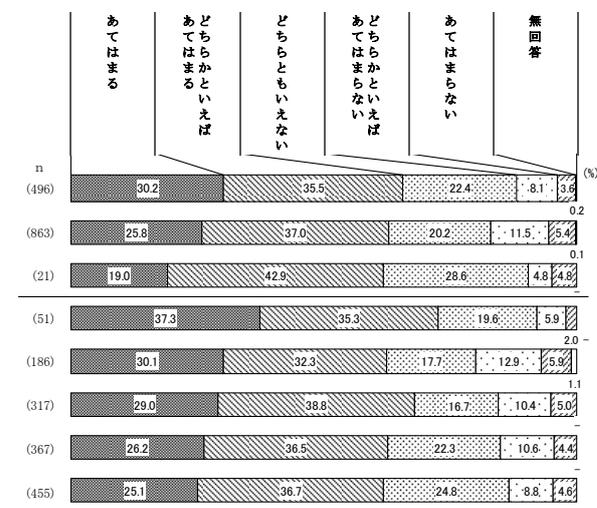
<友人や知人と交流することで充実感を感じる>

- ▶性別で見ると、すべての性別で「あてはまる」は6～7割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「あてはまる」は6～7割以上と高くなっている。



<新しい物事にチャレンジしたいと思う>

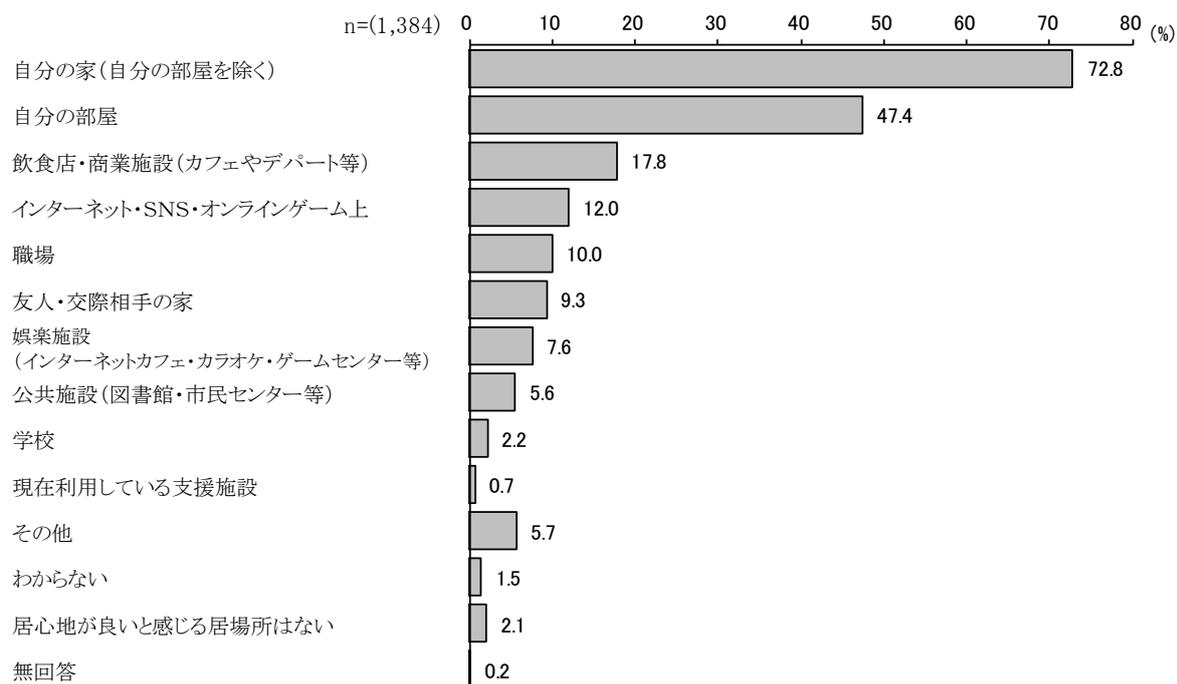
- ▶性別で見ると、すべての性別で「あてはまる」は6割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「あてはまる」は6割以上と高くなっている。



(4) 居心地がいいと感じる居場所

- ▶居心地がいいと感じる居場所については、「自分の家（自分の部屋を除く）」が72.8%と最も高く、次いで「自分の部屋」（47.4%）となっている。
- ▶一方、2.1%が「居心地が良いと感じる居場所はない」と回答している。

問8 現在の生活の中で、あなたが居心地がいいと感じる“居場所”（ほっとできる場所、安心できる場所）はどこですか。（〇はいくつでも）



【性別・年齢別／居心地がいいと感じる居場所】

- ▶性別でみると、男女ともに「自分の家（自分の部屋を除く）」が7割以上と最も高い。男性は「自分の部屋」（52.6%）、「娯楽施設（インターネットカフェ・カラオケ・ゲームセンター等）」（12.3%）が女性に比べ高くなっている。
- ▶年齢別にみると、18～24歳では「自分の部屋」が6割以上と最も高くなっており、25～39歳では「自分の家（自分の部屋を除く）」が7割以上と最も高くなっている。また、「インターネット・SNS・オンラインゲーム上」は年齢が低いほど高い傾向がある。

		調査数	自分の家（自分の部屋を除く）	自分の部屋	飲食店・商業施設（カフェやデパート等）	SNS・オンラインゲーム・SNS	職場	友人・交際相手の家	ゲームセンター等	娯楽施設（インターネットカフェ・カラオケ・ゲームセンター等）	民センター等（図書館・市民センター等）	学校	現在利用している支援施設	その他	わからない	（上段：件 下段：%）		居心地が良いと感じる居場所はない	無回答
性別	年齢別															件	%		
性別	男性	496	350	261	84	67	58	50	61	28	15	3	23	6	9	-			
		100.0	70.6	52.6	16.9	13.5	11.7	10.1	12.3	5.6	3.0	0.6	4.6	1.2	1.8	-			
	女性	863	647	382	158	96	79	77	42	48	15	6	56	14	19	-			
		100.0	75.0	44.3	18.3	11.1	9.2	8.9	4.9	5.6	1.7	0.7	6.5	1.6	2.2	-			
	無回答	21	10	12	5	3	1	2	2	2	1	-	-	1	1	-			
		100.0	47.6	57.1	23.8	14.3	4.8	9.5	9.5	9.5	4.8	-	-	4.8	4.8	-			
年齢別	18～19歳	51	31	32	8	13	1	6	4	5	12	1	1	2	1	-			
		100.0	60.8	62.7	15.7	25.5	2.0	11.8	7.8	9.8	23.5	2.0	2.0	3.9	2.0	-			
	20～24歳	186	105	131	33	32	12	33	17	10	16	-	12	1	4	-			
		100.0	56.5	70.4	17.7	17.2	6.5	17.7	9.1	5.4	8.6	-	6.5	0.5	2.2	-			
	25～29歳	317	225	166	53	33	26	34	17	16	3	4	18	5	5	-			
		100.0	71.0	52.4	16.7	10.4	8.2	10.7	5.4	5.0	0.9	1.3	5.7	1.6	1.6	-			
30～34歳	367	279	161	64	45	38	29	34	20	-	2	21	5	9	-				
	100.0	76.0	43.9	17.4	12.3	10.4	7.9	9.3	5.4	-	0.5	5.7	1.4	2.5	-				
35～39歳	455	366	164	88	41	61	26	32	27	-	2	27	7	10	-				
	100.0	80.4	36.0	19.3	9.0	13.4	5.7	7.0	5.9	-	0.4	5.9	1.5	2.2	-				

【居心地がいいと感じる居場所の数／現在の生活の満足度】

- ▶居心地がいいと感じる居場所を選択した数別にみると、居心地がいいと感じる居場所がある方は、数に関わらず「まあ満足している」が4～5割以上と最も高くなっている。特に5つ以上居場所がある方は、「満足している」が37.5%と他に比べ高くなっている。
- ▶一方、居心地がいいと感じる居場所が「なし（わからない含む）」と回答した方は、「満足していない」が44.0%と高くなっている。

		現在の生活の満足度					無回答
居心地がいいと感じる居場所の数		調査数	満足している	まあ満足している	あまり満足していない	満足していない	
		居心地がいいと感じる居場所の数	1つ	535	95	292	124
	100.0		17.8	54.6	23.2	4.5	-
2つ	453		93	219	108	33	-
	100.0		20.5	48.3	23.8	7.3	-
3つ	217		48	108	51	10	-
	100.0		22.1	49.8	23.5	4.6	-
4つ	86	16	49	17	3	1	
	100.0	18.6	57.0	19.8	3.5	1.2	
5つ以上	40	15	18	3	4	-	
	100.0	37.5	45.0	7.5	10.0	-	
なし（わからない含む）	50	1	9	18	22	-	
	100.0	2.0	18.0	36.0	44.0	-	

【居心地がいいと感じる居場所の数／あなた自身についてどう思うか】

<自分のことが好きである>

- ▶居心地がいいと感じる居場所が3つ以上ある方は、「あてはまる」が6割以上と1つ、2つの方と比べ高くなっている。
- ▶一方、居心地がいいと感じる居場所が「なし（わからない含む）」と回答した方は、「あてはまらない」が18.0%と高くなっている。

(上段:件 下段:%)

居心地がいいと感じる居場所の数		自分のことが好きである						無回答	
		調査数	あてはまる	どちらかといえば	どちらともいえない	あてはまらない	あてはまらない		
1つ		535	77	171	168	84	34	1	
		100.0	14.4	32.0	31.4	15.7	6.4	0.2	
	2つ		453	79	172	115	56	29	2
			100.0	17.4	38.0	25.4	12.4	6.4	0.4
	3つ		217	59	76	48	27	7	-
			100.0	27.2	35.0	22.1	12.4	3.2	-
	4つ		86	26	34	12	7	7	-
		100.0	30.2	39.5	14.0	8.1	8.1	-	
5つ以上		40	15	13	4	6	1	1	
		100.0	37.5	32.5	10.0	15.0	2.5	2.5	
なし(わからない含む)		50	4	4	14	19	9	-	
		100.0	8.0	8.0	28.0	38.0	18.0	-	

<自分は周りの人に必要とされていると感じる>

- ▶居心地がいいと感じる居場所が3つ以上ある方は、「あてはまる」が1つ、2つの方と比べ高くなっている。
- ▶一方、居心地がいいと感じる居場所が「なし（わからない含む）」と回答した方は、「あてはまらない」が20.0%と高くなっている。

(上段:件 下段:%)

居心地がいいと感じる居場所の数		自分は周りの人に必要とされていると感じる						無回答	
		調査数	あてはまる	どちらかといえば	どちらともいえない	あてはまらない	あてはまらない		
1つ		535	79	226	133	60	37	-	
		100.0	14.8	42.2	24.9	11.2	6.9	-	
	2つ		453	79	186	123	43	21	1
			100.0	17.4	41.1	27.2	9.5	4.6	0.2
	3つ		217	54	106	32	18	7	-
			100.0	24.9	48.8	14.7	8.3	3.2	-
	4つ		86	18	41	18	4	5	-
		100.0	20.9	47.7	20.9	4.7	5.8	-	
5つ以上		40	11	15	11	2	-	1	
		100.0	27.5	37.5	27.5	5.0	-	2.5	
なし(わからない含む)		50	2	13	13	12	10	-	
		100.0	4.0	26.0	26.0	24.0	20.0	-	

<友人や知人と交流することで充実感を感じる>

- ▶居心地がいいと感じる居場所が3つ以上ある方は、「あてはまる」が7割以上と1つ、2つの方と比べ高くなっている。
- ▶一方、居心地がいいと感じる居場所が「なし（わからない含む）」と回答した方は、「あてはまらない」が16.0%と高くなっている。

(上段:件 下段:%)

居心地がいいと感じる居場所の数		友人や知人と交流することで充実感を感じる						無回答	
		調査数	あてはまる	どちらかといえば	どちらともいえない	あてはまらない	あてはまらない		
1つ		535	164	199	96	45	31	-	
		100.0	30.7	37.2	17.9	8.4	5.8	-	
	2つ		453	159	174	65	30	24	1
			100.0	35.1	38.4	14.3	6.6	5.3	0.2
	3つ		217	109	76	21	6	5	-
			100.0	50.2	35.0	9.7	2.8	2.3	-
	4つ		86	43	24	9	5	5	-
		100.0	50.0	27.9	10.5	5.8	5.8	-	
5つ以上		40	21	14	2	1	1	1	
		100.0	52.5	35.0	5.0	2.5	2.5	2.5	
なし(わからない含む)		50	7	15	12	8	8	-	
		100.0	14.0	30.0	24.0	16.0	16.0	-	

<新しい物事にチャレンジしたいと思う>

- ▶居心地がいいと感じる居場所が3つ以上ある方は、「あてはまる」が7割以上と1つ、2つの方と比べ高くなっている。
- ▶一方、居心地がいいと感じる居場所が「なし（わからない含む）」と回答した方は、「あてはまらない」が20.0%と高くなっている。

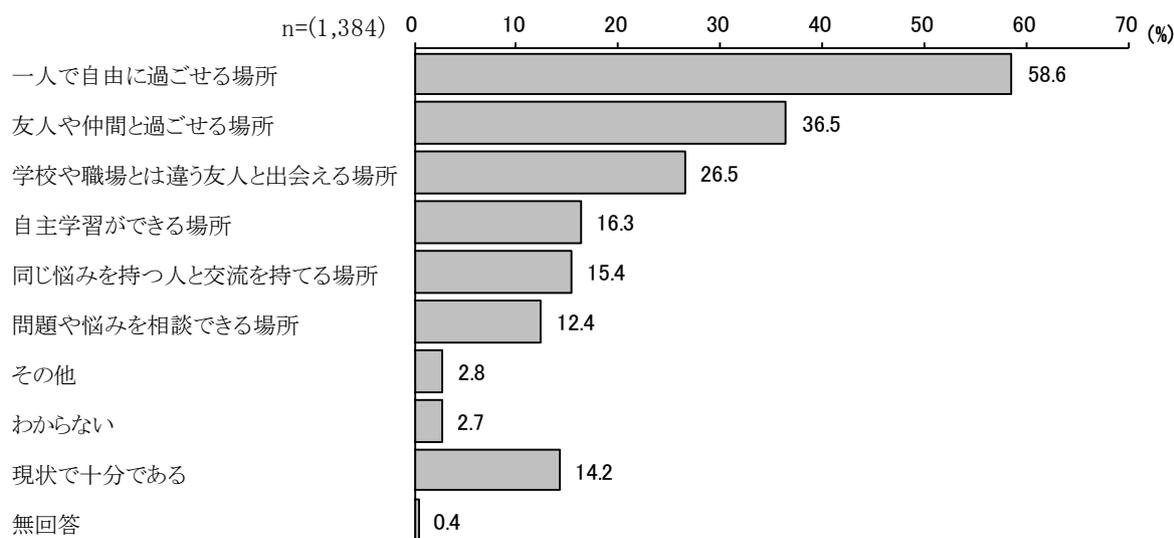
(上段:件 下段:%)

居心地がいいと感じる居場所の数		新しい物事にチャレンジしたいと思う						無回答	
		調査数	あてはまる	どちらかといえば	どちらともいえない	あてはまらない	あてはまらない		
1つ		535	115	198	133	62	27	-	
		100.0	21.5	37.0	24.9	11.6	5.0	-	
	2つ		453	123	164	92	51	22	1
			100.0	27.2	36.2	20.3	11.3	4.9	0.2
	3つ		217	79	77	41	16	4	-
			100.0	36.4	35.5	18.9	7.4	1.8	-
	4つ		86	32	33	11	7	2	1
		100.0	37.2	38.4	12.8	8.1	2.3	1.2	
5つ以上		40	16	16	6	1	1	-	
		100.0	40.0	40.0	15.0	2.5	2.5	-	
なし(わからない含む)		50	12	16	9	3	10	-	
		100.0	24.0	32.0	18.0	6.0	20.0	-	

（５）あれば良いと思う居場所

- ▶あれば良いと思う居場所については、「一人で自由に過ごせる場所」が 58.6%と最も高く、次いで「友人や仲間と過ごせる場所」（36.5%）、「学校や職場とは違う友人と出会える場所」（26.5%）となっている。
- ▶一方、14.2%が「現状で十分である」と回答している。

問9 次の中で、あなたがあれば良いと思う“居場所”はどこですか。（○は3つまで）



【性別・年齢別／あれば良いと思う居場所】

- ▶性別で見ると、男女ともに「一人で自由に過ごせる場所」が5割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、「問題や悩みを相談できる場所」は年齢が高いほど低い傾向があり、「現状で十分である」は年齢が高いほど高い傾向がある。

(上段:件 下段:%)

		調査数	場一人 所一人で 自由に 過ごせる	場友人 所人や 仲間と 過ごせる	人学校 と出や 会職 える場 る場 所とは 違う友	自主 学習 がで きる 場所	流同 を持 てる 場所 と交	問 題 や 悩 み を 相 談 で き る 場 所	そ の 他	わ か ら な い	現 状 で 十 分 で あ る	無 回 答
性別	男性	496 100.0	280 56.5	210 42.3	132 26.6	75 15.1	67 13.5	50 10.1	15 3.0	17 3.4	80 16.1	-
	女性	863 100.0	521 60.4	288 33.4	230 26.7	145 16.8	143 16.6	114 13.2	24 2.8	18 2.1	112 13.0	3 0.3
	無回答	21 100.0	10 47.6	7 33.3	5 23.8	6 28.6	3 14.3	7 33.3	-	2 9.5	3 14.3	-
年齢別	18～19歳	51 100.0	30 58.8	17 33.3	18 35.3	11 21.6	10 19.6	9 17.6	1 2.0	3 5.9	5 9.8	-
	20～24歳	186 100.0	106 57.0	91 48.9	63 33.9	31 16.7	36 19.4	29 15.6	8 4.3	2 1.1	18 9.7	-
	25～29歳	317 100.0	179 56.5	123 38.8	91 28.7	59 18.6	52 16.4	49 15.5	7 2.2	8 2.5	42 13.2	-
	30～34歳	367 100.0	220 59.9	124 33.8	92 25.1	53 14.4	65 17.7	43 11.7	11 3.0	11 3.0	56 15.3	2 0.5
	35～39歳	455 100.0	273 60.0	148 32.5	103 22.6	69 15.2	50 11.0	39 8.6	12 2.6	13 2.9	74 16.3	1 0.2

【悩みや困りごと／あれば良いと思う居場所】

- ▶悩みや困りごと別にみると、「家庭・家族」を選んだ方は、「一人で自由に過ごせる場所」が72.8%と高くなっている。また、「性」を選んだ方は、「学校や職場とは違う友人と出会える場所」が50.0%と高くなっている。
- ▶「悩みや困りごとはない」を選んだ方は、「現状で十分である」が41.8%と高くなっている。

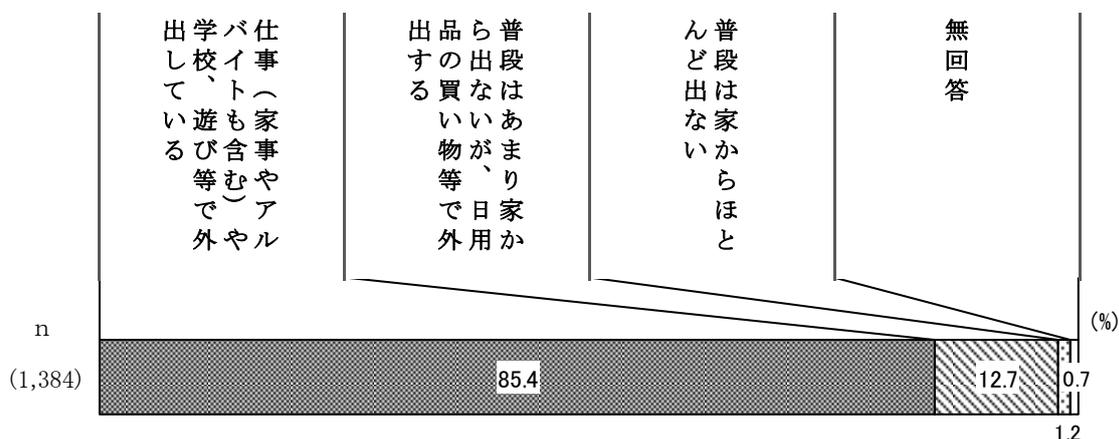
(上段:件 下段:%)

		調査数	場一人 所人で 自由に 過ごせ る	場友人 所人や 仲間と 過ごせ る	人学校 と出 会える 場所 とは違 う友 人	自主 学習 がで きる 場所	流同 を持 てて る場 所	問 題 や 悩 み を 相 談 で き る 場 所	そ の 他	わ か ら な い	現 状 で 十 分 で あ る	無 回 答
悩みや困りごと	仕事	711 100.0	443 62.3	273 38.4	214 30.1	138 19.4	115 16.2	99 13.9	23 3.2	19 2.7	74 10.4	1 0.1
	就職	178 100.0	115 64.6	69 38.8	55 30.9	43 24.2	42 23.6	44 24.7	4 2.2	9 5.1	9 5.1	2 1.1
	家計・金銭	836 100.0	516 61.7	328 39.2	226 27.0	137 16.4	146 17.5	117 14.0	27 3.2	29 3.5	94 11.2	3 0.4
	学業	72 100.0	48 66.7	34 47.2	19 26.4	18 25.0	16 22.2	16 22.2	2 2.8	1 1.4	3 4.2	1 1.4
	家庭・家族	345 100.0	251 72.8	129 37.4	86 24.9	57 16.5	74 21.4	63 18.3	9 2.6	11 3.2	21 6.1	1 0.3
	友人や仲間との関係	148 100.0	98 66.2	57 38.5	62 41.9	32 21.6	47 31.8	39 26.4	2 1.4	4 2.7	7 4.7	1 0.7
	恋愛・結婚	288 100.0	173 60.1	128 44.4	116 40.3	55 19.1	61 21.2	51 17.7	6 2.1	6 2.1	22 7.6	1 0.3
	自分の外見や性格	332 100.0	215 64.8	129 38.9	106 31.9	65 19.6	63 19.0	62 18.7	6 1.8	11 3.3	30 9.0	3 0.9
	自分の将来	720 100.0	460 63.9	282 39.2	230 31.9	147 20.4	135 18.8	116 16.1	15 2.1	20 2.8	60 8.3	1 0.1
	性	58 100.0	35 60.3	25 43.1	29 50.0	10 17.2	15 25.9	14 24.1	1 1.7	2 3.4	3 5.2	1 1.7
	健康	363 100.0	222 61.2	141 38.8	118 32.5	66 18.2	74 20.4	60 16.5	8 2.2	6 1.7	40 11.0	2 0.6
	地域や社会	99 100.0	62 62.6	36 36.4	31 31.3	18 18.2	29 29.3	23 23.2	4 4.0	2 2.0	9 9.1	1 1.0
	その他	55 100.0	26 47.3	19 34.5	14 25.5	10 18.2	7 12.7	9 16.4	2 3.6	2 3.6	12 21.8	- -
	悩みや困りごとはない	91 100.0	32 35.2	24 26.4	12 13.2	4 4.4	4 4.4	2 2.2	3 3.3	1 1.1	38 41.8	1 1.1

(6) ここ半年の普段の外出状況

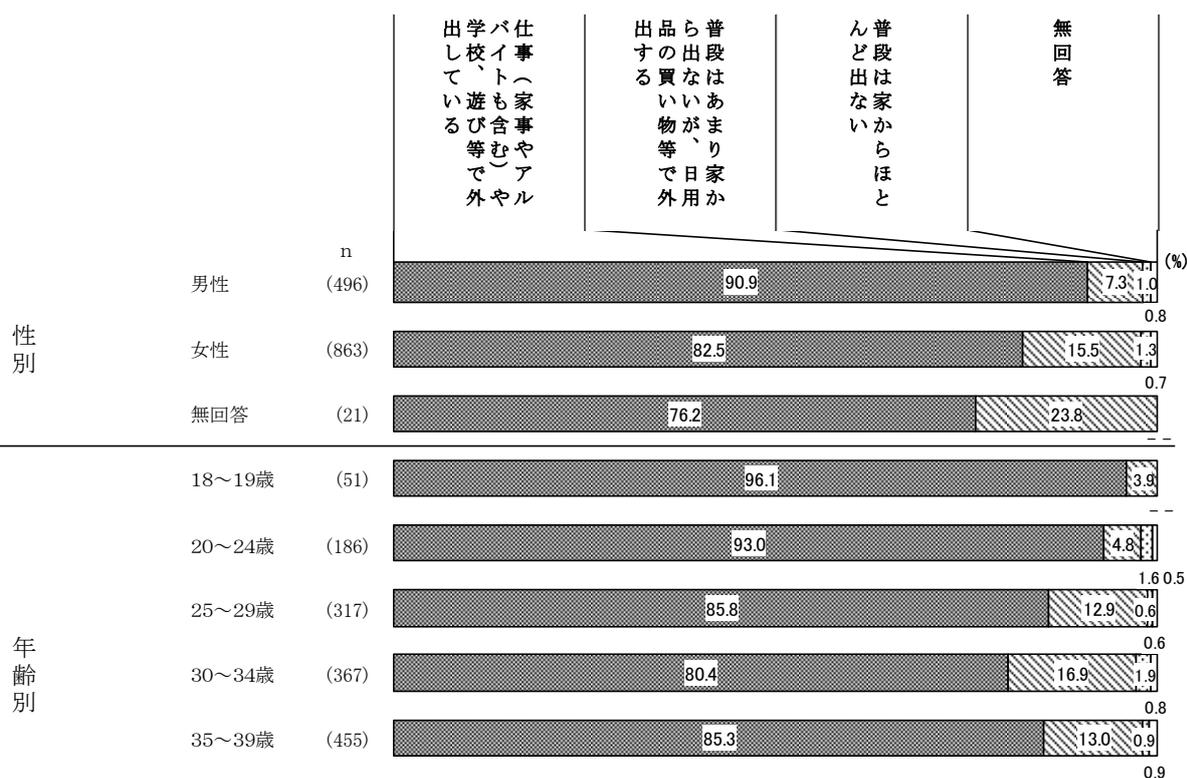
▶ 普段の外出状況については、「仕事や学校、遊び等で外出している」が 85.4%となっている。

問 10 あなたは普段どのくらい外出していますか。ここ半年くらいの状況でもっとも近いものを 1 つ選んでください。



【性別・年齢別／ここ半年の普段の外出状況】

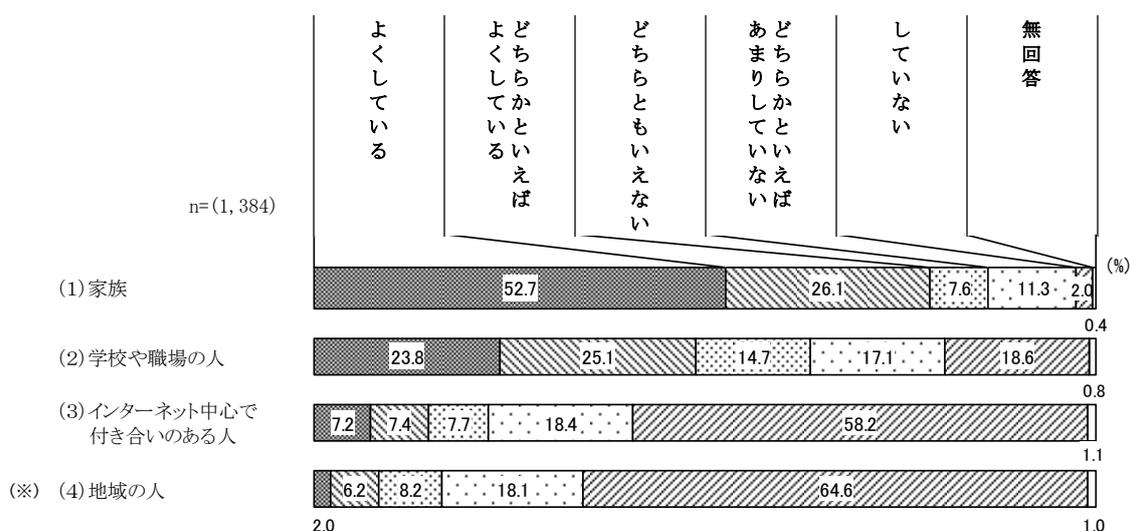
▶ 性別・年齢別にみると、すべての性別、年齢で「仕事や学校、遊び等で外出している」が 7 割を超えており、最も高くなっている。



(7) 会話やメール・SNS 等のやりとりの頻度

▶会話やメール・SNS 等のやりとりの頻度については、「よくしている」と「どちらかといえばよくしている」を合わせた「よくしている」は「家族」が78.8%と最も高く、次いで「学校や職場の人」(48.9%)となっている。

問 11 あなたは下記の人とどのくらいの頻度で会話やメール・SNS 等でのやりとりをしていますか。当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。

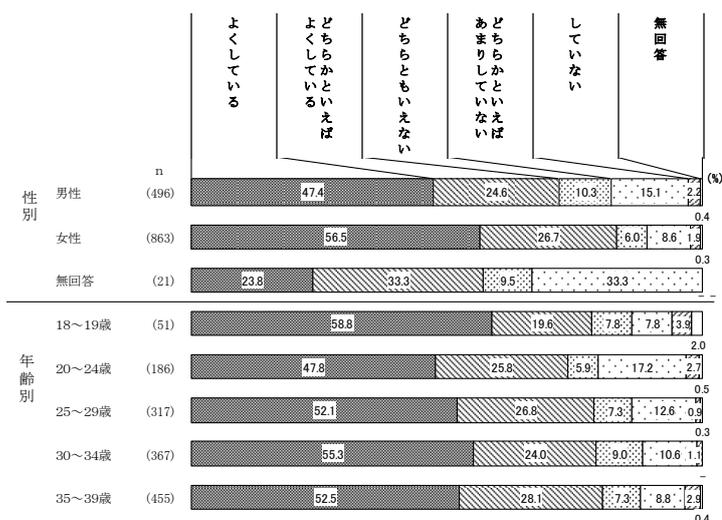


※近所の人、町内会の知人、消防団等の地域活動での知人、塾や習い事での知人、参加している NPO 法人の人等

【性別・年齢別／会話やメール・SNS等のやりとりの頻度】

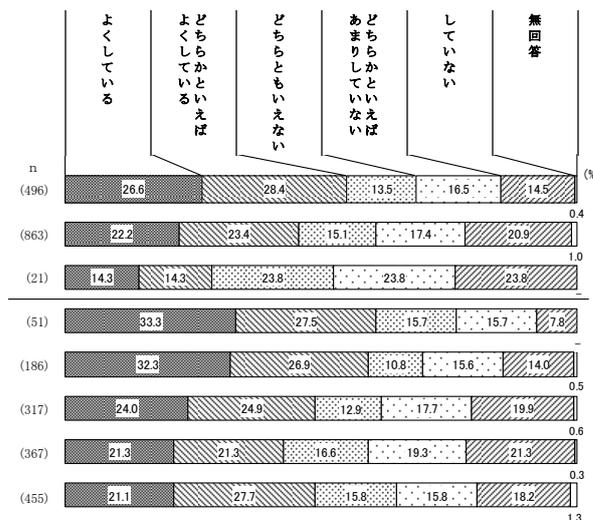
<家族>

- ▶性別で見ると、男女ともに「よくしている」は7割以上と高くなっているが、無回答は6割以下と低くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「よくしている」は7割以上と高くなっている。



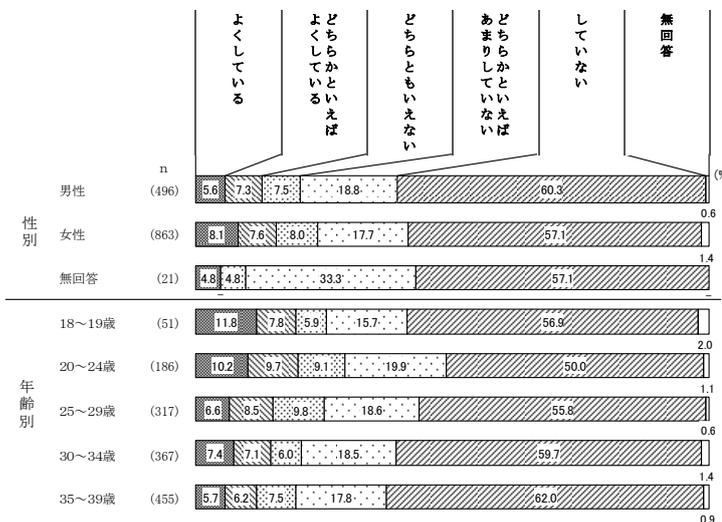
<学校や職場の人>

- ▶性別で見ると、男女ともに「よくしている」が4～5割以上となっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「よくしている」は4～5割以上となっている。



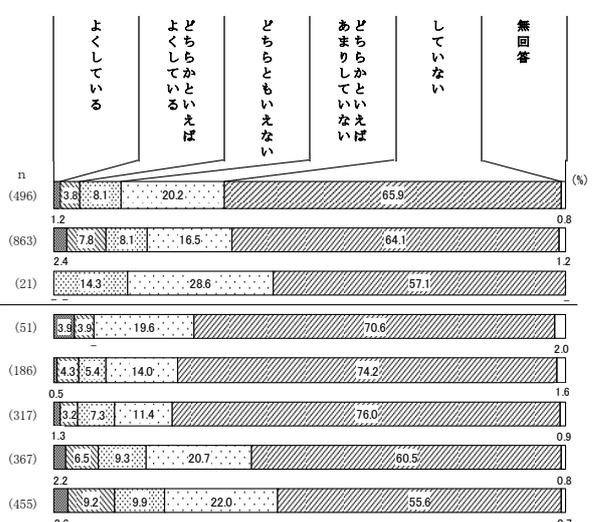
<インターネット中心で付き合いのある人>

- ▶性別で見ると、すべての性別で「してない」は7割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「してない」は6～7割以上と高くなっている。



<地域の人>

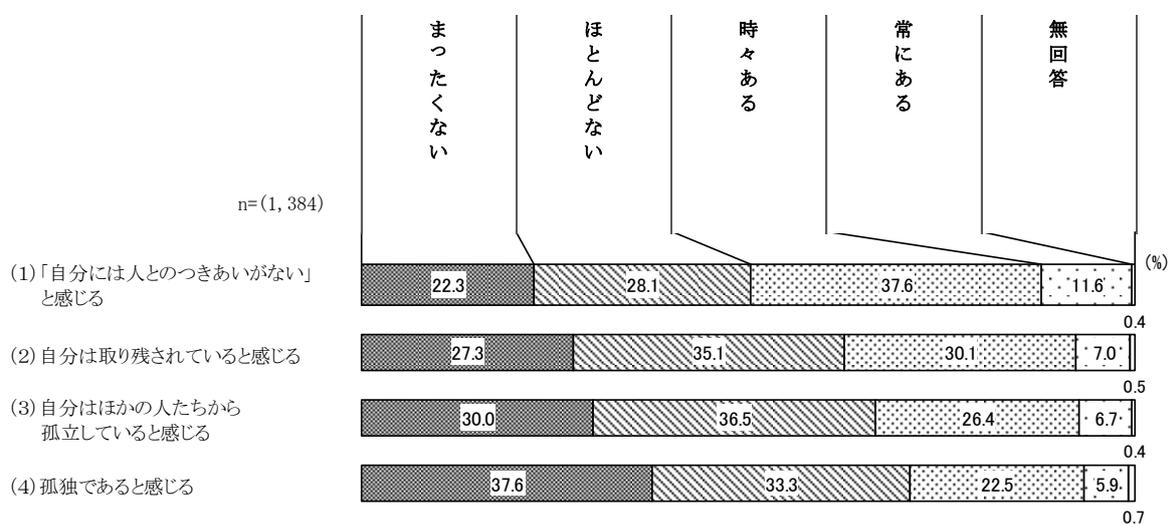
- ▶性別で見ると、すべての性別で「してない」は8割以上と高くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「してない」は7割以上と高くなっている。



（8）孤独・孤立を感じる頻度

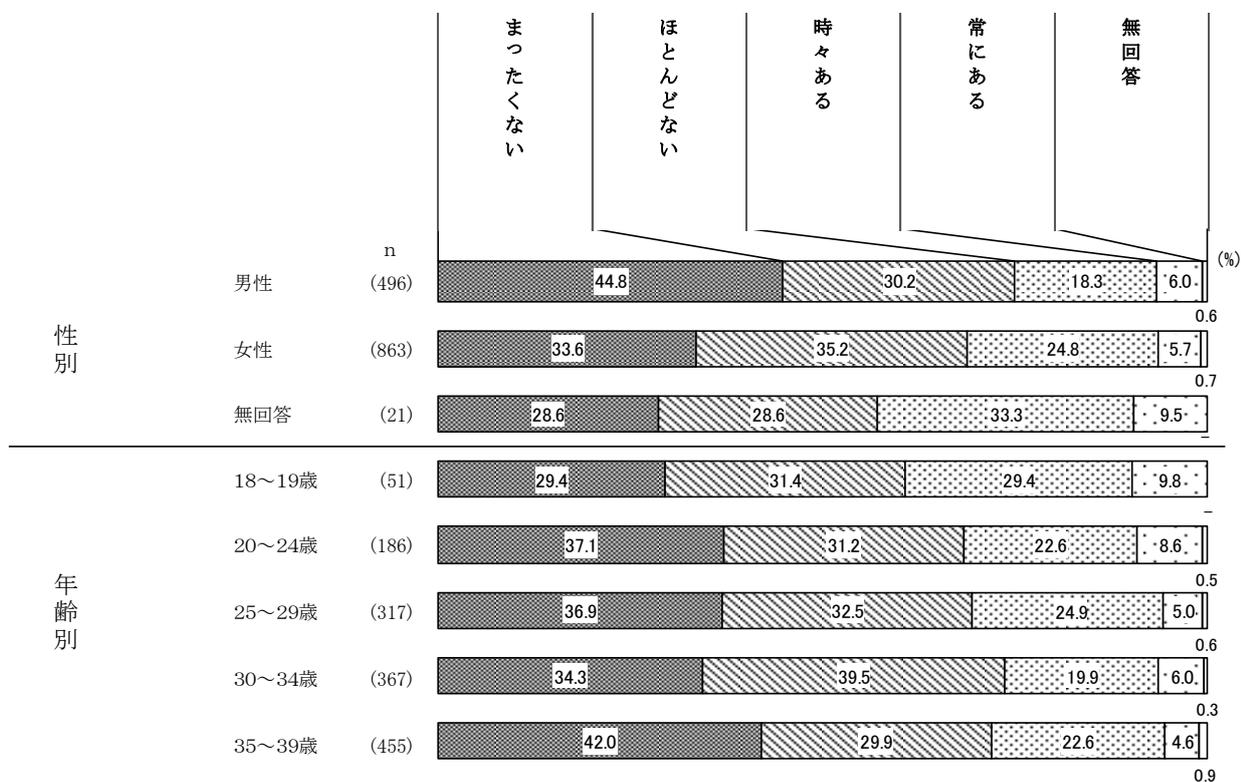
- ▶すべての項目で「まったくない」と「ほとんどない」を合わせた「感じない」は5割以上となっている。
- ▶「自分には人とのつきあいがいい」と感じるかについては、「感じない」は50.4%、「常にある」と「時々ある」を合わせた「感じる」は49.2%とほぼ半数になっている。
- ▶自分は取り残されていると感じるかについては、「感じない」は62.4%となっている。
- ▶自分はほかの人たちから孤立していると感じるかについては、「感じない」は66.5%となっている。
- ▶孤独であると感じるかについては、「感じない」は70.9%となっている。

問12 次について、あなたはどのくらいの頻度で感じますか。当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。



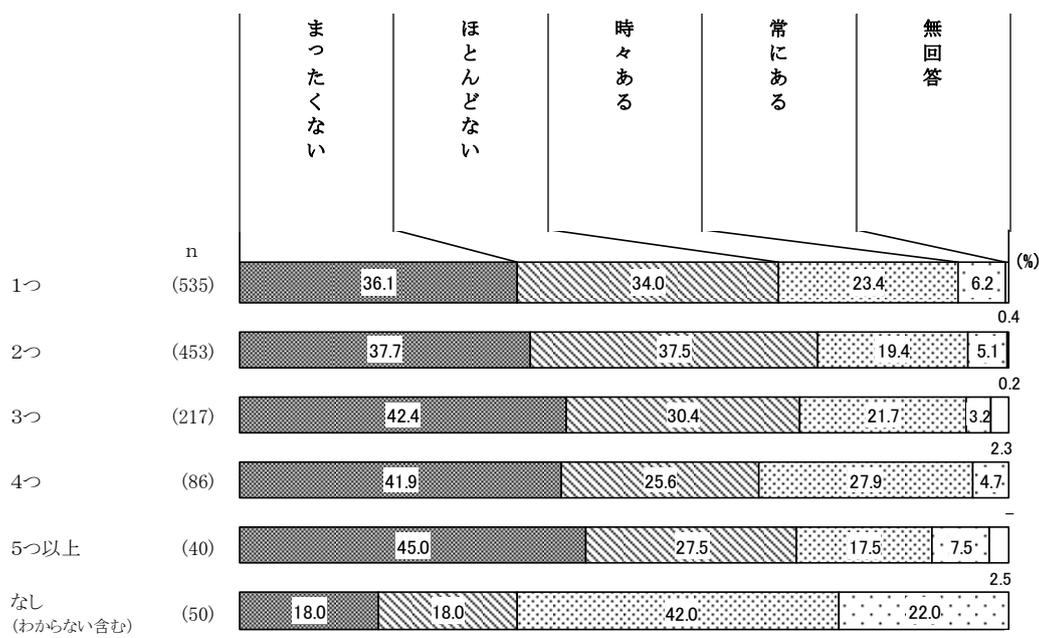
【性別・年齢別／孤独・孤立を感じる頻度 孤独であると感じる】

- ▶性別で見ると、男女ともに「感じない」は6割以上と高くなっている。
- ▶年齢別による特徴的な差はみられない。



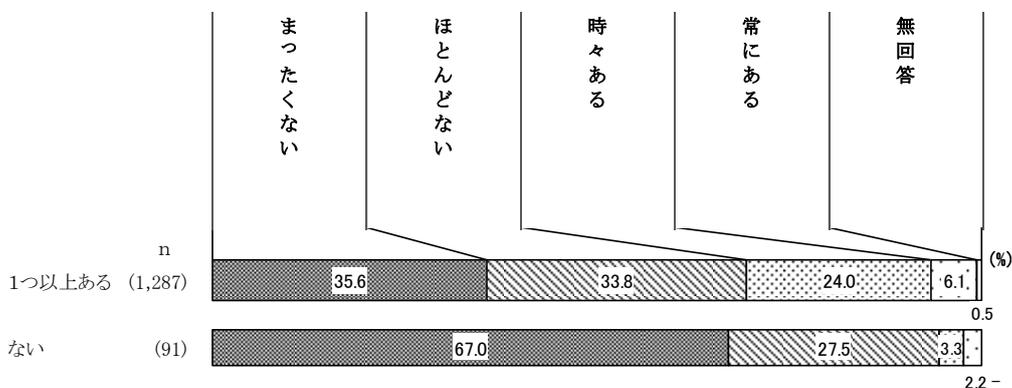
【居心地がいいと感じる居場所の数／孤独・孤立を感じる頻度 孤独であると感じる】

- ▶居心地がいいと感じる居場所がある方は、「感じない」が概ね7割以上と高くなっている。
- ▶一方、居心地がいいと感じる居場所が「なし（わからない含む）」と回答した方は、「感じる」が64.0%と高くなっている。



【悩みや困りごとの数／孤独・孤立を感じる頻度 孤独であると感じる】

- ▶悩みや困りごとが「1つ以上ある」と回答した方は69.4%、「ない」と回答した方は94.5%が「感じない」と回答している。

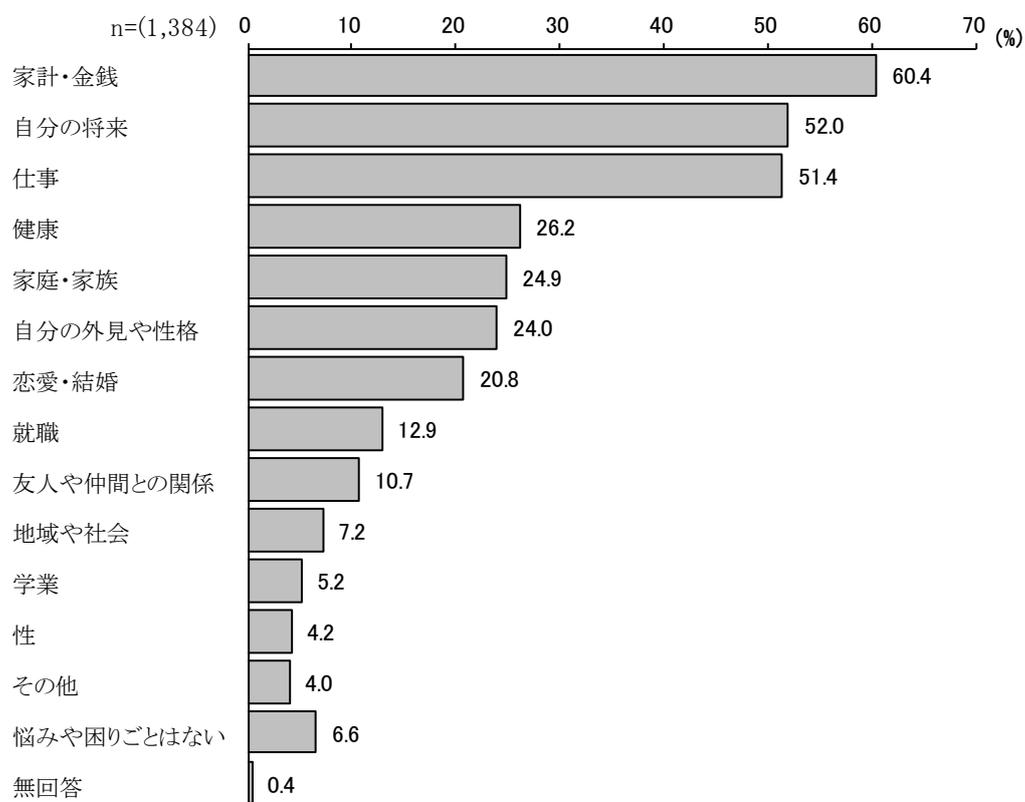


3 悩みごとや相談先について

(1) 悩みや困りごと

▶悩みや困りごとの内容については、「家計・金銭」が60.4%と最も高く、次いで「自分の将来」(52.0%)、「仕事」(51.4%)となっている。

問13 あなたはいま、どんなことに悩んだり困ったりしていますか。(〇はいくつでも)



【性別・年齢別／悩みや困りごと】

- ▶性別で見ると、男性は「悩みや困りごとはない」が10.7%と女性に比べ高く、女性は「家計・金銭」（62.5%）、「自分の将来」（55.5%）、「家庭・家族」（27.9%）、「自分の外見や性格」（27.7%）が男性に比べて高くなっている。
- ▶年齢別にみると、18～24歳では「就職」が他の年代に比べ高くなっている。また、「自分の外見や性格」「友人や仲間との関係」は年齢が高いほど低い傾向がある。

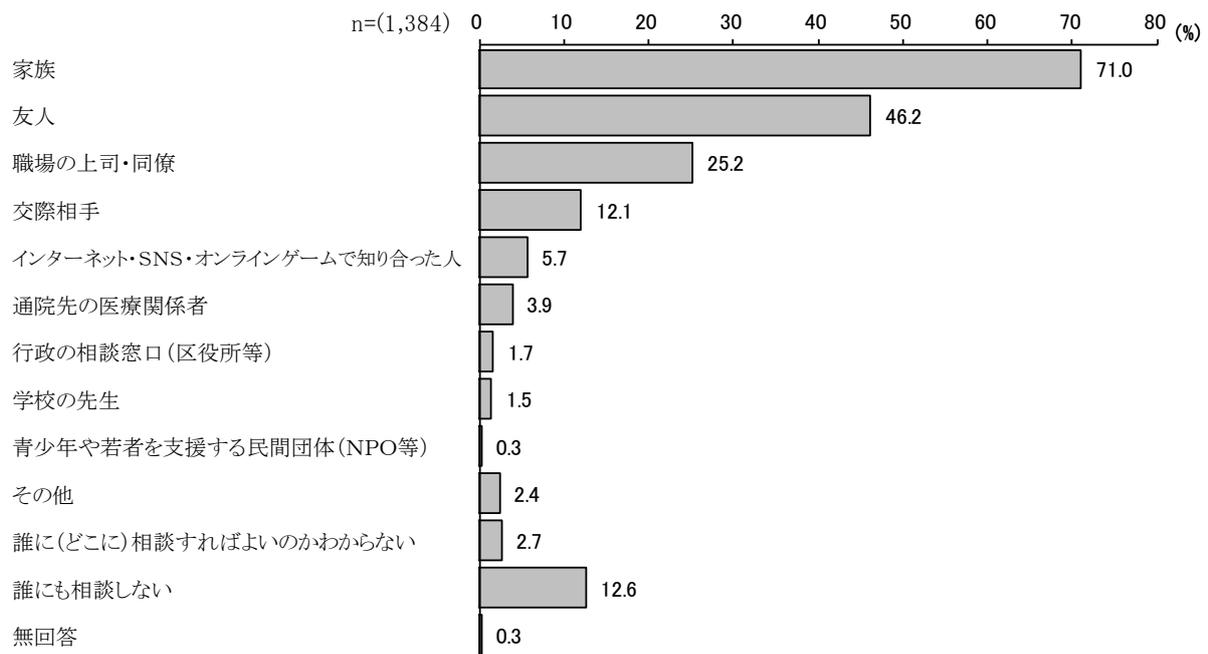
(上段:件 下段:%)

		調査数	家計・金銭	自分の将来	仕事	健康	家庭・家族	自分の外見や性格	恋愛・結婚	就職	友人や仲間との関係	地域や社会	学業	性	その他	悩みや困りごとはない	無回答
性別	男性	496	279	226	258	114	95	82	96	64	52	41	34	29	9	53	1
		100.0	56.3	45.6	52.0	23.0	19.2	16.5	19.4	12.9	10.5	8.3	6.9	5.8	1.8	10.7	0.2
	女性	863	539	479	441	237	241	239	186	104	92	54	35	25	43	38	5
		100.0	62.5	55.5	51.1	27.5	27.9	27.7	21.6	12.1	10.7	6.3	4.1	2.9	5.0	4.4	0.6
	無回答	21	16	14	11	10	9	8	5	8	4	3	2	3	2	-	-
		100.0	76.2	66.7	52.4	47.6	42.9	38.1	23.8	38.1	19.0	14.3	9.5	14.3	9.5	-	-
年齢別	18～19歳	51	31	29	7	10	8	23	14	23	16	3	23	3	1	1	-
		100.0	60.8	56.9	13.7	19.6	15.7	45.1	27.5	45.1	31.4	5.9	45.1	5.9	2.0	2.0	-
	20～24歳	186	100	116	74	27	22	53	71	47	32	11	28	13	5	14	2
		100.0	53.8	62.4	39.8	14.5	11.8	28.5	38.2	25.3	17.2	5.9	15.1	7.0	2.7	7.5	1.1
	25～29歳	317	203	174	175	83	50	82	87	34	35	28	7	11	12	17	2
		100.0	64.0	54.9	55.2	26.2	15.8	25.9	27.4	10.7	11.0	8.8	2.2	3.5	3.8	5.4	0.6
30～34歳	367	236	189	199	111	104	91	55	41	36	26	6	17	15	26	-	
	100.0	64.3	51.5	54.2	30.2	28.3	24.8	15.0	11.2	9.8	7.1	1.6	4.6	4.1	7.1	-	
35～39歳	455	262	208	253	129	159	80	60	30	29	28	7	13	21	32	2	
	100.0	57.6	45.7	55.6	28.4	34.9	17.6	13.2	6.6	6.4	6.2	1.5	2.9	4.6	7.0	0.4	

(2) 悩みや困りごとの相談相手

- ▶悩みや困りごとの相談相手については、「家族」が71.0%と最も高く、次いで「友人」(46.2%)、「職場の上司・同僚」(25.2%)となっている。
- ▶一方、12.6%が「誰にも相談しない」と回答している。

問 14 あなたは悩んだり困ったりしたとき、誰（どこ）に相談していますか。（○はいくつでも）



【性別・年齢別／悩みや困りごとの相談相手】

- ▶性別で見ると、男性は「誰にも相談しない」（15.9%）、「誰に（どこに）相談すればよいのかわからない」（4.6%）が女性に比べ高く、女性は「家族」（74.2%）、「友人」（51.0%）が男性に比べて高くなっている。
- ▶年齢別にみると、すべての年齢で「家族」が5割以上と高くなっている。また、18～19歳は「誰にも相談しない」が21.6%と他の年代に比べて高くなっている。

(上段:件 下段:%)

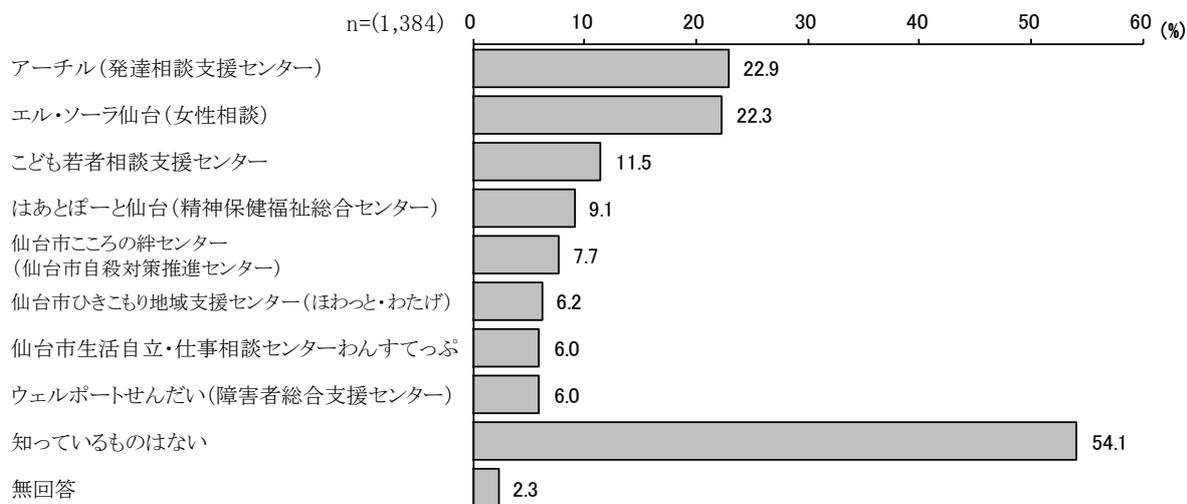
		調査数	家族	友人	職場の上司・同僚	交際相手	インターネット・SNSで知り合った人	通院先の医療関係者	行政の相談窓口（区役所等）	学校の先生	等民間団体（NPO）	青少年や若者を支援する	その他	いれに（どこに）相談すればよいのかわからない	誰にも相談しない	無回答
性別	男性	496	329	187	137	61	18	10	2	6	1	11	23	79	-	
		100.0	66.3	37.7	27.6	12.3	3.6	2.0	0.4	1.2	0.2	2.2	4.6	15.9	-	
	女性	863	640	440	206	102	60	43	21	15	3	22	14	92	4	
		100.0	74.2	51.0	23.9	11.8	7.0	5.0	2.4	1.7	0.3	2.5	1.6	10.7	0.5	
	無回答	21	12	10	4	3	1	1	-	-	-	-	-	-	4	-
		100.0	57.1	47.6	19.0	14.3	4.8	4.8	-	-	-	-	-	-	19.0	-
年齢別	18～19歳	51	27	28	2	8	5	1	-	3	-	1	2	11	-	
		100.0	52.9	54.9	3.9	15.7	9.8	2.0	-	5.9	-	2.0	3.9	21.6	-	
	20～24歳	186	116	116	30	51	11	5	1	12	-	6	8	21	1	
		100.0	62.4	62.4	16.1	27.4	5.9	2.7	0.5	6.5	-	3.2	4.3	11.3	0.5	
	25～29歳	317	231	152	85	58	20	10	5	1	2	6	4	29	-	
	100.0	72.9	47.9	26.8	18.3	6.3	3.2	1.6	0.3	0.6	1.9	1.3	9.1	-		
30～34歳	367	271	152	94	38	23	18	7	-	1	6	11	47	1		
	100.0	73.8	41.4	25.6	10.4	6.3	4.9	1.9	-	0.3	1.6	3.0	12.8	0.3		
35～39歳	455	334	188	134	11	20	19	10	5	1	14	12	66	2		
	100.0	73.4	41.3	29.5	2.4	4.4	4.2	2.2	1.1	0.2	3.1	2.6	14.5	0.4		

(3) 知っている仙台市の相談先

▶知っている仙台市の相談先については、「アーチル（発達相談支援センター）」が22.9%と最も高く、次いで「エル・ソーラ仙台（女性相談）」（22.3%）、「こども若者相談支援センター」（11.5%）となっている。

▶一方、54.1%が「知っているものはない」と回答している。

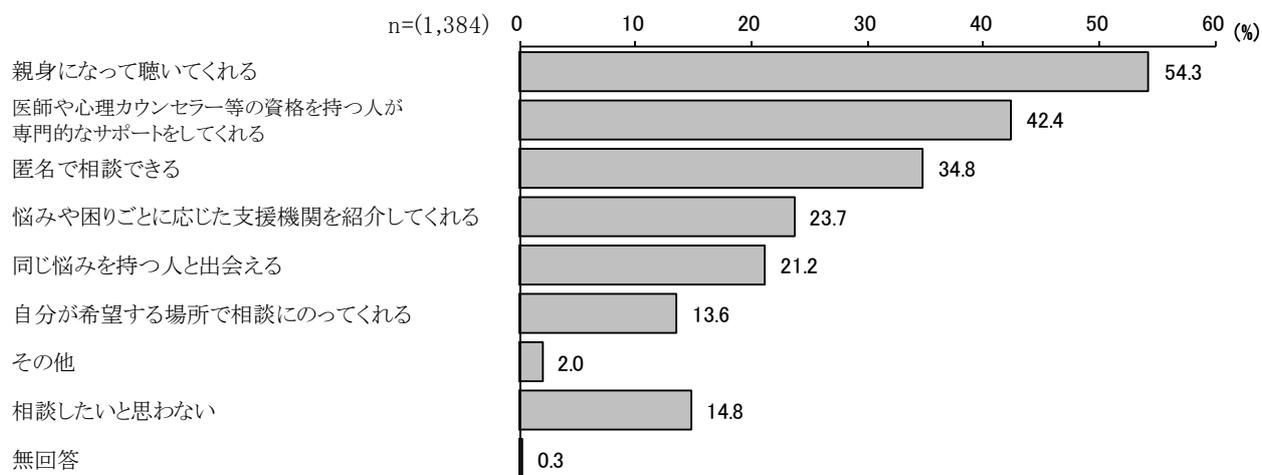
問 15 仙台市には、以下のような相談先があります。あなたが知っているものに○をつけてください。（○はいくつでも）



（４）悩みや困りごとを相談したいと思う相談窓口

- ▶悩みや困りごとを相談したいと思う相談窓口については、「親身になって聴いてくれる」が54.3%と最も高く、次いで「医師や心理カウンセラー等の資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる」（42.4%）、「匿名で相談できる」（34.8%）となっている。
- ▶一方、14.8%が「相談したいと思わない」と回答している。

問 16 あなたは悩みや困りごとを相談窓口へ相談する際に、どのような相談窓口なら相談したいと思いますか。（○は3つまで）



【性別・年齢別／悩みや困りごとを相談したいと思う相談窓口】

- ▶性別で見ると、男性は「相談したいと思わない」（20.8%）が女性に比べ高く、女性は「親身になって聞いてくれる」（57.5%）、「医師や心理カウンセラー等の資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる」（46.6%）が男性に比べて高くなっている。また、無回答では「匿名で相談できる」（42.9%）が男性・女性に比べて高くなっている。
- ▶年齢別にみると、「医師や心理カウンセラー等の資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる」は年齢が高いほど高い傾向にある。また、18～19歳では、「匿名で相談できる」（47.1%）が他の年代に比べて高くなっている。

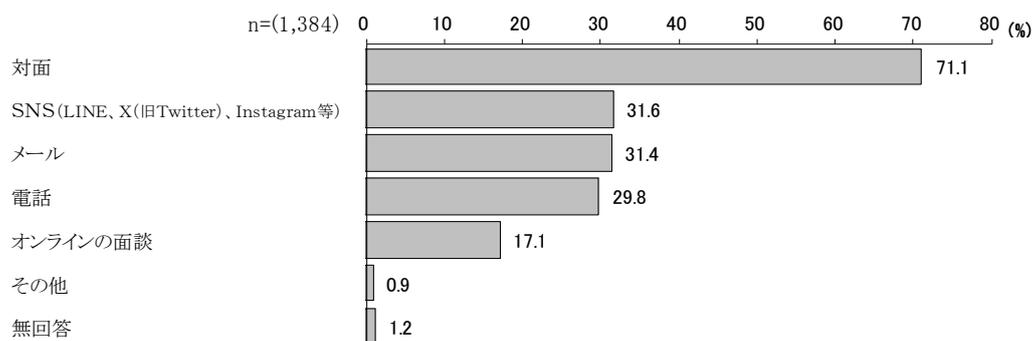
（上段：件 下段：%）

		調査数	親身になって聞いてくれる	医師や心理カウンセラー等の資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる	匿名で相談できる	悩みや困りごとに応じた支援機関を紹介してくれる	同じ悩みを持つ人と出会える	自分が希望する場所で相談にのってくれる	その他	相談したいと思わない	無回答
性別	男性	496 100.0	245 49.4	177 35.7	142 28.6	99 20.0	114 23.0	65 13.1	8 1.6	103 20.8	1 0.2
	女性	863 100.0	496 57.5	402 46.6	330 38.2	224 26.0	173 20.0	114 13.2	19 2.2	97 11.2	3 0.3
	無回答	21 100.0	9 42.9	8 38.1	9 42.9	5 23.8	4 19.0	8 38.1	1 4.8	4 19.0	- -
年齢別	18～19歳	51 100.0	31 60.8	16 31.4	24 47.1	7 13.7	9 17.6	14 27.5	1 2.0	10 19.6	- -
	20～24歳	186 100.0	97 52.2	69 37.1	72 38.7	45 24.2	47 25.3	38 20.4	3 1.6	27 14.5	- -
	25～29歳	317 100.0	164 51.7	134 42.3	110 34.7	75 23.7	54 17.0	41 12.9	6 1.9	48 15.1	1 0.3
	30～34歳	367 100.0	220 59.9	155 42.2	131 35.7	89 24.3	90 24.5	41 11.2	9 2.5	52 14.2	1 0.3
	35～39歳	455 100.0	236 51.9	212 46.6	140 30.8	111 24.4	90 19.8	52 11.4	8 1.8	68 14.9	2 0.4

（5）悩みや困りごとの相談方法

▶悩みや困りごとの相談方法については、「対面」が71.1%と最も高く、次いで「SNS」（31.6%）、「メール」（31.4%）、「電話」（29.8%）となっている。

問 17 もしあなたが悩みや困りごとを誰かに相談するとしたら、どのような方法で相談したいですか。（○は3つまで）



【性別・年齢別／悩みや困りごとの相談方法】

▶性別で見ると、男性は「対面」が76.8%と女性に比べ高く、女性は「SNS」（35.0%）、「メール」（34.2%）が男性に比べて高くなっている。

▶年齢別にみると、「SNS」は年齢が低いほど高い傾向がある。

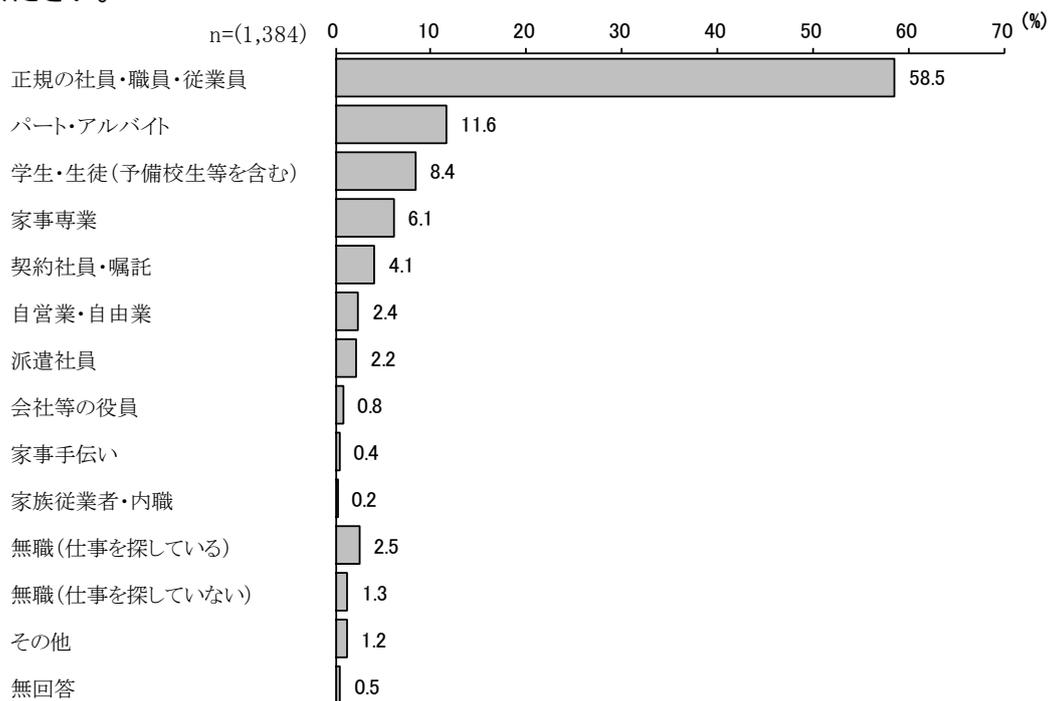
		調査数	対面	SNS (LINE、X (旧Twitter)、Instagram等)	メール	電話	オンラインの面談	無回答	その他
性別	男性	496	381	123	132	138	93	8	7
		100.0	76.8	24.8	26.6	27.8	18.8	1.6	1.4
	女性	863	586	302	295	266	141	7	5
	100.0	67.9	35.0	34.2	30.8	16.3	0.8	0.6	
	無回答	21	14	12	7	8	1	1	-
		100.0	66.7	57.1	33.3	38.1	4.8	4.8	-
年齢別	18～19歳	51	32	31	17	9	6	-	-
		100.0	62.7	60.8	33.3	17.6	11.8	-	-
	20～24歳	186	131	68	54	56	47	2	5
		100.0	70.4	36.6	29.0	30.1	25.3	1.1	2.7
	25～29歳	317	213	115	94	77	48	1	2
	100.0	67.2	36.3	29.7	24.3	15.1	0.3	0.6	
30～34歳	367	253	115	137	111	65	5	1	
	100.0	68.9	31.3	37.3	30.2	17.7	1.4	0.3	
35～39歳	455	349	106	132	159	68	8	4	
	100.0	76.7	23.3	29.0	34.9	14.9	1.8	0.9	

4 自立や就労について

(1) 現在の職業

▶現在の職業については、「正規の社員・職員・従業員」が58.5%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」(11.6%)、「学生・生徒(予備校生等を含む)」(8.4%)となっている。

問 18 あなたの現在の仕事を1つ選んでください。副業をしている場合は、主な仕事の方でお答えください。



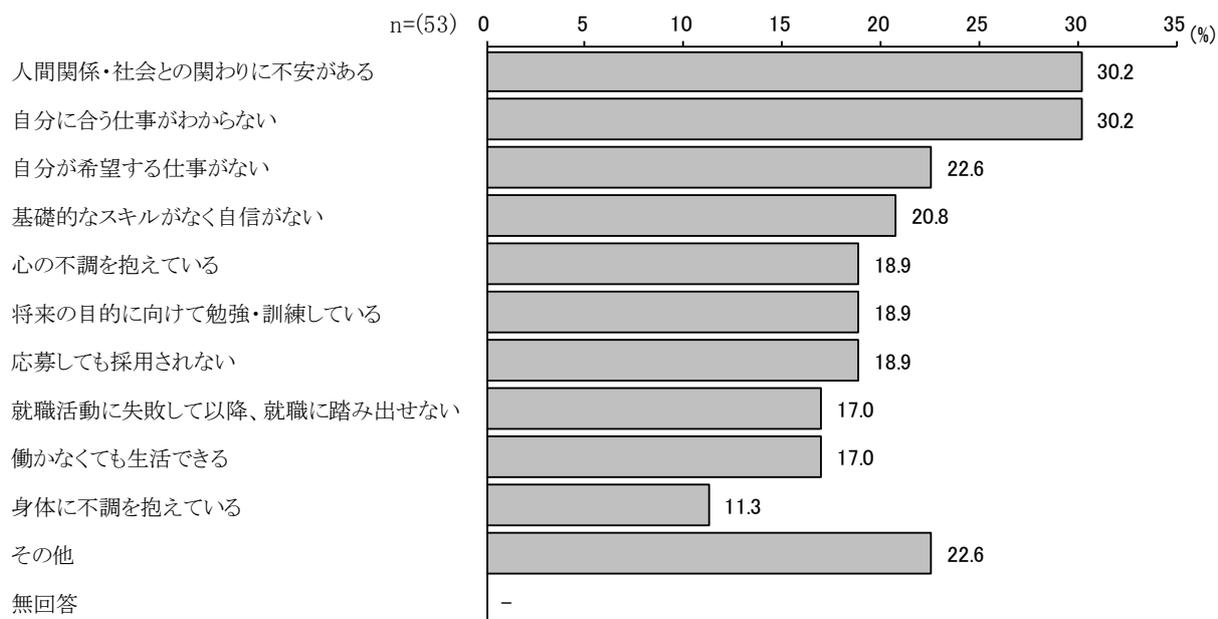
【性別・年齢別／現在の職業】

		調査数	正規の社員・職員・従業員	パート・アルバイト	学生・生徒(予備校生等を含む)	家事専業	契約社員・嘱託	自営業・自由業	派遣社員	会社等の役員	家事手伝い	家族従業者・内職	無職(仕事を探している)	無職(仕事を探していない)	その他	無回答
性別	男性	496	365	18	51	1	14	13	8	6	-	1	9	3	5	2
		100.0	73.6	3.6	10.3	0.2	2.8	2.6	1.6	1.2	-	0.2	1.8	0.6	1.0	0.4
	女性	863	438	133	61	82	43	20	21	5	3	2	26	14	11	4
	100.0	50.8	15.4	7.1	9.5	5.0	2.3	2.4	0.6	0.3	0.2	3.0	1.6	1.3	0.5	
	無回答	21	5	8	3	1	-	-	1	-	2	-	-	1	-	-
		100.0	23.8	38.1	14.3	4.8	-	-	4.8	-	9.5	-	-	4.8	-	-
年齢別	18~19歳	51	2	3	43	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-
		100.0	3.9	5.9	84.3	-	-	-	2.0	-	-	-	3.9	-	-	-
	20~24歳	186	86	12	64	2	5	6	2	-	1	-	4	2	1	1
		100.0	46.2	6.5	34.4	1.1	2.7	3.2	1.1	-	0.5	-	2.2	1.1	0.5	0.5
	25~29歳	317	232	28	6	9	12	3	8	1	1	1	10	2	4	-
	100.0	73.2	8.8	1.9	2.8	3.8	0.9	2.5	0.3	0.3	0.3	3.2	0.6	1.3	-	
30~34歳	367	216	44	1	32	19	12	15	4	1	-	11	4	6	2	
	100.0	58.9	12.0	0.3	8.7	5.2	3.3	4.1	1.1	0.3	-	3.0	1.1	1.6	0.5	
35~39歳	455	272	71	1	40	21	12	4	6	1	2	8	9	5	3	
	100.0	59.8	15.6	0.2	8.8	4.6	2.6	0.9	1.3	0.2	0.4	1.8	2.0	1.1	0.7	

（２）働いていない理由

▶働いていない理由については、「人間関係・社会との関わりに不安がある」「自分に合う仕事が見つからない」がともに 30.2%と最も高くなっている。

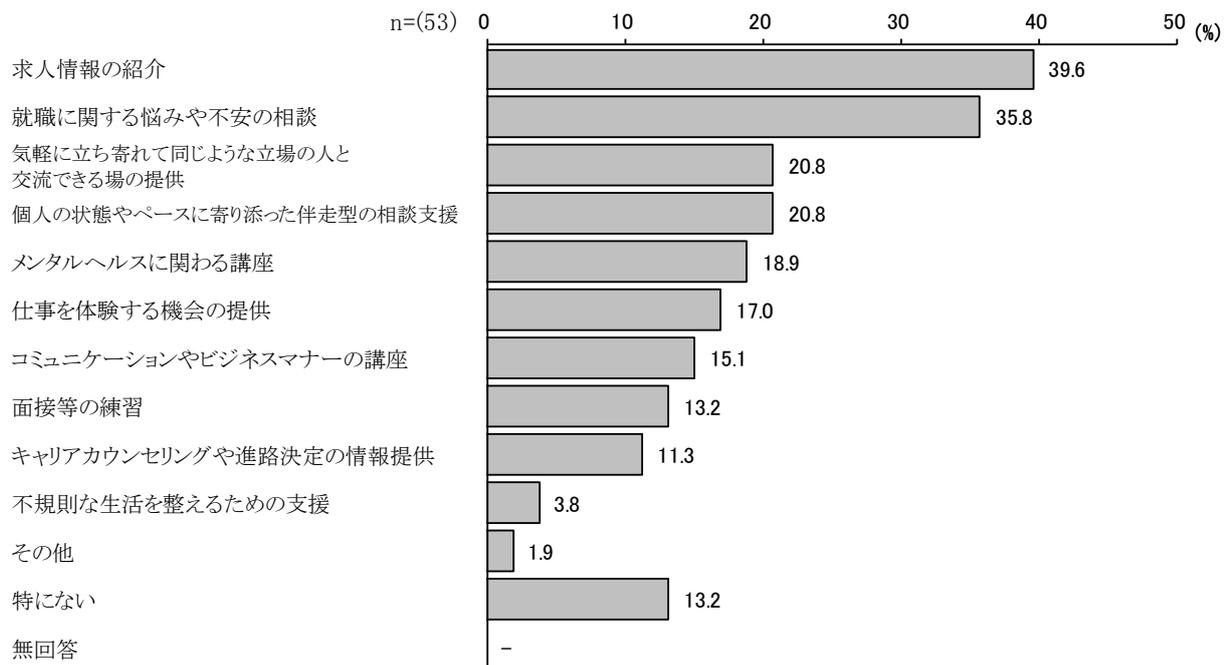
問 19 現在、働いていない理由は何ですか。（〇はいくつでも）



(3) 利用したい就労支援

- ▶利用したい就労支援については、「求人情報の紹介」が39.6%と最も高く、次いで「就職に関する悩みや不安の相談」(35.8%)となっている。
- ▶一方、13.2%が「特にない」と回答している。

問 20 就労することに関して、あなたはどのような支援であれば利用してみたいと思いますか。
(○は3つまで)

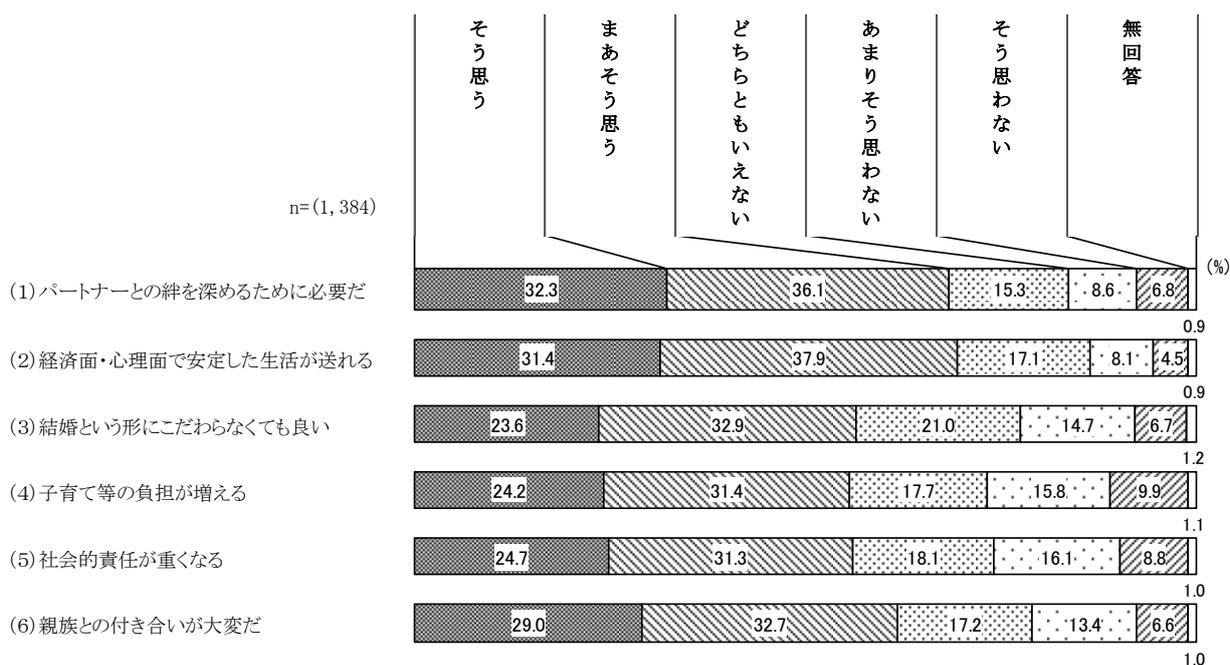


5 結婚や子育てについて

（１）結婚に対する考え

- ▶ パートナーとの絆を深めるために必要だと思うかについては、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた「そう思う」が 68.4%となっている。
- ▶ 経済面・心理面で安定した生活が送れると思うかについては「そう思う」が 69.3%となっている。
- ▶ 結婚という形にこだわらなくても良いと思うかについては、「そう思う」が 56.5%となっている。
- ▶ 子育て等の負担が増えると思うかについては、「そう思う」が 55.6%となっている。
- ▶ 社会的責任が重くなると思うかについては、「そう思う」が 56.0%となっている。
- ▶ 親族との付き合いが大変だと思うかについては、「そう思う」が 61.7%となっている。

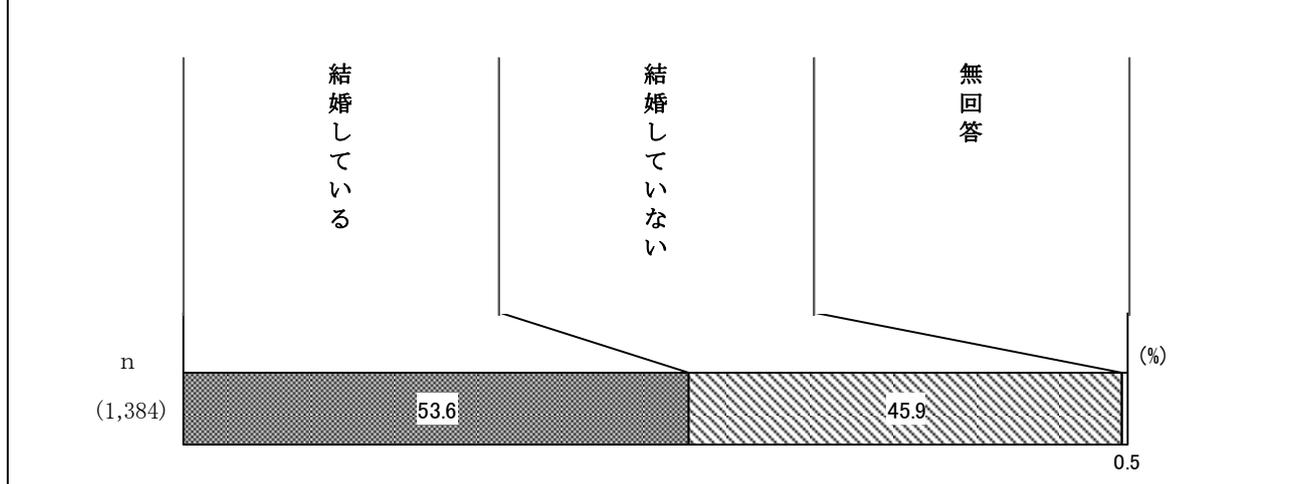
問 21 あなたは結婚に対して、どんなイメージや考えを持っていますか。あなたの考えにもっとも近いものを、それぞれ1つ選んでください。



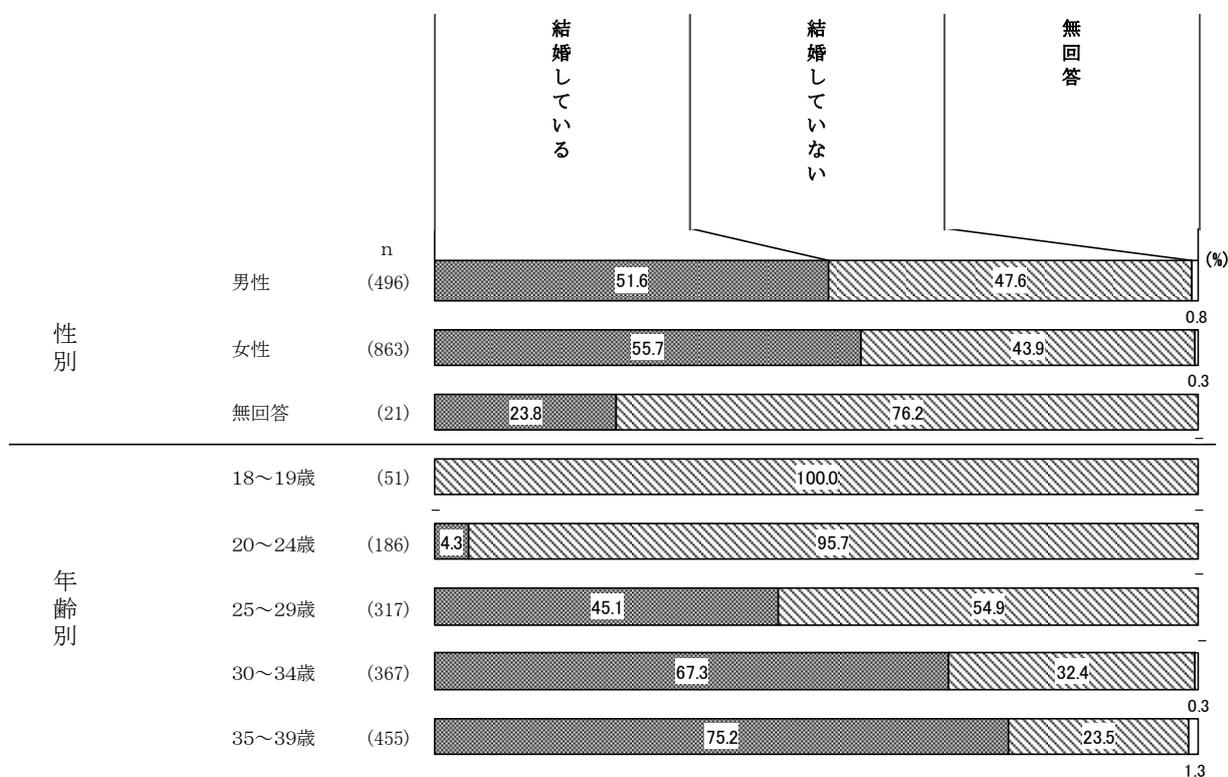
(2) 結婚（事実婚含む）しているか

▶結婚しているかについては、「結婚している」が53.6%、「結婚していない」が45.9%となっている。

問 22 あなたは現在、結婚（事実婚含む）していますか。当てはまるものを1つ選んでください。



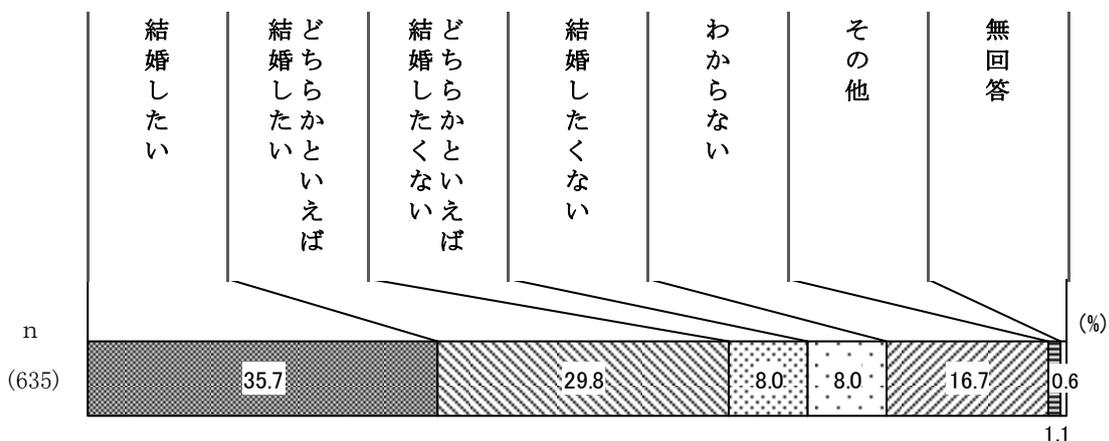
【性別・年齢別／結婚しているか】



（3）将来結婚したいか

▶結婚していない方の「結婚したい」と「どちらかといえば結婚したい」を合わせた「結婚したい」は、65.5%となっている。

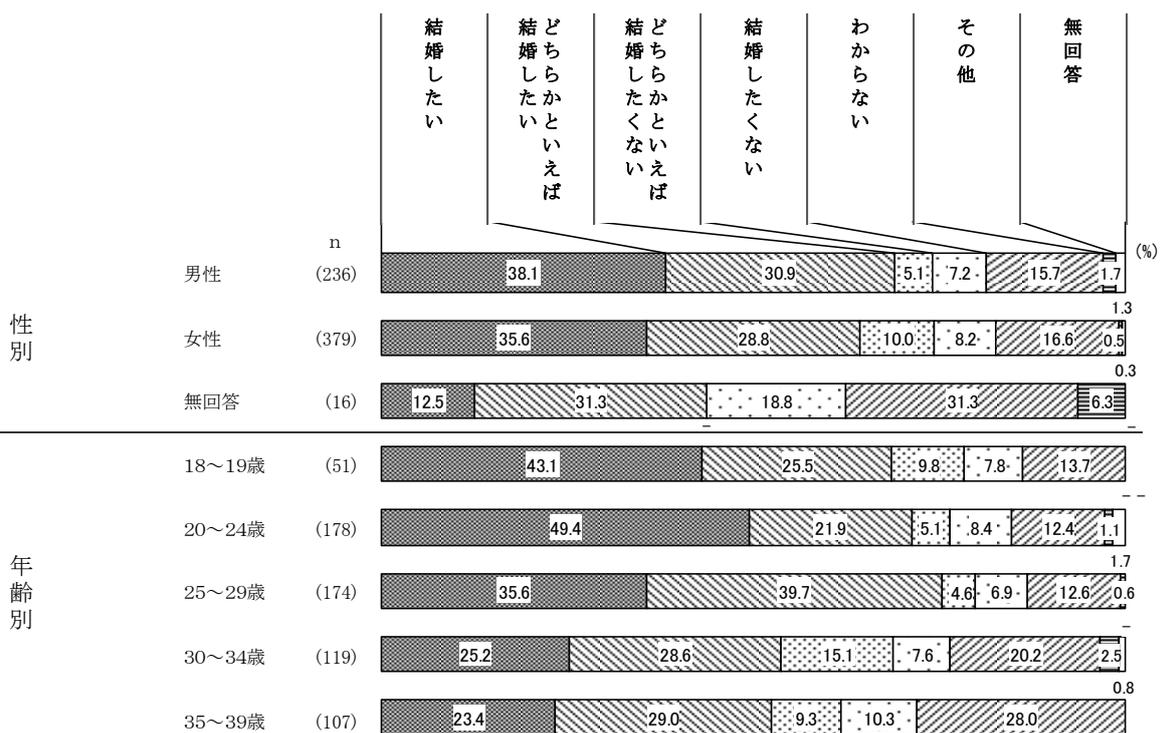
問 23 あなたは将来、結婚したいと思いますか。当てはまるものを1つ選んでください



【性別・年齢別／将来結婚したいか】

▶性別で見ると、男女で差はないが、無回答では「結婚したくない」が 18.8%、「わからない」が 31.3%と男性・女性に比べて高くなっている。

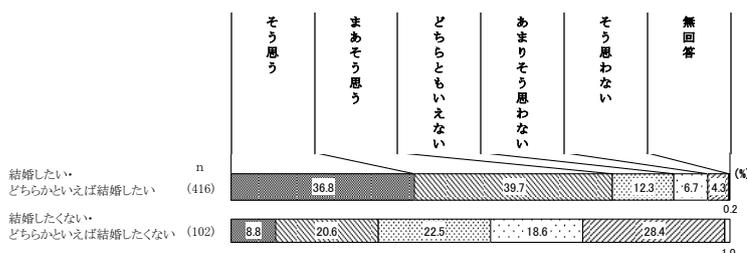
▶年齢別にみると、20代（20～24歳、25～29歳）の「結婚したい」が7割以上と、他の年代に比べて高くなっている。



【将来結婚したいか／結婚に対する考え】

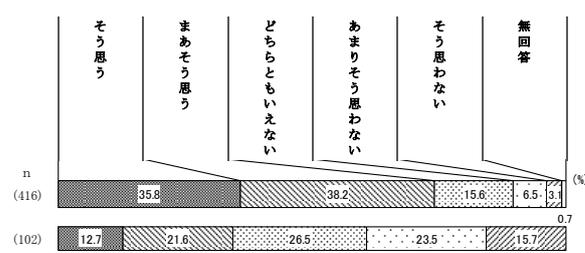
<パートナーとの絆を深めるために必要だ>

▶「結婚したい」を選んだ方は、「そう思う」が76.5%と「結婚したくない」を選んだ方に比べ高くなっている。



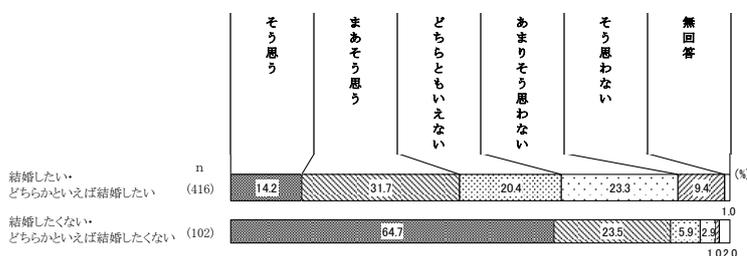
<経済面・心理面で安定した生活が送れる>

▶「結婚したい」を選んだ方は、「そう思う」が74.0%と「結婚したくない」を選んだ方に比べ高くなっている。



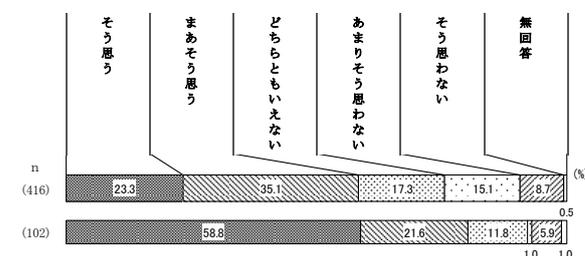
<結婚という形にこだわらなくても良い>

▶「結婚したい」を選んだ方は「そう思う」が45.9%と、「結婚したくない」を選んだ方に比べ低くなっている。



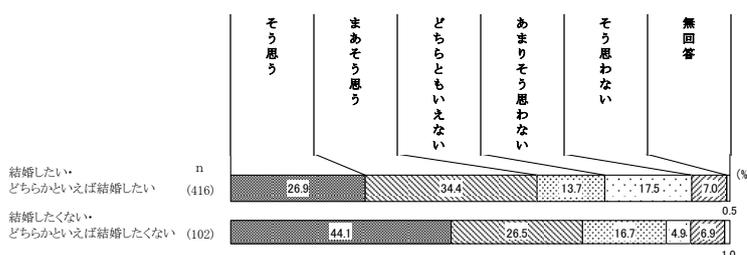
<子育て等の負担が増える>

▶「結婚したい」を選んだ方は58.4%、「結婚したくない」を選んだ方は80.4%が「そう思う」と回答している。



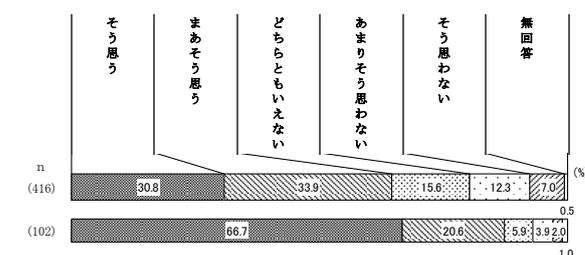
<社会的責任が重くなる>

▶「結婚したい」を選んだ方は61.3%、「結婚したくない」を選んだ方は70.6%が「そう思う」と回答している。



<親族との付き合いが大変だ>

▶「結婚したい」を選んだ方は64.7%、「結婚したくない」を選んだ方は87.3%が「そう思う」と回答している。

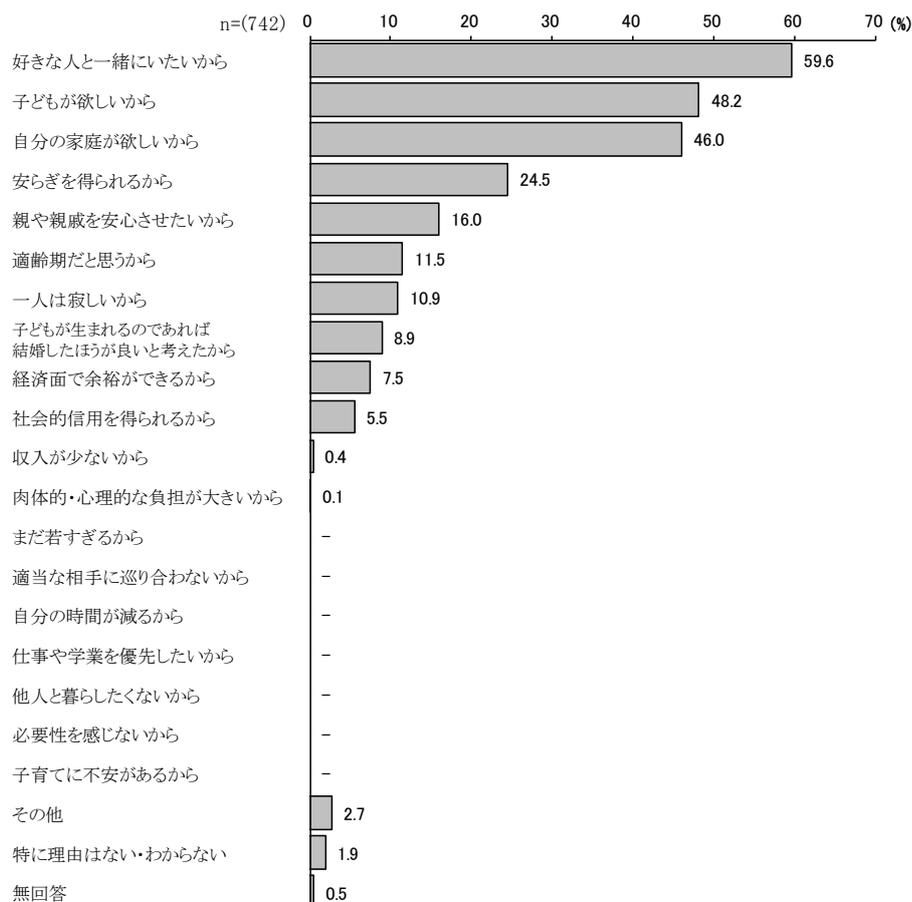


（４）結婚した理由、結婚していない方の結婚の希望に関する理由

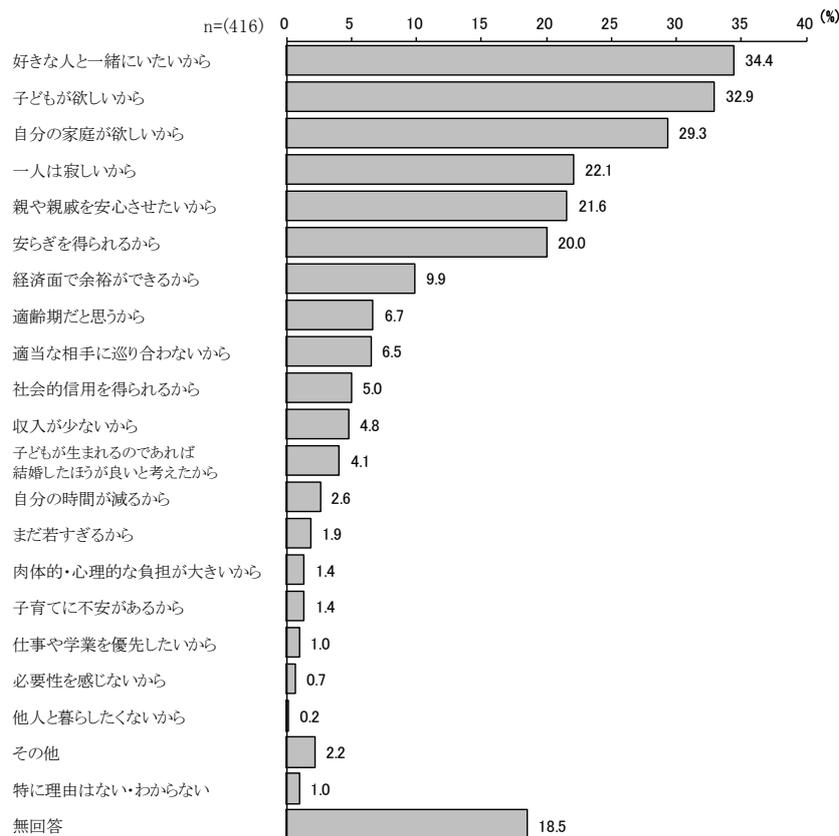
- ▶「結婚している」を選んだ方の結婚した理由については、「好きな人と一緒にいたいから」が 59.6%と最も高く、次いで「子どもが欲しいから」（48.2%）、「自分の家庭が欲しいから」（46.0%）となっている。
- ▶「結婚したい」を選んだ方の理由については、「好きな人と一緒にいたいから」が 34.4%と最も高く、次いで「子どもが欲しいから」（32.9%）、「自分の家庭が欲しいから」（29.3%）となっている。
- ▶「結婚したくない」を選んだ方の理由については、「自分の時間が減るから」が 44.1%と最も高く、次いで「必要性を感じないから」（41.2%）、「肉体的・心理的な負担が大きいから」（30.4%）となっている。

問 24 問 22 で「1 結婚している」を選んだ方は結婚した理由をお答えください。問 22 で「2 結婚していない」を選んだ方は問 23 で選んだ選択肢について、それを選んだ理由をお答えください。（〇は3つまで）

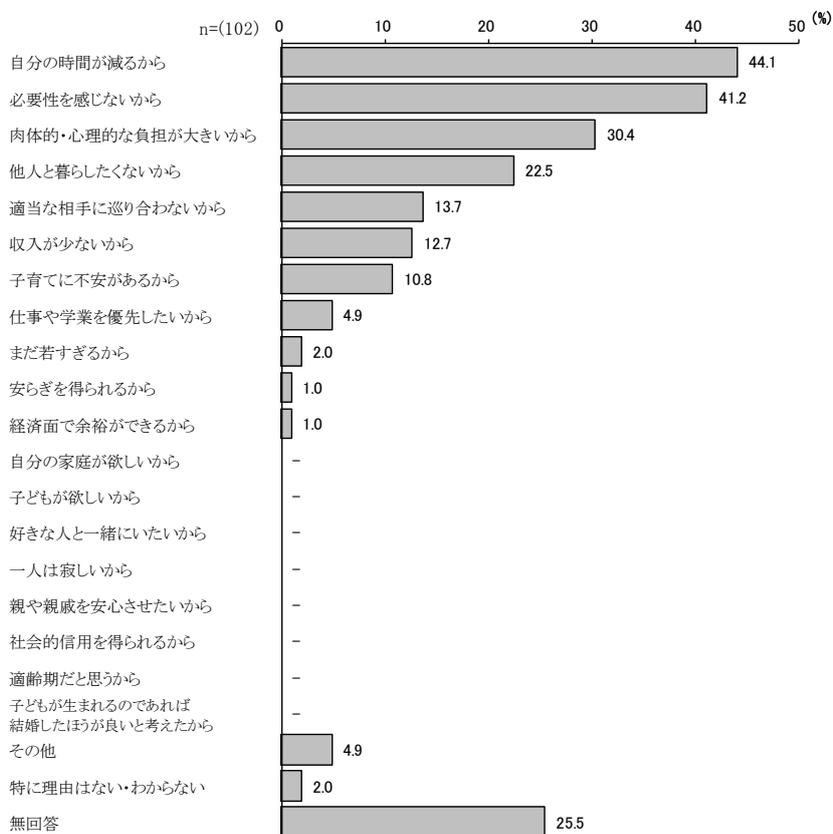
< 「結婚している」を選んだ方 >



< 「1 結婚したい」、「2 どちらかといえば結婚したい」を選んだ方 >



< 「3 どちらかといえば結婚したくない」、「4 結婚したくない」を選んだ方 >



【性別・年齢別／「結婚したい」を選んだ方の理由】

- ▶性別でみると、男性は「好きな人と一緒にいたいから」（39.9%）、「自分の家庭が欲しいから」（35.0%）が女性に比べ高く、女性は「子どもが欲しいから」（35.2%）、「親や親戚を安心させたいから」（25.0%）、「経済面で余裕ができるから」（13.1%）が男性に比べて高くなっている。
- ▶年齢別にみると、18～24歳では「好きな人と一緒にいたいから」が最も高く、25～39歳では「子どもが欲しいから」が最も高くなっている。また、「安らぎを得られるから」は年齢が低いほど高い傾向があり、「親や親戚を安心させたいから」「経済面で余裕ができるから」は年齢が高いほど高い傾向がある。

(上段:件 下段:%)

		調査数	好きな人と一緒にいた	子どもが欲しいから	自分の家庭が欲しいから	一人は寂しいから	親や親戚を安心させた	安らぎを得られるから	経済面で余裕ができるから	適齢期だと思えるから	適当な相手に巡り合わないから	社会的信用を得られるから	収入が少ないから
性別	男性	163 100.0	65 39.9	49 30.1	57 35.0	42 25.8	28 17.2	34 20.9	8 4.9	8 4.9	11 6.7	11 6.7	10 6.1
	女性	244 100.0	75 30.7	86 35.2	63 25.8	50 20.5	61 25.0	49 20.1	32 13.1	19 7.8	15 6.1	10 4.1	9 3.7
	無回答	7 100.0	2 28.6	-	1 14.3	-	1 14.3	-	-	-	1 14.3	-	1 14.3
年齢別	18～19歳	35 100.0	16 45.7	9 25.7	10 28.6	5 14.3	3 8.6	12 34.3	1 2.9	-	2 5.7	-	1 2.9
	20～24歳	127 100.0	46 36.2	35 27.6	44 34.6	32 25.2	24 18.9	37 29.1	12 9.4	7 5.5	2 1.6	9 7.1	3 2.4
	25～29歳	131 100.0	45 34.4	48 36.6	33 25.2	25 19.1	32 24.4	22 16.8	13 9.9	15 11.5	8 6.1	8 6.1	8 6.1
	30～34歳	64 100.0	24 37.5	26 40.6	19 29.7	16 25.0	16 25.0	7 10.9	8 12.5	3 4.7	2 3.1	4 6.3	4 6.3
	35～39歳	56 100.0	12 21.4	18 32.1	16 28.6	14 25.0	15 26.8	5 8.9	6 10.7	2 3.6	13 23.2	-	4 7.1

		調査数	良ければ考えたから	子どもが生まれるから	自分の時間が減るから	まだ若すぎるから	肉体的・心理的な負担が大きいから	子育てに不安があるから	仕事や学業を優先したから	必要性を感じないから	他人と暮らしたくないから	その他	特に理由はない・わからない	無回答
性別	男性	163 100.0	5 3.1	4 2.5	5 3.1	1 0.6	1 0.6	1 0.6	-	-	-	3 1.8	2 1.2	26 16.0
	女性	244 100.0	12 4.9	6 2.5	3 1.2	5 2.0	5 2.0	3 1.2	3 1.2	1 0.4	1 0.4	6 2.5	1 0.4	48 19.7
	無回答	7 100.0	-	1 14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1 14.3	3 42.9
年齢別	18～19歳	35 100.0	1 2.9	1 2.9	3 8.6	-	-	-	-	-	-	-	-	9 25.7
	20～24歳	127 100.0	5 3.9	3 2.4	4 3.1	1 0.8	3 2.4	1 0.8	-	-	-	2 1.6	1 0.8	26 20.5
	25～29歳	131 100.0	4 3.1	4 3.1	1 0.8	3 2.3	3 2.3	1 0.8	1 0.8	-	3 2.3	3 2.3	3 2.3	22 16.8
	30～34歳	64 100.0	5 7.8	1 1.6	-	-	-	-	1 1.6	1 1.6	1 1.6	1 1.6	-	10 15.6
	35～39歳	56 100.0	2 3.6	2 3.6	-	2 3.6	-	2 3.6	1 1.8	1 1.8	-	3 5.4	-	8 14.3

【性別・年齢別／「結婚したくない」を選んだ方の理由】

- ▶性別で見ると、男性は「必要性を感じないから」が27.6%と最も高く、女性は「自分の時間が減るから」が53.6%と最も高くなっている。男性は「収入が少ないから」（20.7%）が女性に比べ高く、女性は「自分の時間が減るから」（53.6%）、「肉体的・心理的な負担が大きいから」（36.2%）、「他人と暮らしたくないから」（29.0%）、「適当な相手に巡り合わないから」（15.9%）が男性に比べ高くなっている。
- ▶年齢別にみると、18～29歳では「自分の時間が減るから」、30～34歳では「自分の時間が減るから」「必要性を感じないから」、35～39歳では「必要性を感じないから」「肉体的・心理的な負担が大きいから」が最も高くなっている。

(上段:件 下段:%)

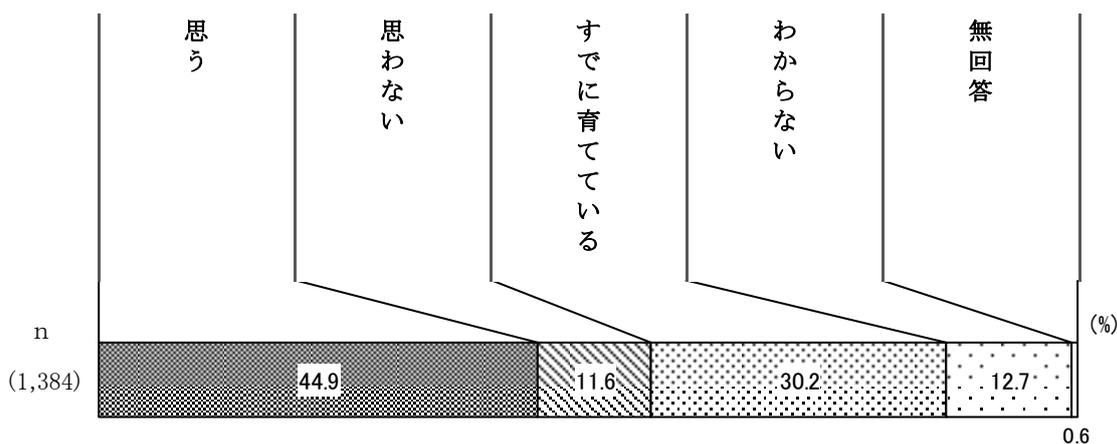
		調査数	自分の時間が減るから	必要性を感じないから	肉体的・心理的な負担が大きいから	他人と暮らしたくないから	適当な相手に巡り合わないから	収入が少ないから	子育てに不安があるから	仕事や学業を優先したから	まだ若すぎるから	安らぎを得られるから	経済面で余裕ができるから
性別	男性	29	7	8	5	2	1	6	4	2	1	1	-
		100.0	24.1	27.6	17.2	6.9	3.4	20.7	13.8	6.9	3.4	3.4	-
	女性	69	37	33	25	20	11	6	6	3	1	-	-
	100.0	53.6	47.8	36.2	29.0	15.9	8.7	8.7	4.3	1.4	-	-	
	無回答	3	1	1	1	1	1	-	1	-	-	-	-
	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-
年齢別	18～19歳	9	3	2	3	1	1	-	1	-	-	-	-
		100.0	33.3	22.2	33.3	11.1	11.1	-	11.1	-	-	-	-
	20～24歳	24	12	9	6	8	3	3	3	1	2	-	-
		100.0	50.0	37.5	25.0	33.3	12.5	12.5	12.5	4.2	8.3	-	-
	25～29歳	20	10	9	5	3	5	4	3	-	-	-	-
		100.0	50.0	45.0	25.0	15.0	25.0	20.0	15.0	-	-	-	-
30～34歳	27	13	13	8	4	4	4	1	3	-	1	-	
	100.0	48.1	48.1	29.6	14.8	14.8	14.8	3.7	11.1	-	3.7	-	
35～39歳	21	7	9	9	7	-	1	3	1	-	-	-	
	100.0	33.3	42.9	42.9	33.3	-	4.8	14.3	4.8	-	-	-	

		調査数	自分の家庭が欲しいから	子どもが欲しいから	好きな人と一緒にいたいから	一人は寂しいから	親や親戚を安心させたから	社会的信用を得られるから	適齢期だと思えるから	子どもが生まれるのであれば結婚したほうが良いと考えたから	その他	特に理由はない・わか	無回答
性別	男性	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48.3
	女性	69	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	11
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	7.2	2.9	15.9	
	無回答	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3
年齢別	18～19歳	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55.6
	20～24歳	24	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	4.2	20.8
	25～29歳	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.0	20.0
30～34歳	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.6	
35～39歳	21	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	19.0	

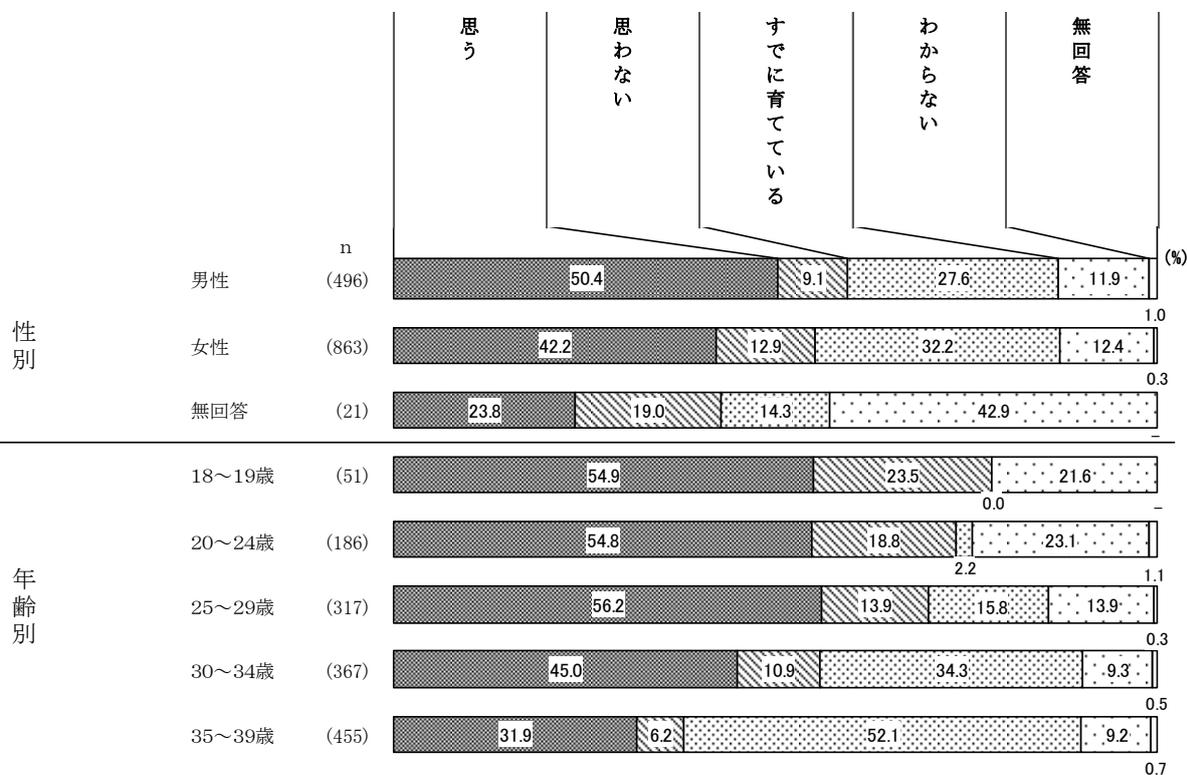
(5) 子育てしたいか

▶子育てしたいと思うかについては、「思う」が44.9%、「すでに育てている」が30.2%、「思わない」が11.6%となっている。

問 25 あなたは子どもを育てたいと思いますか。もっとも当てはまるものを1つ選んでください。



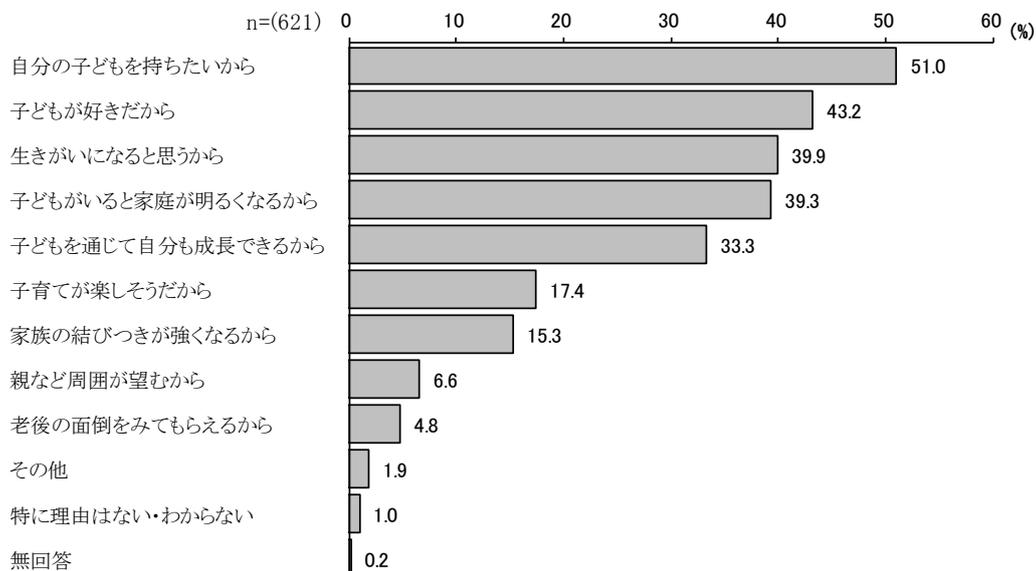
【性別・年齢別／子育てしたいか】



(6) 子育てしたい理由

▶子育てしたい理由については、「自分の子どもを持ちたいから」が51.0%と最も高く、次いで「子どもが好きだから」(43.2%)となっている。

問 26 あなたが子どもを育てたいと思う理由は何ですか。(○は3つまで)



【性別・年齢別／子育てしたい理由】

▶性別で見ると、男性は「生きがいになると思うから」(49.2%)、「子どもがいると家庭が明るくなるから」(47.6%)が女性に比べ高く、女性は「自分の子どもを持ちたいから」(56.3%)、「親など周囲が望むから」(9.3%)が男性に比べて高くなっている。

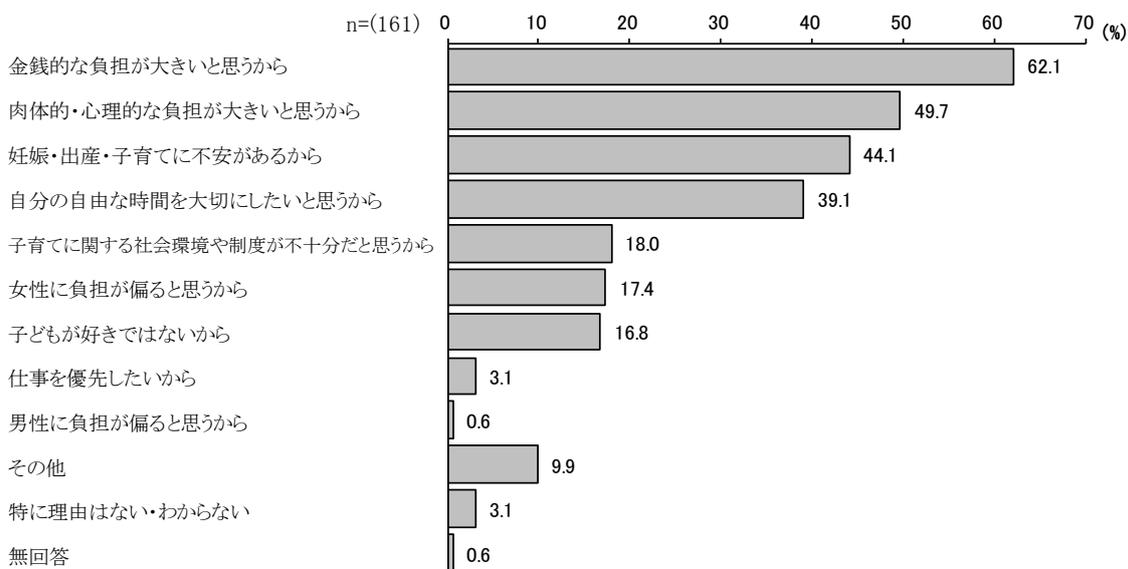
▶年齢別にみると、18～19歳の「子どもが好きだから」が57.1%と他の年代に比べて高くなっている。

		(上段:件 下段:%)												
		調査数	自分から	子どもが好きだから	生きがいになると思うから	子どもがいると家庭が明るくなるから	子どもを通じて自分も成長できるから	子育てが楽しそうだから	家族の結びつきが強くなるから	親など周囲が望むから	老後の面倒をみてもらえるから	その他	特に理由はない・わからない	無回答
性別	男性	250	109	109	123	119	85	50	33	7	9	5	3	-
		100.0	43.6	43.6	49.2	47.6	34.0	20.0	13.2	2.8	3.6	2.0	1.2	-
	女性	364	205	156	123	121	121	56	61	34	21	7	3	1
		100.0	56.3	42.9	33.8	33.2	33.2	15.4	16.8	9.3	5.8	1.9	0.8	0.3
	無回答	5	2	2	2	3	1	1	1	-	-	-	-	-
		100.0	40.0	40.0	40.0	60.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-
年齢別	18～19歳	28	11	16	11	14	4	6	3	2	1	-	-	-
		100.0	39.3	57.1	39.3	50.0	14.3	21.4	10.7	7.1	3.6	-	-	-
	20～24歳	102	51	48	40	41	34	12	19	8	2	3	2	-
		100.0	50.0	47.1	39.2	40.2	33.3	11.8	18.6	7.8	2.0	2.9	2.0	-
	25～29歳	178	96	78	72	58	59	31	23	11	12	5	2	-
	100.0	53.9	43.8	40.4	32.6	33.1	17.4	12.9	6.2	6.7	2.8	1.1	-	
30～34歳	165	89	65	70	60	57	30	26	15	4	1	2	1	
	100.0	53.9	39.4	42.4	36.4	34.5	18.2	15.8	9.1	2.4	0.6	1.2	0.6	
35～39歳	145	68	59	55	70	52	29	23	5	11	3	-	-	
	100.0	46.9	40.7	37.9	48.3	35.9	20.0	15.9	3.4	7.6	2.1	-	-	

(7) 子育てしたくない理由

▶子育てしたくない理由については、「金銭的な負担が大きいと思うから」が62.1%と最も高く、次いで「肉体的・心理的な負担が大きいと思うから」(49.7%)、「妊娠・出産・子育てに不安があるから」(44.1%)となっている。

問 27 あなたが子どもを育てたくないと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)



【性別・年齢別／子育てしたくない理由】

▶性別で見ると、男性は「金銭的な負担が大きいと思うから」(73.3%)が女性に比べ高く、女性は「肉体的・心理的な負担が大きいと思うから」(55.0%)、「妊娠・出産・子育てに不安があるから」(49.5%)が男性に比べて高くなっている。

▶年齢別にみると、すべての年齢で「金銭的な負担が大きいと思うから」が5割以上と高くなっている。

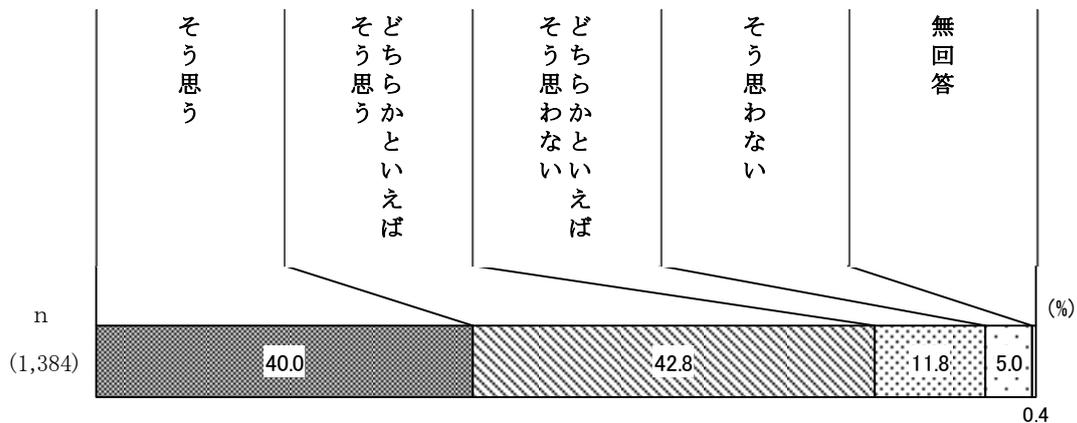
		調査数	金銭的な負担が大きい	肉体的・心理的な負担が大きい	妊娠・出産・子育てに不安がある	自分の自由な時間を大切にしたい	子育てに関する社会環境や制度が不十分	女性に負担が偏る	子どもが好きではない	仕事を優先したい	男性に負担が偏る	その他	特に理由はない・わからない	無回答
性別	男性	45	33	16	13	19	9	5	10	1	1	3	1	1
		100.0	73.3	35.6	28.9	42.2	20.0	11.1	22.2	2.2	2.2	6.7	2.2	2.2
	女性	111	65	61	55	44	17	20	17	4	-	12	4	-
	100.0	58.6	55.0	49.5	39.6	15.3	18.0	15.3	3.6	-	10.8	3.6	-	
	無回答	4	2	2	2	-	3	2	-	-	-	1	-	-
	100.0	50.0	50.0	50.0	-	75.0	50.0	-	-	-	-	25.0	-	-
年齢別	18~19歳	12	8	5	4	4	4	4	4	-	-	-	-	-
		100.0	66.7	41.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-
	20~24歳	35	22	16	15	12	7	4	7	3	-	2	2	1
		100.0	62.9	45.7	42.9	34.3	20.0	11.4	20.0	8.6	-	5.7	5.7	2.9
	25~29歳	44	30	23	21	18	10	9	4	-	1	5	-	-
	100.0	68.2	52.3	47.7	40.9	22.7	20.5	9.1	-	2.3	11.4	-	-	
30~34歳	40	25	18	19	21	4	5	6	1	-	3	2	-	
	100.0	62.5	45.0	47.5	52.5	10.0	12.5	15.0	2.5	-	7.5	5.0	-	
35~39歳	28	15	16	11	8	3	5	6	1	-	5	1	-	
	100.0	53.6	57.1	39.3	28.6	10.7	17.9	21.4	3.6	-	17.9	3.6	-	

6 仙台市に住み続けることについて

(1) 仙台市に住みたいと思うか

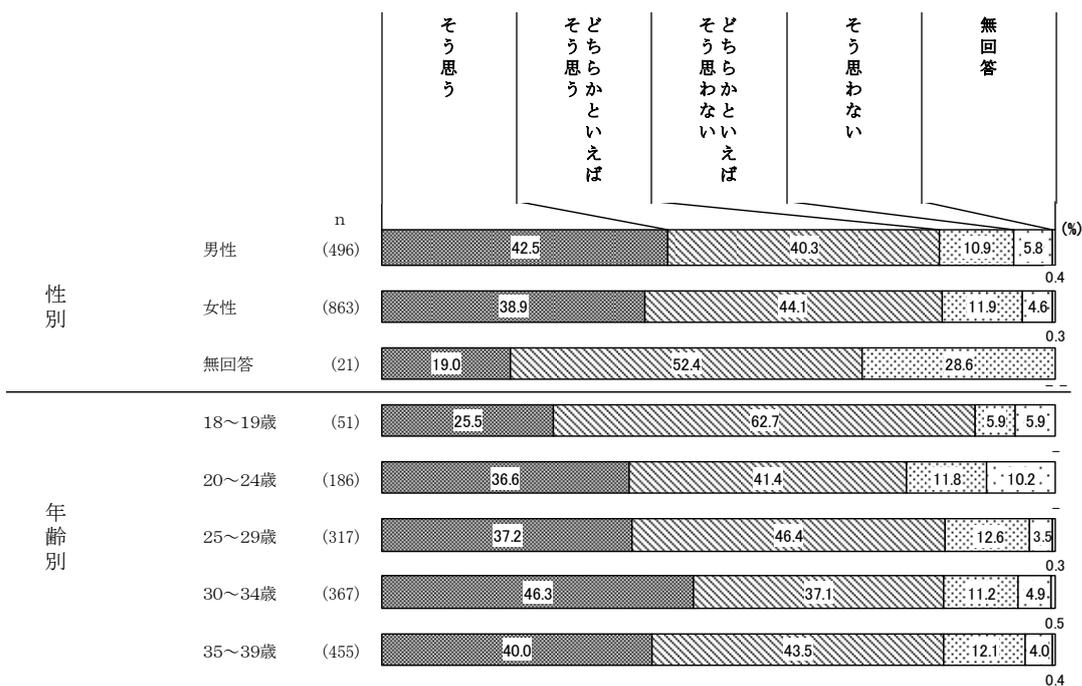
▶仙台市に住みたいと思うかについては、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた「そう思う」は8割以上を占めている。

問 28 あなたは仙台市に今後も住みたいと思いますか。または、一時期市外に転出して将来的には仙台市に住みたいと思いますか。当てはまるものを1つ選んでください。



【性別・年齢別／仙台市に住みたいと思うか】

▶年齢別にみると、ほぼすべての年代で「そう思う」が8割以上と高くなっているが、20～24歳では「そう思う」が78.0%と他の年代に比べてやや低くなっている。



【仙台市に住みたいと思うか／生活の満足度の要因】

<仙台市に住みたいと思うか／満足度の高いもの>

▶満足度の高いもの別にみると、「**そう思う**」と回答した方は、「**家計・金銭**」に満足している割合が「**そう思わない**」と回答した方よりも高くなっている。また、「**そう思う**」と回答した方は、特に「**家庭・家族**」（72.0%）に満足している割合が高くなっている。

(上段:件 下段:%)

		満足度の高いもの											
		調査数	仕事	学業	家計・金銭	家庭・家族	人間関係	恋愛・結婚	趣味・余暇	健康	その他	わからない	無回答
仙台市に住みたいと思うか	そう思う	436	177	33	117	314	137	94	173	103	6	4	3
		100.0	40.6	7.6	26.8	72.0	31.4	21.6	39.7	23.6	1.4	0.9	0.7
	どちらかといえばそう思う	397	122	29	85	238	119	73	173	84	5	9	1
		100.0	30.7	7.3	21.4	59.9	30.0	18.4	43.6	21.2	1.3	2.3	0.3
仙台市に住みたいと思うか	どちらかといえばそう思わない	95	38	4	18	64	26	23	41	16	2	4	1
		100.0	40.0	4.2	18.9	67.4	27.4	24.2	43.2	16.8	2.1	4.2	1.1
仙台市に住みたいと思うか	そう思わない	32	10	8	4	17	11	10	12	8	-	-	-
		100.0	31.3	25.0	12.5	53.1	34.4	31.3	37.5	25.0	-	-	-

<仙台市に住みたいと思うか／不満に感じているもの>

▶不満に感じているもの別にみると、「**そう思わない**」と回答した方は、「**仕事**」「**家計・金銭**」「**家庭・家族**」「**人間関係**」「**健康**」を不満に思っている割合が、他に比べて高くなっている。

(上段:件 下段:%)

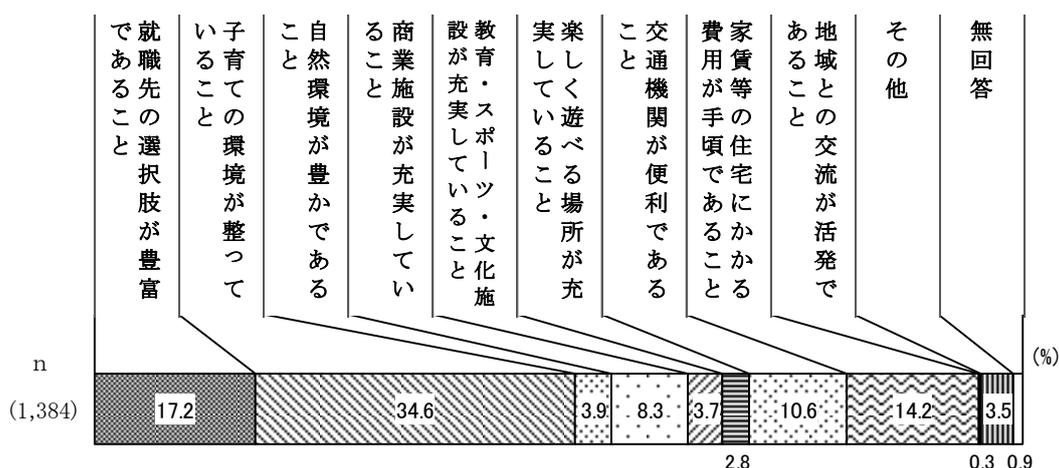
		不満に感じているもの											
		調査数	仕事	学業	家計・金銭	家庭・家族	人間関係	恋愛・結婚	趣味・余暇	健康	その他	わからない	無回答
仙台市に住みたいと思うか	そう思う	116	64	4	96	21	17	24	33	26	1	-	2
		100.0	55.2	3.4	82.8	18.1	14.7	20.7	28.4	22.4	0.9	-	1.7
	どちらかといえばそう思う	195	114	7	159	47	44	43	49	42	8	1	1
		100.0	58.5	3.6	81.5	24.1	22.6	22.1	25.1	21.5	4.1	0.5	0.5
仙台市に住みたいと思うか	どちらかといえばそう思わない	67	39	3	54	16	13	5	27	13	5	1	-
		100.0	58.2	4.5	80.6	23.9	19.4	7.5	40.3	19.4	7.5	1.5	-
仙台市に住みたいと思うか	そう思わない	37	24	2	35	14	15	12	11	16	8	-	-
		100.0	64.9	5.4	94.6	37.8	40.5	32.4	29.7	43.2	21.6	-	-

(2) 仙台市に住み続けるために重要なこと

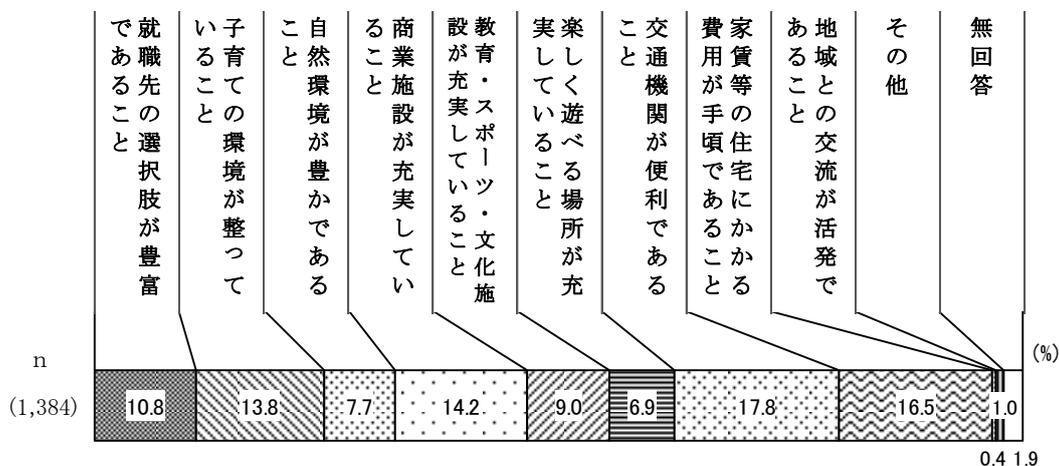
- ▶ 仙台市に住み続けるために1番目に重要なことについては、「子育ての環境が整っていること」が34.6%と最も高く、次いで「就職先の選択肢が豊富であること」が17.2%となっている。
- ▶ 仙台市に住み続けるために2番目に重要なことについては、「交通機関が便利であること」が17.8%と最も高く、次いで「家賃等の住宅にかかる費用が手頃であること」が16.5%となっている。
- ▶ 仙台市に住み続けるために3番目に重要なことについては、「交通機関が便利であること」が17.8%と最も高く、次いで「商業施設が充実していること」が16.0%となっている。

問 29 あなたが今後も仙台市に住み続けるために、重要なことは次のうちどれですか。上位3つを番号でお答えください。

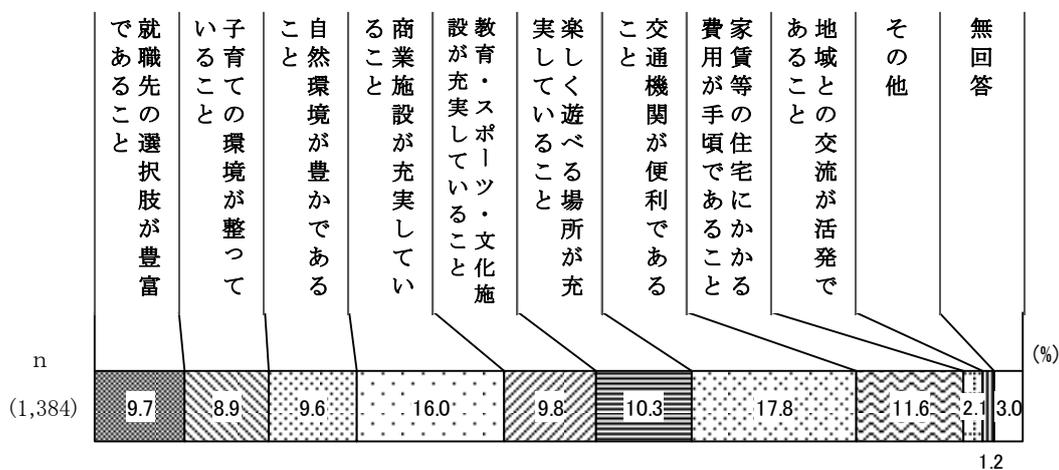
< 1番目に重要 >



< 2番目に重要 >



< 3番目に重要 >



【性別・年齢別／仙台市に住み続けるために重要なこと】

- ▶ 1番目に重要なことを性別で見ると、男女ともに「子育ての環境が整っていること」が最も高くなっている。
- ▶ 1番目に重要なことを年齢別で見ると、25歳以上では「子育ての環境が整っていること」が3割以上と他の年代に比べて高くなっている。また、「就職先の選択肢が豊富であること」は年齢が低いほど高い傾向がある。

< 1番目に重要 >

(上段:件 下段:%)

		調査数	子育ての環境が整っていること	就職先の選択肢が豊富であること	家賃等の住宅にかかる費用が手頃であること	交通機関が便利であること	商業施設が充実していること	自然環境が豊かであること	と施設が充実していること	教育・スポーツ・文化施設が充実していること	楽しく遊べる場所が充実していること	地域との交流が活発であること	その他	無回答
性別	男性	496 100.0	150 30.2	91 18.3	75 15.1	38 7.7	46 9.3	27 5.4	27 5.4	15 3.0	2 0.4	19 3.8	6 1.2	
	女性	863 100.0	325 37.7	139 16.1	119 13.8	106 12.3	65 7.5	27 3.1	23 2.7	24 2.8	2 0.2	27 3.1	6 0.7	
	無回答	21 100.0	4 19.0	7 33.3	1 4.8	3 14.3	3 14.3	-	1 4.8	-	-	2 9.5	-	
年齢別	18～19歳	51 100.0	7 13.7	16 31.4	7 13.7	9 17.6	7 13.7	1 2.0	2 3.9	-	-	-	2 3.9	-
	20～24歳	186 100.0	35 18.8	50 26.9	32 17.2	17 9.1	14 7.5	10 5.4	10 5.4	12 6.5	1 0.5	4 2.2	1 0.5	
	25～29歳	317 100.0	109 34.4	54 17.0	55 17.4	28 8.8	31 9.8	15 4.7	6 1.9	10 3.2	1 0.3	7 2.2	1 0.3	
	30～34歳	367 100.0	147 40.1	53 14.4	43 11.7	41 11.2	26 7.1	9 2.5	14 3.8	12 3.3	-	15 4.1	7 1.9	
	35～39歳	455 100.0	180 39.6	63 13.8	59 13.0	52 11.4	35 7.7	19 4.2	18 4.0	5 1.1	2 0.4	19 4.2	3 0.7	

7 自由意見

問 30 このアンケートでお伺いしたことに关しまして、日頃お感じになっていることをご自由にお書きください。

自由意見	件数
1. 経済的負担について	計 283 件
① 子育て家庭への負担軽減	101 件
② 給料・収入・税金	83 件
③ 光熱費・家賃等	26 件
④ 医療費	25 件
⑤ 妊娠・出産にかかる負担軽減	17 件
⑥ 物価高	15 件
⑦ 交通費	7 件
⑧ その他	9 件
2. 生活環境について	計 182 件
① 遊び場（公園や屋内施設）	79 件
② 居住環境	64 件
③ 交通	23 件
④ 公共施設（図書館など）	7 件
⑤ 学習できる場所	6 件
⑥ その他	3 件
3. 行政全般について	計 157 件
① 各種支援	66 件
② 行政の施策・計画づくり	55 件
③ 行政手続き・窓口対応・相談窓口	21 件
④ 政治・選挙	7 件
⑤ その他	8 件
4. 子ども・子育てについて	計 83 件
① 幼稚園・保育施設等	36 件
② 子育て環境	28 件
③ 学校	12 件
④ 妊娠・出産	3 件
⑤ その他	4 件

5. 労働環境について	計	48 件
① 労働環境		48 件
6. 家族・家庭について	計	47 件
① 結婚		41 件
② 家族関係		3 件
③ その他		3 件
7. 交流・イベント等について	計	28 件
① 交流		16 件
② イベント		12 件
8. その他	計	80 件
① アンケート		21 件
② 特になし		27 件
③ その他		32 件

※ 1つの自由意見に複数の項目に係る内容が含まれる場合は、それぞれの項目に計上している。

【自由意見（一部抜粋）】

1. 経済的負担について

① 子育て家庭への負担軽減

○所得に応じて子育てにかかる費用が変わることはおかしい。来春に娘が産まれる予定だが、今後のライフシミュレーションをした際に、2人目、3人目と楽観的に見る事ができない。人口減は税収減に繋がると思って、人が本気で増えるような政策をしてほしいと思う。

○同年代の友人が出産し、子ども・結婚についてより深く考える事が多くなった。国が今後、どんどん税金として私達からお金をとる中で、子どもが欲しいかと聞かれると「欲しいと思えない」です。個人的には、将来的に結婚して子どもが欲しいが、現実的にはとても難しいのかもしれないと思う。その中で、一般市民の生活に寄り添った「補助」がないと、今後も私と同じ様な考え方をする人が増えていくと思う。仙台市がより活気のある街になることを心から願っています。

② 給料・収入・税金

○他の市に比べて最低賃金が低い。結婚する人に対しても手当の給付や若者に寄り添った制度があると安心できます。家庭を築くにあたっての不安が多いので、もう少しこれからの若者に目を向けて欲しい。

○税金関係が高く家計を圧迫していることが悩みです。

③ 光熱費・家賃等

○光熱費などの支援が手厚いと助かる。特に冬の電気代ガス代など。

○仙台市はとても住みやすいと思いますが、希望するエリアの土地が高くて、家を建てたいですが買えません。

④ 医療費

○子ども医療費助成が18歳までになってほしい。

○子育てに関して、給食費無料、医療費無料の期間の延長などのサポートがあるとありがたいと思います。特に子供は持病があるため医療費に関しては現時点の制度にも、だいぶ助けられてきました。ありがとうございます。

⑤ 妊娠・出産にかかる負担軽減

○結婚後、子どもがなかなかできなくて、不妊治療（体外受精）で第一子を出産しました。この時はまだ保険適用になる前で、自費で払った後、助成金を頂きました。行政に感謝しています。ただ、今第二子を希望して治療していますが、なかなかうまくいきません。私自身の体の変化もあるかもしれませんが、けれど大きいのは、不妊治療が保険適用になった事で、「前はやれたのに、今回はやれない内容」がいくつもある事だと思っています。保険でやるのと、保険は諦めて自費でやるのとでは、概算で15万円違います。保険でやれることの内容は、今後も議論されていくと思いますが…。仙台市が独自で、自費診療で治療した人へ助成を復活してくれたら、迷わず自費で必要なオプションをつけてしっかり治療できるのと思っています。期待しています。

⑥ 物価高

○物価が高いので自由に趣味や娯楽を楽しむにくくなっている。

⑦ 交通費

○地下鉄が高く、ほとんど利用しない。結局車に頼ってしまう。地下鉄(往復) + 駐車場代を考えると、車で街まで行った方が安くすむ。これでは利用者が増えないと思います。

2. 生活環境について

① 遊び場(公園や屋内施設)

○もっと子どもと親が楽しめる施設があるといい。山形など県外には魅力的な施設、公園が沢山あります。仙台にもそういう場所がもっと増えることを望みます。

○大学生になると運動しなくなってしまう人がとても多い気がするので、学生がアクセスしやすく気軽に利用できるような運動施設がもっとあると良いと思う。

② 居住環境

○私は近くに両親、家族、子どもがいて、頼ることができて住む家もあり幸せだと思う。話せる友人が多いのも地元だからだと思う。2年前、関東に住んでいた際、初めての出産育児で辛い時、頼れる人がいなくて本当に心身ともに疲れた経験があるので、近所付き合いなど、助け合える環境があれば、私も誰かを助けていきたい。

○私は、就職を機に県外から移住し、家庭を持ち、今後もずっと仙台市に住み続けていきたいと考えています。仙台市は自然と街が調和して恵まれた環境だと思いますので、ぜひこのすばらしさを発信して、私のような移住者を増やし活気ある街にしてほしいと願っています。

③ 交通

○他県から来ると、道路や交通網が発達していて車での移動などしやすく感じる。

○公共交通機関が不便である。高齢者、運転免許のない人間は住み辛い地域が多い。バス路線・ダイヤ本数の充実。レンタルサイクルを住宅地に設置するなどして欲しい。

④ 公共施設(図書館など)

○この間、仙台市民図書館に行った。とてもオシャレできれいな図書館だったが、自習するスペースが少なく、満席だった。仙台市という大都市に対する図書館の規模が小さいように感じた。

⑤ 学習できる場所

○大人になってから、自ら勉強したいと思うことが増え、仕事帰りにもうひと頑張りできるように、自宅以外の無料で勉強出来る場所があったらいいと思う(できれば仙台駅周辺に)。今の時代、全員が終身雇用となるわけではなく、転職する人も増えているので、資格取得を目指して、勉強スペースを欲している人は結構いるのではないかと思う。年齢制限(19歳以上等)を設けた無料学習スペースの周りでカフェやドリンク販売をすれば費用のカバーはできないだろうか…。

3. 行政全般について

① 各種支援

- 今年の3月に子どもと2人で仙台市内に引っ越してきました。一人親への支援制度が、所得の制限などなく充実しているといいなと思います。
- 市政だよりなどをみていると、いろんな支援をしてくれていると思いますが、気づくのが遅くて利用できなかったり、日にちが合わなくて利用できなかったりしているので、常に何をしてくれているか自分でも情報収集することが必要なのかなと思っています。仙台市でやってくれていることを知らないだけだと思うので、自分で調べて、折角の支援や制度を利用したいと思います。
- 子育てに対する支援内容が不透明なので、市民が受けられる制度等をホームページや SNS を通じて知らせて欲しい。

② 行政の施策・計画づくり

- 仙台市は商業施設や文化施設と自然がどれも豊かであることが1番の魅力だと思います。自然も守りつつ、発展して行ってほしいです。また、今後仙台市を開発していく上で、美術館移転の話が進みかけた時のように、地元の人意見をしっかり吸い上げるようにしていくことが重要だと思います。
- 独身の頃よりも、子育てをするようになってからのの方が相談できる場や行政のお世話になることが増え、益々市の取り組みや、市政に関心を持つようになりました。誰にとっても住みよく心地よい街になるよう、市民として参加できるものには参加していきたいです。こども若者局の働きに期待しております。どうかよろしくお願いします。

③ 行政手続き・窓口対応・相談窓口

- 市の相談窓口をもっと周知し、誰でも気軽に利用できる環境が整えられると良いと思います。子育て支援の充実に期待しています。
- 平日は空いていないので土日に関心できる場所が欲しい。

④ 政治・選挙

- 選挙の投票をオンラインで出来るように推進してほしい。

4. 子ども・子育てについて

① 幼稚園・保育施設等

- 現在、妊娠中で「保活」をしていましたが、住んでいる地域にここ2～3年で保育施設が複数新設されたおかげで、入所に対する不安は小さいです。自営業のため、すぐに復職が必要となりますが、まずは子どもが預けられそうだ、と希望が抱ける点で勤労意欲がわきます。整備して下さいありがとうございます。
- 幼稚園(こども園)の預かり保育がいっぱいで働きたくても働けない状態です。幼稚園の預かり保育も体制を見直して働くことを希望する人が利用できるように仙台市でも働きかけて欲しい。
- 仕事していてもしていなくても保育園に預けられるようにしてほしい。

② 子育て環境

- 子育てに関して、授乳室・ミルクを作るお湯やおむつ交換（男性でも入れるところ）場所を増やして欲しい。あっても場所が分かりづらい。
- 小学二年生の子供が居ますが、以前住んでいた東京都に比べると、放課後に子供が遊べる場所（児童館や体育館）や習い事の選択肢が少ないように感じています。東京都では、公共施設で実施される安価な習い事が充実していました。仙台市は広いので単純に比較はできませんが、この点でもう少し選択肢が増えると、子育て世代にとっては住みやすい街になると感じています。

③ 学校

- 発達障害児を育てています。グレーゾーンで普通高校のみしか選べません。知能があってもコミュニケーションが取れない子もいるので違う選択肢が欲しいと思った。

④ 妊娠・出産

- 妊婦さんや産後のケアについては最近充実していると感じているが、流産・死産などの喪失経験をした方に対してのサポート、ケアが足りないと思います。他県ではそういった方のコミュニティや相談できる窓口が充実しており、パンフレットなども市役所に置いてあるそうです。当事者だけではなく他の方にも知っておいてほしいことだと思っているので、仙台市や宮城県内でぜひ取り入れて頂きたいと思います。その経験をした方が、今後妊娠した場合も病院以外でのケアも重要だと思うので母子手帳を受け取る際の、保健師や看護師さん、助産師さんとの面談も少しでも不安を減らすため手厚く行って欲しいです。

5. 労働環境について

① 労働環境

- 会社で長時間働いている人が多くて大変そうに見える（私は短時間で働いている）。働いている人は皆仕事に追われて疲れていると思う。教育・医療・その他の職場の現場の声を行政はもっと聴くべきだと思う。
- 住みやすい場所だとは思っているが、職の選択肢が少なく、県外に行くことも考えてしまう。自分は理系だが、転職を考えた時に仙台市内に職が少なく困った（宮城県全体としては大崎市などに職があるものの通勤時間を考えると県外に出た方が手っ取り早く感じる）。

6. 家族・家庭について

① 結婚

- 結婚するかどうかは個人の自由だと思うが、私自身は結婚して本当に良かったと思っています。最大の味方がそばにいる安心感は大きいです。
- 36歳になりやっと正社員になれたが、今のお給料を考えると自分の老後や親の介護が不安。自分のことで精一杯で、結婚や子育てをしたいと思えない。

② 家族関係

○夫の両親との同居には、初め抵抗と不安がありました。良い距離感で生活できており、夕飯の支度や帰りが遅い時の保育園の迎えを協力してもらえているおかげで仕事も家庭も充実していると感じられるのだと思います。義父母の存在がありがたいです。

7. 交流・イベント等について

① 交流

○若者同士での出会いの場、年代の垣根を超えた共通の趣味を持つ人同士が集まれる場が増えると活気が生まれると思います。

○1人暮らしの身としては、やはり地域交流の機会がない。

② イベント

○私は音楽活動をしています。同じミュージシャン仲間と話をしても、もう少し市民が関わることが出来るようなミュージシャンやパフォーマー、アーティストが活躍できるイベントが増えるといいと思います。また、路上などで予約制や時間を決めて、他の県がやっているような誰でも許可さえあれば使えるフリーのパフォーマンスの場所（公園や駅前など）があると嬉しいです。

○結婚という質問項目がありましたが、正直相手もいなければ探してみようという心の余裕もないので、市で私達の年齢に合わせたイベントがあれば良いと思いました。

8. その他

① アンケート

○アンケートの設問や回答から、若年層の悩みへの寄り添いや、結婚子育てへの障害事由を明らかにして支援に繋げようという意図が感じられ、それ自体は重要かつ良いことだと思います。ただ、今回の対象となる若年層には自分のように安定して就労をし、結婚をして子育てしている者も多数います。そのような子育て層への支援は緊急性がないと思うかもしれませんが、仙台市が他の自治体に比べて子育て世帯にとって、住みやすい環境を整えることにも引き続き取り組んでいただきたいです。

○一人で住む家と職場だけをただ往復する毎日が辛くなるときがあります。自分だけだどつい悪いほうに思考がいつてしまいます。そんな時に誰かに話せる何かがあればいいなあと思います。電話などで自分だけが悩みを話して聞いてもらうのも良いですが、他の人の話も聞けたりしたら自分の存在価値につながって、自己肯定感も高まるのでは…と思います。今年、初めて仙台に住みはじめたのですが、今まで住んでいた県ではこのようなアンケートなどなかったと思うので、仙台市の取り組みがとても良いと思いました。